

中核市に関する市民意識調査報告書

平成26年3月

松戸市

目次

I. 調査概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査の設計	1
3. 回収状況	1
4. 標本誤差	2
5. 報告書の見方	2
6. 回答者の属性	3
(1) 性別	3
(2) 年齢	3
(3) 家族構成	3
(4) 同居している子ども	4
(5) 配偶者の就労状況	4
(6) 職業	5
(7) 居住地区	6
(8) 住宅の種類	7
(9) 居住パターン	8
(10) 居住年数	8
II. 調査結果の分析	9
1. 好きな街について	9
(1) あなたが好きな街	9
(2) 松戸市と好きな街との相違	11
2. 定住意向について	14
3. 松戸市の施策について	16
(1) 施策に対する満足度	16
(2) 今後優先すべき施策	21
4. 中核市制度について	29
(1) 中核市制度の認知度	29
(2) 中核市への移行に対する賛否	33
(3) 中核市に移行する場合に期待すること	35
(4) 中核市に移行する場合に望ましい保健所の場所	38
(5) 保健所の利用頻度	40
5. 自由意見	41
(1) 中核市に関する自由意見	41
(2) その他の自由意見	59
III. 資料	71
1. 調査票	71
2. 中核市に関する説明書（調査票に添付）	79

I. 調査概要

1. 調査の目的

市民にとって住みよい、魅力あるまちづくりを進めるために、中核市への移行を検討するにあたって、市民の意向を聞くことを目的として実施した。

2. 調査の設計

ア) 調査対象 3,000 人（松戸市に居住する 20 歳以上の男女を無作為抽出、母数 368,194 人（平成 26 年 1 月 7 日現在の住民基本台帳による））

イ) 調査方法 郵送による配布・回収

ウ) 調査期間 平成 26 年 1 月 17 日～1 月 31 日（返送期日）

エ) 調査項目

- ①回答者の属性
- ②好きな街について
- ③定住意向について
- ④松戸市の施策について
- ⑤中核市制度について
- ⑥自由意見

3. 回収状況

ア) 有効標本数：3,000 人

イ) 回収数：1,409 人

ウ) 回収率：47.0%

4. 標本誤差

本調査は無作為抽出法により行ったものであるため、標本抽出にともなう標本誤差を数学的に計算することが可能です。以下に、信頼水準 95% の場合の誤差算出式と早見表を掲載します。

$$\text{標本誤差} = \pm 1.96 \sqrt{(N-n) / (N-1) \times P (1-P) / n}$$

N = 母集団の数 (松戸市の 20 歳以上人口 368,194 人、平成 26 年 1 月 7 日現在の住民基本台帳人口)

n = 回答サンプル数

P = 各設問の回答比率

回答比率 (P) 標本数 (n)	5%または 95%程度	10%または 90%程度	20%または 80%程度	30%または 70%程度	40%または 60%程度	50%程度
100	±4.27	±5.88	±7.84	±8.98	±9.60	±9.80
300	±2.47	±3.39	±4.52	±5.18	±5.54	±5.66
500	±1.91	±2.63	±3.50	±4.01	±4.29	±4.38
1,000	±1.35	±1.86	±2.48	±2.84	±3.03	±3.09
1,409	±1.14	±1.56	±2.08	±2.39	±2.55	±2.61
5,000	±0.60	±0.83	±1.10	±1.26	±1.35	±1.38
10,000	±0.42	±0.58	±0.77	±0.89	±0.95	±0.97

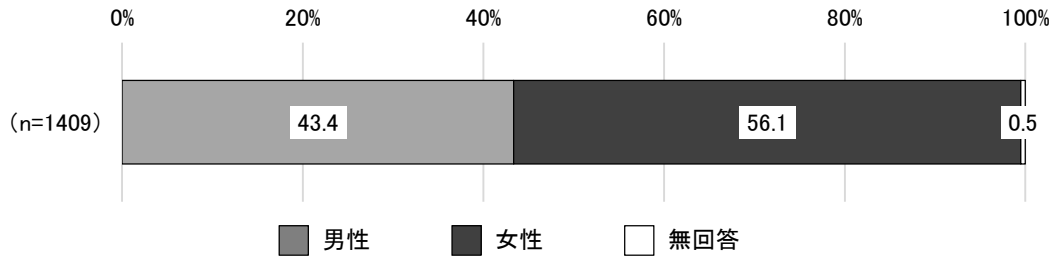
5. 報告書の見方

- ・ 図表中の (n = *) および () 内の数値は、集計母数を表しています。
- ・ 回答の比率 (%) は、その設問の回答者数を母数として算出しています。そのため、複数回答の場合、選択肢ごとの割合を合計すると 100% を超えることがあります。
- ・ 回答の比率 (%) は、小数点以下第 2 位を四捨五入しています。そのため、属性ごとの回答比率の合計が、100% にならないことがあります。

6. 回答者の属性

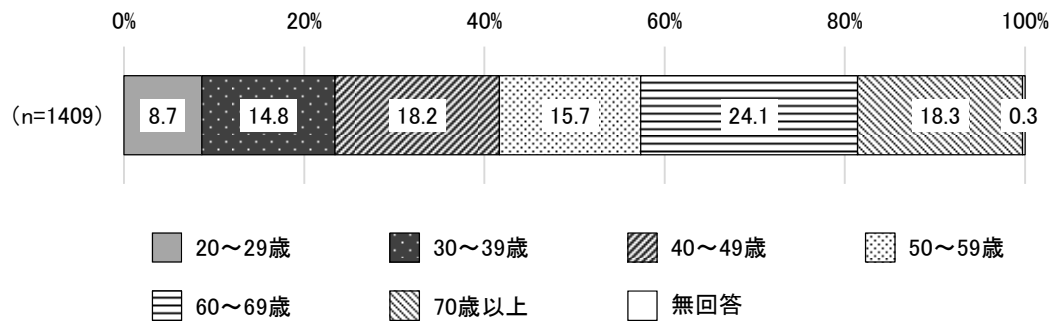
(1) 性別

性別は、「女性」が「男性」より多くなっています。



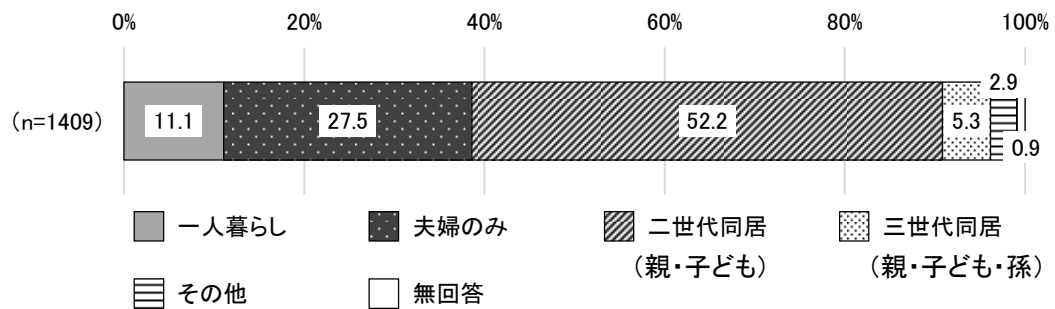
(2) 年齢

年齢は、「60～69歳」が24.1%で最も多く、次いで「70歳以上」と「40～49歳」が18%を超えています。



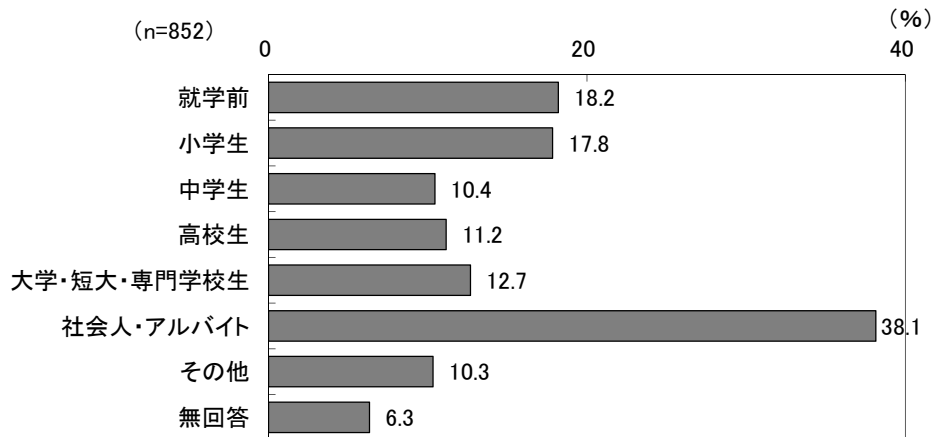
(3) 家族構成

家族構成は、「二世世代同居（親・子ども）」が半数を超えて最も多く、次いで「夫婦のみ」が27.5%となっています。



(4) 同居している子ども

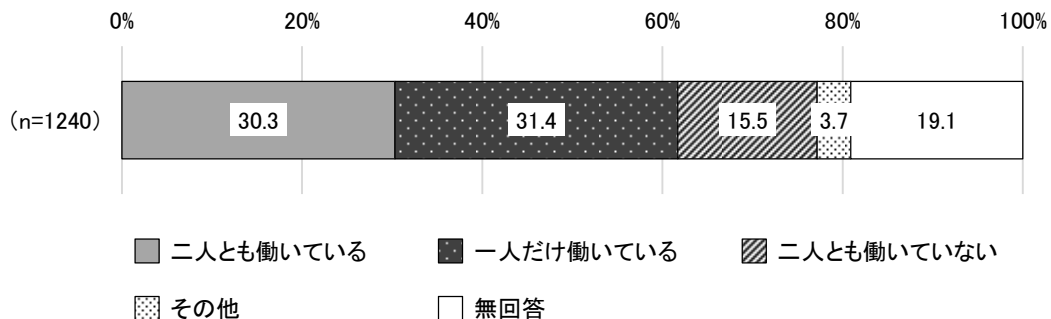
同居している子どもは、「社会人・アルバイト」が38.1%で最も多く、次いで「就学前」「小学生」が18%前後となっています。



(5) 配偶者の就労状況

配偶者の就労状況をみると、「一人だけ働いている」と「二人とも働いている」が約30%で同程度となっています。

年齢別にみると、20歳代から50歳代では、年代が上がるにつれて、「二人とも働いている」割合が高くなり、50歳代は47.7%と半数近くを占めています。



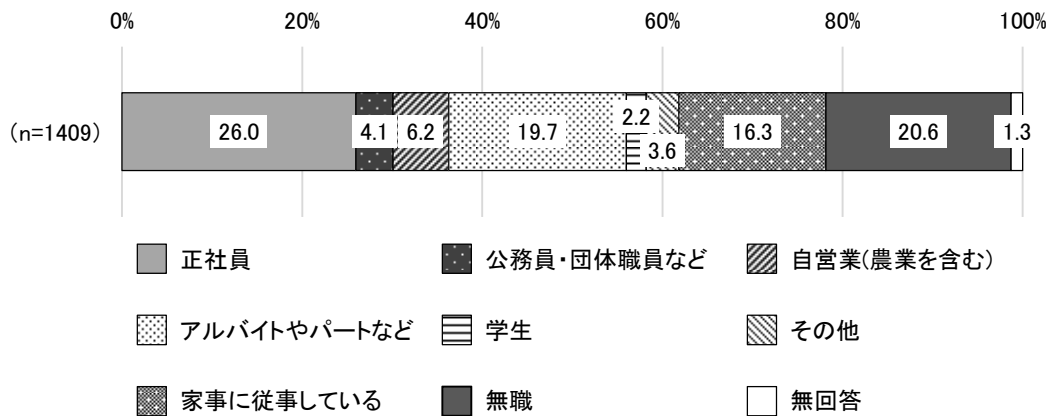
		二人とも働いている	一人だけ働いている	二人とも働いていない	その他	無回答
全体(1,240)		30.3	31.4	15.5	3.7	19.1
年齢別	20～29歳(110)	28.2	18.2	-	11.8	41.8
	30～39歳(183)	39.9	33.3	0.5	3.8	22.4
	40～49歳(238)	42.0	37.0	1.7	3.4	16.0
	50～59歳(193)	47.7	36.3	2.1	2.6	11.4
	60～69歳(299)	21.1	37.1	23.7	2.3	15.7
	70歳以上(217)	7.8	18.0	51.6	2.8	19.8

(6) 職業

職業をみると、「正社員」が26.0%で最も多く、次いで「無職」と「アルバイトやパートなど」が20%程度となっています。

性別にみると、男性は「正社員」が39.8%で最も多く、女性は「家事に従事している」(28.7%)と「アルバイトやパートなど」(27.3%)が同程度となっています。

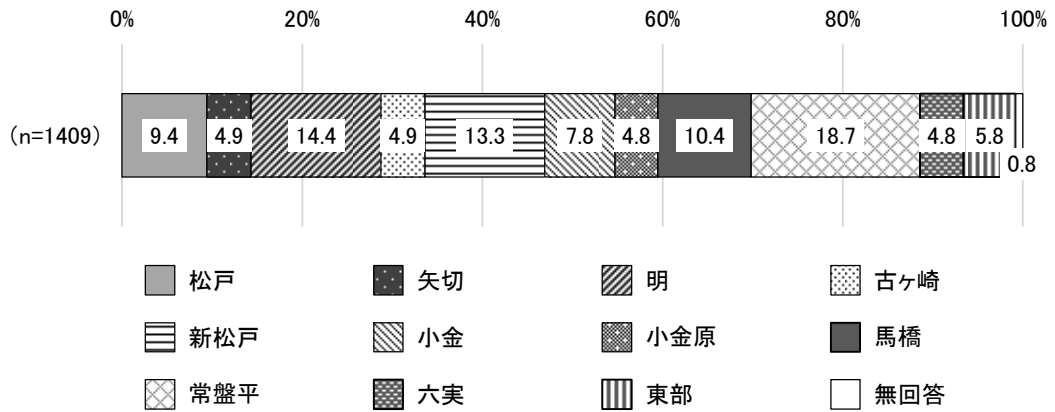
年齢別にみると、20歳代から50歳代は「正社員」が30~40%程度で最も多く、60歳以上は「無職」が最も多くなっています。



		正社員	公務員・団体職員など	自営業	アルバイトやパートなど	学生	その他	家事に従事している	無職	無回答
全体(1,409)		26.0	4.1	6.2	19.7	2.2	3.6	16.3	20.6	1.3
性別	男性(611)	39.8	5.4	9.3	10.1	2.1	4.4	0.3	27.8	0.7
	女性(791)	15.5	3.2	3.8	27.3	2.3	3.0	28.7	14.9	1.3
年齢別	20~29歳(122)	34.4	2.5	0.8	19.7	24.6	2.5	13.1	2.5	-
	30~39歳(208)	43.8	9.1	3.4	19.7	0.5	2.9	17.8	2.4	0.5
	40~49歳(257)	40.9	4.7	4.3	27.2	-	2.7	17.5	2.3	0.4
	50~59歳(221)	38.5	8.6	8.6	23.5	-	3.2	11.3	5.9	0.5
	60~69歳(339)	10.6	1.2	9.1	21.8	-	5.9	21.5	28.3	1.5
	70歳以上(258)	2.7	0.4	7.0	6.6	-	3.1	13.2	64.7	2.3

(7) 居住地区

居住地区は、「常盤平」が18.7%で最も多く、次いで、「明」(14.4%)、「新松戸」(13.3%)となっています。

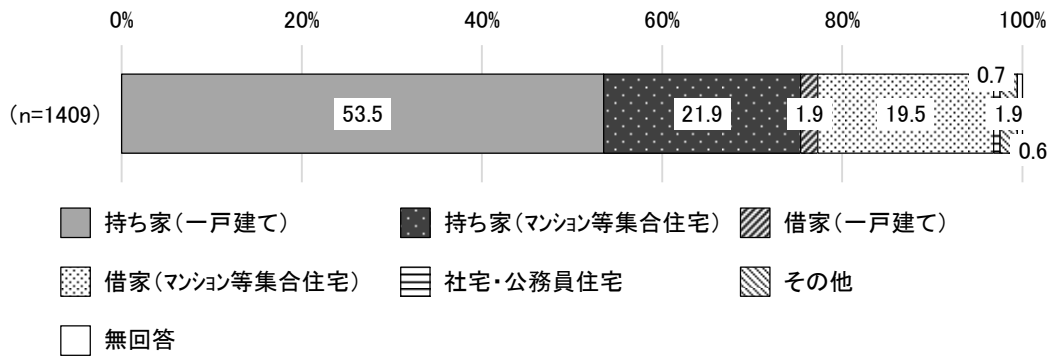


※地区区分については、概ね松戸市総合計画の11地区となります。

(8) 住宅の種類

住宅の種類は、「持ち家（一戸建て）」が半数を超え、「持ち家（マンション等集合住宅）」と「借家（マンション等集合住宅）」が約 20%で同程度となっています。

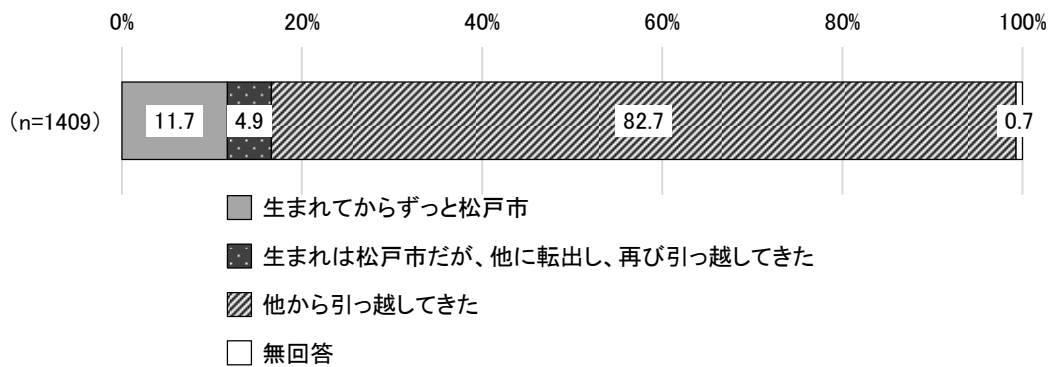
居住地区別にみると、松戸・新松戸地区は「持ち家（マンション等集合住宅）」が 40%を超えて他の地区に比べ高くなっています。また、矢切・古ヶ崎・小金・馬橋・常盤平・東部地区は「持ち家（一戸建て）」が 60～70%程度と他の地区に比べ高くなっています。



		持ち家(一戸建て)	持ち家(マンション等集合住宅)	借家(一戸建て)	借家(マンション等集合住宅)	社宅・公務員住宅	その他	無回答
全体(1,409)		53.5	21.9	1.9	19.5	0.7	1.9	0.6
居住地区別	松戸(133)	34.6	40.6	-	20.3	3.0	1.5	-
	矢切(69)	76.8	1.4	2.9	17.4	-	1.4	-
	明(203)	48.8	20.2	3.4	25.6	-	1.5	0.5
	古ヶ崎(69)	75.4	2.9	7.2	11.6	-	1.4	1.4
	新松戸(187)	31.6	43.3	-	21.9	0.5	2.1	0.5
	小金(110)	61.8	20.0	1.8	14.5	0.9	0.9	-
	小金原(67)	49.3	14.9	3.0	28.4	-	3.0	1.5
	馬橋(146)	61.0	15.1	2.7	18.5	-	2.1	0.7
	常盤平(264)	61.4	15.2	0.4	19.3	1.1	2.7	-
	六実(68)	52.9	27.9	2.9	14.7	1.5	-	-
東部(82)	63.4	18.3	2.4	12.2	-	2.4	1.2	

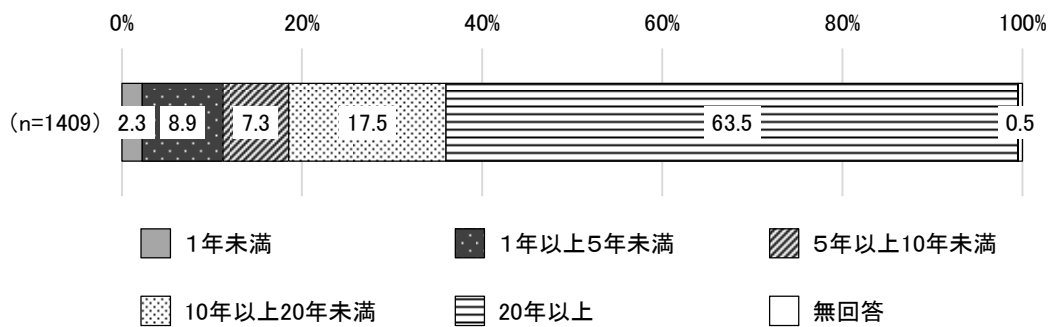
(9) 居住パターン

居住パターンは、「他から引っ越してきた」が82.7%で、最も多くなっています。



(10) 居住年数

居住年数は、「20年以上」が63.5%で最も多く、次いで「10年以上20年未満」が17.5%となっています。

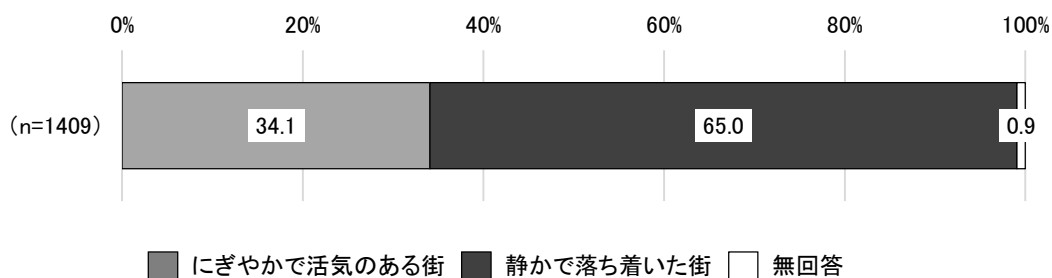


Ⅱ. 調査結果の分析

1. 好きな街について

(1) あなたが好きな街

問 11 どちらかといえば、あなたが好きな街は、次のうちどちらですか。(1つに○)



【全体の回答傾向】

好きな街としては、「静かで落ち着いた街」が 65.0% を占め、「にぎやかで活気のある街」(34.1%) の 2 倍近くとなっています。

【属性別の回答傾向】

性別にみると、男性は「静かで落ち着いた街」が 71.0% で、女性 (60.3%) より 10 ポイント以上多くなっています。

年齢別にみると、20 歳代および 60 歳代は、「静かで落ち着いた街」が 70% 前後となっており、他の年代と比べ多くなっています。

居住地区別にみると、小金・常盤平・六実・東部地区は、「静かで落ち着いた街」が 70% 程度となっており、他の地区と比べ多くなっています。一方、松戸・新松戸地区は、「にぎやかで活気のある街」が 40% 程度となっており、他の地区と比べ多いという特徴がみられます。

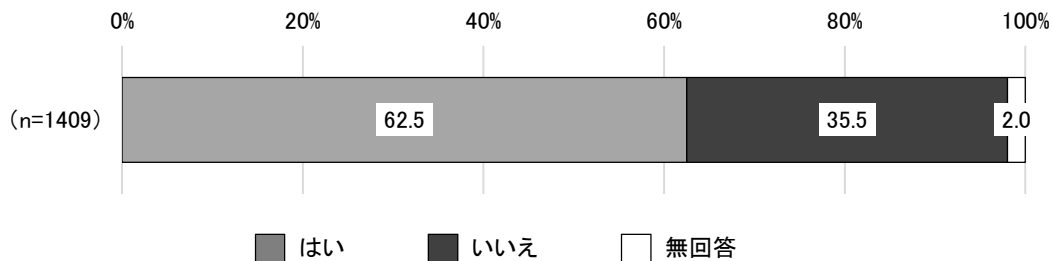
住宅種類別にみて、回答傾向に大きな違いはなく、持ち家・借家に限らず、「静かで落ち着いた街」が「にぎやかで活気のある街」より多くなっています。

〈属性別〉

		にぎやかで活気のある街	静かで落ち着いた街	無回答
全体(1,409)		34.1	65.0	0.9
性別	男性(611)	27.5	71.0	1.5
	女性(791)	39.2	60.3	0.5
年齢別	20～29 歳(122)	29.5	70.5	－
	30～39 歳(208)	38.9	61.1	－
	40～49 歳(257)	37.0	63.0	－
	50～59 歳(221)	33.9	64.3	1.8
	60～69 歳(339)	29.8	68.4	1.8
	70 歳以上(258)	34.9	64.0	1.2
居住地別	松戸(133)	42.1	57.1	0.8
	矢切(69)	31.9	66.7	1.4
	明(203)	35.5	63.5	1.0
	古ヶ崎(69)	36.2	59.4	4.3
	新松戸(187)	39.0	61.0	－
	小金(110)	31.8	68.2	－
	小金原(67)	34.3	65.7	－
	馬橋(146)	34.9	63.0	2.1
	常盤平(264)	28.8	70.8	0.4
	六実(68)	29.4	70.6	－
	東部(82)	28.0	70.7	1.2
住宅種類別	持ち家(一戸建て)(754)	33.3	65.9	0.8
	持ち家(マンション等集合住宅)(308)	36.4	63.0	0.6
	借家(一戸建て)(27)	48.1	51.9	－
	借家(マンション等集合住宅)(275)	34.2	65.8	－
	社宅・公務員住宅(10)	20.0	80.0	－
	その他(27)	29.6	70.4	－

(2) 松戸市と好きな街との相違

問 12 今のお住まい(街)は、問 11 で選んだ「あなたが好きな街」と合っていますか。(1つに○)



【全体の回答傾向】

今住んでいる街が好きな街と合っているという回答は、**62.5%**となっています。

【属性別の回答傾向】

性別にみると、男性は、今住んでいる街が好きな街と合っているという回答が **65.6%**で、女性 (**59.9%**) と比べ **5** ポイント以上上回っています。

年齢別にみると、いずれの年代も、今住んでいる街が好きな街と合っているという回答が、**60%**程度となっており、回答傾向に大きな違いはみられません。

居住地区別にみると、松戸地区は、今住んでいる街が好きな街と合っているという回答が **54.1%**で、他の地区と比べ少なくなっています。

【居住地区と問 11「好きな街」とのトリプル集計】

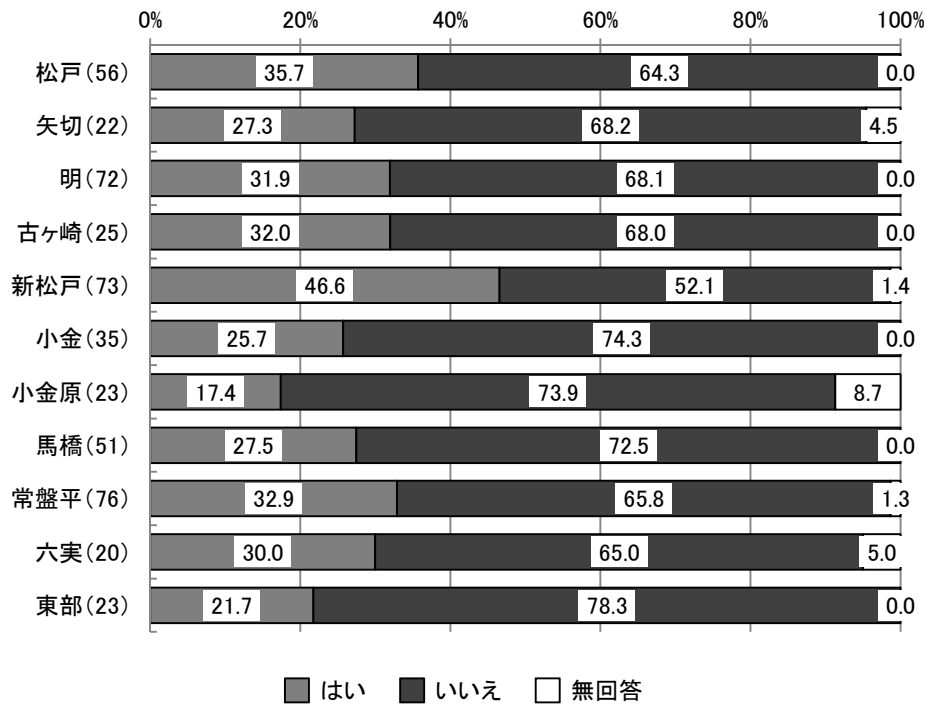
居住地区別に、今住んでいる街が好きな街と合っているかをみると、にぎやかで活気のある街が好きな人のうち、新松戸地区の **46.6%**、松戸地区の **35.7%**が好きな街と合っていると感じています。

一方、静かで落ち着いた街が好きな人については、いずれの地区でも **60%**以上が好きな街と合っていると回答しており、特に、小金原・小金・矢切・六実地区では **80%**以上が好きな街と合っていると感じています。

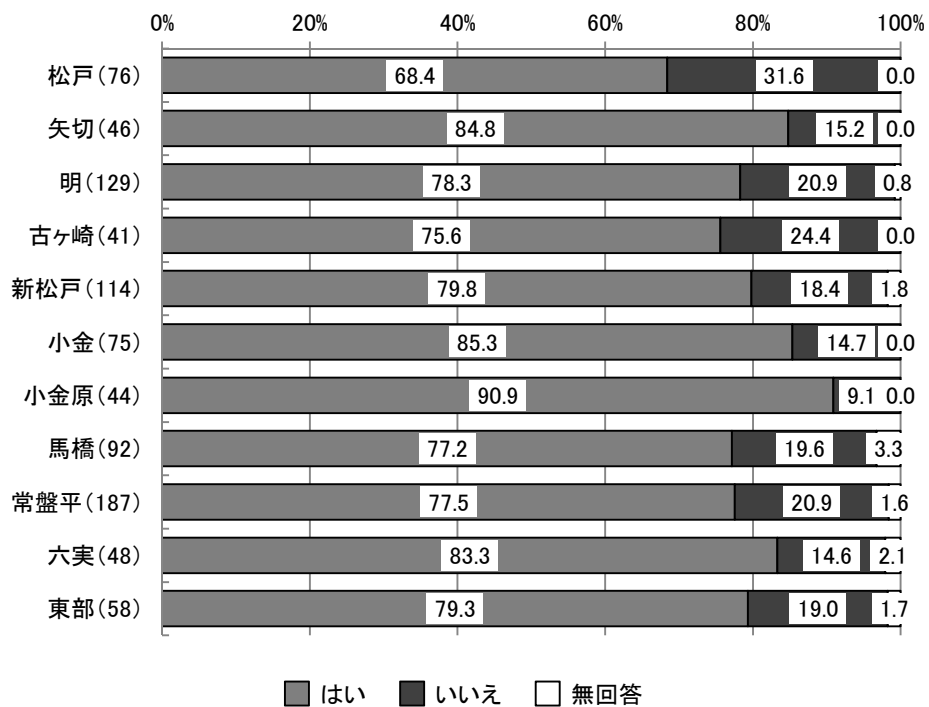
〈属性別〉

		はい	いいえ	無回答
全体(1,409)		62.5	35.5	2.0
性別	男性(611)	65.6	32.6	1.8
	女性(791)	59.9	37.9	2.1
年齢別	20～29 歳(122)	62.3	37.7	-
	30～39 歳(208)	60.1	38.9	1.0
	40～49 歳(257)	62.6	36.6	0.8
	50～59 歳(221)	59.7	36.7	3.6
	60～69 歳(339)	63.7	33.3	2.9
	70 歳以上(258)	64.7	32.9	2.3
居住地区別	松戸(133)	54.1	45.9	-
	矢切(69)	65.2	31.9	2.9
	明(203)	61.1	37.4	1.5
	古ヶ崎(69)	56.5	40.6	2.9
	新松戸(187)	66.8	31.6	1.6
	小金(110)	66.4	33.6	-
	小金原(67)	65.7	31.3	3.0
	馬橋(146)	58.2	37.7	4.1
	常盤平(264)	64.4	33.7	1.9
	六実(68)	67.6	29.4	2.9
	東部(82)	62.2	35.4	2.4

〈(居住地区別)にぎやかで活気のある街が好きな人×今の住まい(街)と合っているか〉

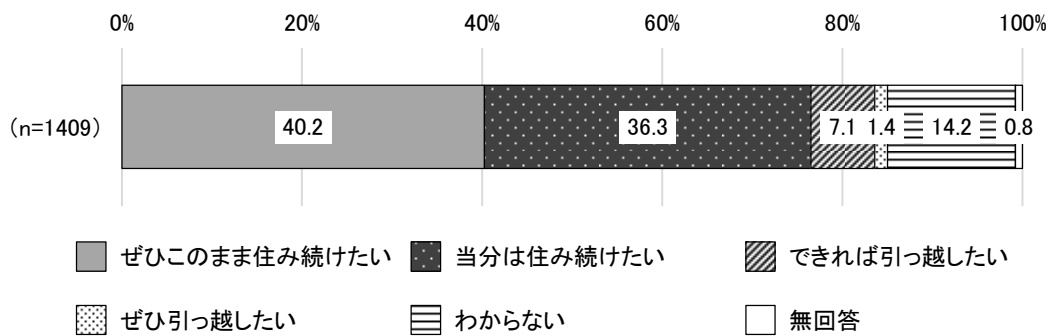


〈(居住地区別)静かで落ち着いた街が好きな人×今の住まい(街)と合っているか〉



2. 定住意向について

問 13 あなたはこれからも松戸市に住み続けたいと思いますか。(1つに○)



【全体の回答傾向】

今後の定住意向について、松戸市に住み続けたい（「ぜひこのまま住み続けたい」と「当分は住み続けたい」の合計）は、76.5%に達しており、引っ越したい（「できれば引っ越したい」と「ぜひ引っ越したい」の合計 8.5%）を大きく上回っています。このほか、「わからない」は 14.2%となっています。

【属性別の回答傾向】

性別にみると、男性の住み続けたい（同上）は 79.9%で、女性（73.7%）と比べ 5 ポイント以上多く、定住意向が高い傾向がみられます。

年齢別にみると、年齢が上がるほど、定住意向は高くなる傾向がみられます。また、20 歳代から 50 歳代は、「当分は住み続けたい」が 40%程度を占め、一方、60 歳代および 70 歳以上は「ぜひこのまま住み続けたい」が 50%以上となっているのが特徴です。

居住地区別にみると、すべての地区で、「ぜひこのまま住み続けたい」と「当分は住み続けたい」の合計が 70%を超えており、特に、古ヶ崎・小金・常盤平地区では 80%前後に達し、他の地区に比べ定住意向が高い傾向がみられます。

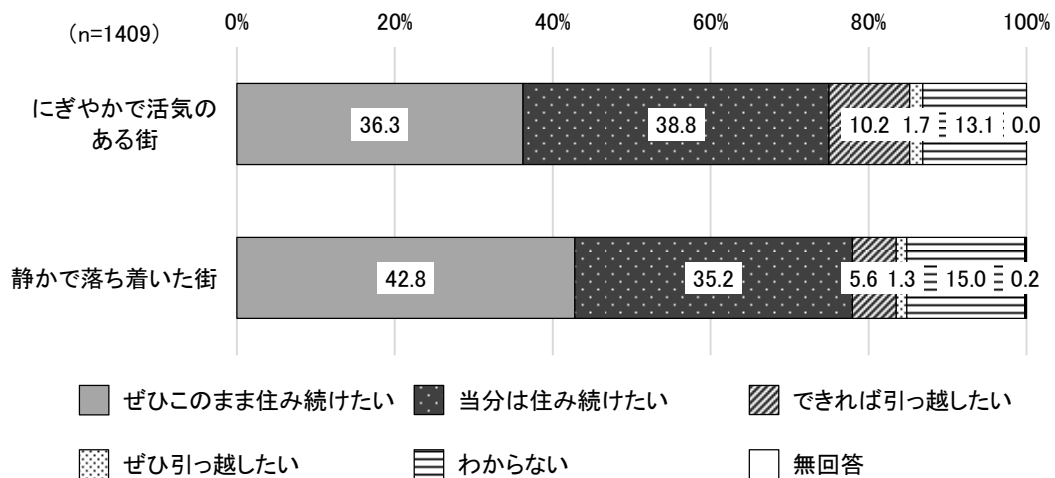
【問 11「好きな街」とのクロス集計】

「好きな街」別にみると、にぎやかで活気のある街が好きな人と、静かで落ち着いた街が好きな人のどちらも、「ぜひこのまま住み続けたい」と「当分住み続けたい」の合計は 75%を超えています。特に、静かで落ち着いた街が好きな人は、「ぜひこのまま住み続けたい」が 42.8%で、にぎやかで活気のある街が好きな人と比べ 5 ポイント以上多くなっており、定住意向が高い傾向がみられます。

〈属性別〉

		ぜひこのまま住み続けたい	当分は住み続けたい	できれば引っ越したい	ぜひ引っ越したい	わからない	無回答
全体(1,409)		40.2	36.3	7.1	1.4	14.2	0.8
性別	男性(611)	41.4	38.5	5.1	1.5	12.8	0.8
	女性(791)	38.9	34.8	8.7	1.4	15.4	0.8
年齢別	20～29歳(122)	26.2	46.7	8.2	2.5	16.4	-
	30～39歳(208)	26.9	40.9	8.2	2.9	20.7	0.5
	40～49歳(257)	29.6	45.9	10.5	1.2	12.8	-
	50～59歳(221)	33.9	39.8	8.6	2.3	14.5	0.9
	60～69歳(339)	51.9	25.1	5.3	0.9	15.0	1.8
	70歳以上(258)	57.4	30.2	3.5	-	8.1	0.8
居住地区別	松戸(133)	41.4	35.3	6.8	2.3	12.8	1.5
	矢切(69)	42.0	29.0	8.7	2.9	15.9	1.4
	明(203)	34.0	42.4	5.9	0.5	16.3	1.0
	古ヶ崎(69)	44.9	34.8	4.3	1.4	13.0	1.4
	新松戸(187)	35.3	40.6	7.5	1.6	15.0	-
	小金(110)	48.2	34.5	5.5	-	11.8	-
	小金原(67)	35.8	38.8	7.5	1.5	16.4	-
	馬橋(146)	38.4	33.6	11.0	1.4	13.7	2.1
	常盤平(264)	47.3	31.4	6.8	2.3	12.1	-
	六実(68)	35.3	39.7	5.9	-	19.1	-
東部(82)	34.1	40.2	7.3	1.2	15.9	1.2	

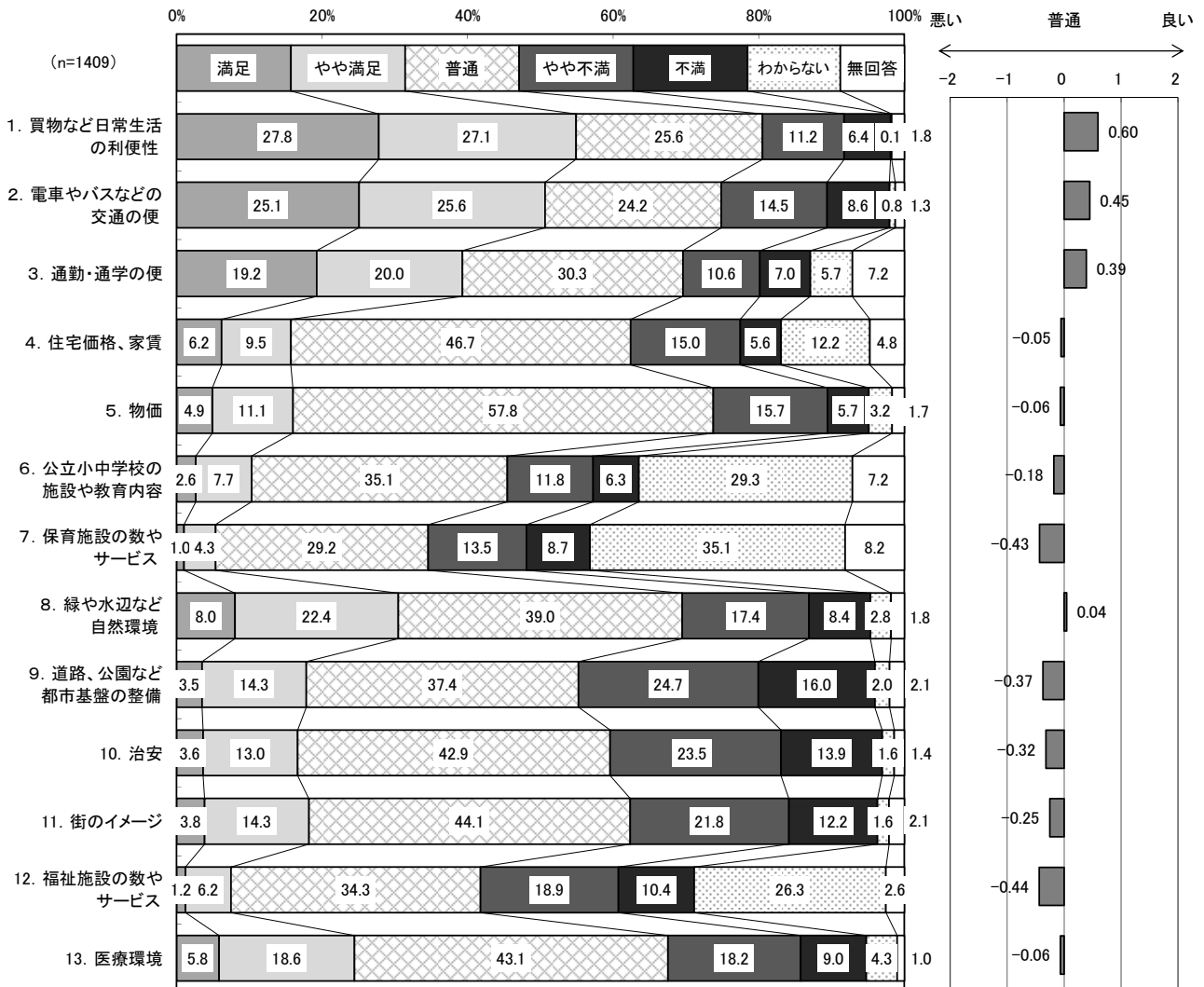
〈好きな街別の定住意向〉



3. 松戸市の施策について

(1) 施策に対する満足度

問 14 あなたは、松戸市に住んでいて、以下のことについて、現在どのくらい満足していますか。1～13 の各項目について、あなたの気持ちに近いものをお選びください。（それぞれ1つずつ）



《集計方法とグラフの見方》

施策に対する満足度について、評価の結果をわかりやすく示すために、加重平均による分析を行いました。「満足・やや満足・普通・やや不満・不満」の回答数に、それぞれ「+2・+1・0・-1・-2」点を与え、その合計を全回答数（「わからない」「無回答」を除く）で除して評価点としました。したがって、+2に近いほど肯定的な評価、-2に近いほど否定的な評価とみることができます。

【全体の回答傾向】

13項目のうち、プラスの評価は4項目で、評価点の高い順に、「1. 買物など日常生活の利便性」「2. 電車やバスなどの交通の便」「3. 通勤・通学の便」となっています。

一方、マイナスの評価は9項目で、評価点の低い順に、「12. 福祉施設の数やサービス」「7. 保育施設の数やサービス」「9. 道路、公園など都市基盤の整備」「10. 治安」となっています。

【属性別の回答傾向】

性別にみると、全体的に、女性は男性よりも施策に対する評価点が高い傾向がみられ、特に「7. 保育施設の数やサービス」「9. 道路、公園など都市基盤の整備」の満足度は、男性と比べ低くなっています。

年齢別にみると、30歳代から50歳代は、他の年代と比べ施策に対する評価点が高い傾向がみられ、特に「6. 公立小中学校の施設や教育内容」「7. 保育施設の数やサービス」「9. 道路、公園など都市基盤の整備」「10. 治安」の満足度が低い傾向がみられます。

居住地区別にみると、松戸・新松戸地区は、「1. 買物など日常生活の利便性」「2. 電車やバスなどの交通の便」「3. 通勤・通学の便」のいずれも評価点が0.5～1程度で満足度が高くなっています。これらの項目について、明・常盤平地区でも、他の地区に比べ満足度が高い傾向がみられます。また、小金・小金原・馬橋・常盤平地区は、「8. 緑や水辺などの自然環境」の評価点が0.2～0.3程度で満足度が高い傾向がみられます。

また、評価点の低い項目をみると、古ヶ崎・東部地区は「7. 保育施設の数やサービス」、矢切・東部地区は「9. 道路、公園など都市基盤の整備」、明・小金原地区は「12. 福祉施設の数やサービス」に対する満足度が、他の地区に比べ低い傾向がみられます。

居住年数別にみると、全体の評価点の高い上位3項目については、概ね居住年数の長い人ほど、満足度が高い傾向がみられます。一方、居住年数が浅い人（1年未満および1年以上5年未満の人）は、「4. 住宅価格、家賃」に対する満足度が高い傾向がみられます。また、評価点の低い項目をみると、居住年数が1年以上5年未満の人は「7. 保育施設の数やサービス」の満足度が低く、居住年数が5年以上10年未満および10年以上20年未満の人は「10. 治安」の満足度が低い傾向がみられます。

〈属性別〉

		1 買物など日常生活の利便性	2 電車やバスなどの交通の便	3 通勤・通学の便	4 住宅価格、家賃	5 物価	6 公立小中学校の施設や教育内容	7 保育施設の数やサービス	8 緑や水辺など自然環境	9 道路、公園など都市基盤の整備
全体(1,409)		0.60	0.45	0.39	-0.05	-0.06	-0.18	-0.43	0.04	-0.37
性別	男性(611)	0.67	0.53	0.48	-0.06	-0.03	-0.18	-0.37	0.04	-0.32
	女性(791)	0.54	0.39	0.32	-0.05	-0.09	-0.18	-0.49	0.05	-0.41
年齢別	20～29歳(122)	0.57	0.39	0.41	-0.08	0.01	0.01	-0.26	0.08	-0.29
	30～39歳(208)	0.52	0.43	0.39	0.06	0.03	-0.36	-0.65	-0.10	-0.40
	40～49歳(257)	0.62	0.35	0.34	0.02	0.00	-0.25	-0.45	0.02	-0.50
	50～59歳(221)	0.52	0.27	0.36	-0.08	-0.10	-0.24	-0.46	0.00	-0.50
	60～69歳(339)	0.60	0.50	0.37	-0.15	-0.16	-0.14	-0.33	0.10	-0.35
	70歳以上(258)	0.72	0.67	0.53	-0.11	-0.10	0.00	-0.38	0.11	-0.18
居住地区別	松戸(133)	0.89	0.83	0.75	0.09	-0.04	0.04	-0.41	-0.12	-0.47
	矢切(69)	0.36	0.07	-0.22	-0.09	-0.18	-0.34	-0.42	0.05	-0.58
	明(203)	0.67	0.61	0.51	-0.06	-0.15	-0.22	-0.49	-0.21	-0.51
	古ヶ崎(69)	0.51	0.35	0.40	-0.14	-0.22	-0.46	-0.67	-0.38	-0.42
	新松戸(187)	1.01	0.78	0.67	0.01	0.04	-0.09	-0.31	-0.12	-0.30
	小金(110)	0.39	0.47	0.49	-0.03	0.05	0.07	-0.36	0.25	-0.23
	小金原(67)	0.24	0.05	0.07	-0.27	-0.38	-0.21	-0.50	0.30	0.06
	馬橋(146)	0.17	0.24	0.18	-0.19	-0.12	-0.33	-0.48	0.32	-0.29
	常盤平(264)	0.82	0.62	0.44	-0.01	0.02	-0.22	-0.36	0.27	-0.25
	六実(68)	0.60	-0.12	0.12	-0.10	0.05	-0.17	-0.41	0.06	-0.48
	東部(82)	-0.04	-0.36	-0.10	0.03	-0.08	-0.16	-0.60	-0.11	-0.82
居住年数別	1年未満(32)	0.22	0.34	0.39	0.23	-0.06	0.07	-0.29	-0.08	-0.31
	1年以上5年未満(126)	0.37	0.25	0.28	0.13	0.00	-0.25	-0.60	-0.06	-0.40
	5年以上10年未満(103)	0.50	0.32	0.26	0.04	-0.04	-0.22	-0.48	0.00	-0.55
	10年以上20年未満(246)	0.57	0.42	0.27	-0.09	0.03	-0.20	-0.43	-0.05	-0.42
	20年以上(895)	0.66	0.50	0.46	-0.10	-0.11	-0.17	-0.41	0.10	-0.33

〈属性別〉(つづき)

		10 治安	11 街のイメージ	12 福祉施設の数やサービス	13 医療環境
全体(1,409)		-0.32	-0.25	-0.44	-0.06
性別	男性(611)	-0.29	-0.22	-0.42	-0.01
	女性(791)	-0.35	-0.28	-0.46	-0.10
年齢別	20～29 歳(122)	-0.38	-0.19	-0.17	0.15
	30～39 歳(208)	-0.58	-0.37	-0.41	-0.04
	40～49 歳(257)	-0.48	-0.36	-0.46	-0.09
	50～59 歳(221)	-0.44	-0.31	-0.58	-0.23
	60～69 歳(339)	-0.12	-0.18	-0.46	-0.03
	70 歳以上(258)	-0.07	-0.12	-0.40	-0.04
居住地区別	松戸(133)	-0.56	-0.42	-0.46	-0.01
	矢切(69)	-0.28	-0.26	-0.38	-0.12
	明(203)	-0.48	-0.40	-0.55	-0.03
	古ヶ崎(69)	-0.47	-0.38	-0.47	0.00
	新松戸(187)	-0.46	-0.26	-0.47	-0.02
	小金(110)	0.06	0.04	-0.32	-0.05
	小金原(67)	-0.02	0.00	-0.57	-0.18
	馬橋(146)	-0.31	-0.34	-0.50	0.04
	常盤平(264)	-0.24	-0.17	-0.29	0.09
	六実(68)	-0.18	-0.19	-0.46	-0.50
	東部(82)	-0.32	-0.26	-0.46	-0.53
居住年数別	1年未満(32)	-0.10	-0.16	-0.39	-0.13
	1年以上5年未満(126)	-0.37	-0.15	-0.33	-0.11
	5年以上 10年未満(103)	-0.51	-0.26	-0.28	0.04
	10年以上 20年未満(246)	-0.50	-0.37	-0.45	-0.04
	20年以上(895)	-0.25	-0.23	-0.46	-0.07

〈好きな街別の施策に対する満足度〉

	1 買物など日常生活の利便性	2 電車やバスなどの交通の便	3 通勤・通学の便	4 住宅価格、家賃	5 物価	6 公立小中学校の施設や教育内容	7 保育施設の数やサービス	8 緑や水辺など自然環境	9 道路、公園など都市基盤の整備
全体(1,409)	0.60	0.45	0.39	-0.05	-0.06	-0.18	-0.43	0.04	-0.37
にぎやかで活気のある街(480)	0.45	0.31	0.33	-0.07	-0.12	-0.27	-0.54	-0.09	-0.51
静かで落ち着いた街(916)	0.68	0.52	0.42	-0.05	-0.04	-0.13	-0.37	0.11	-0.30

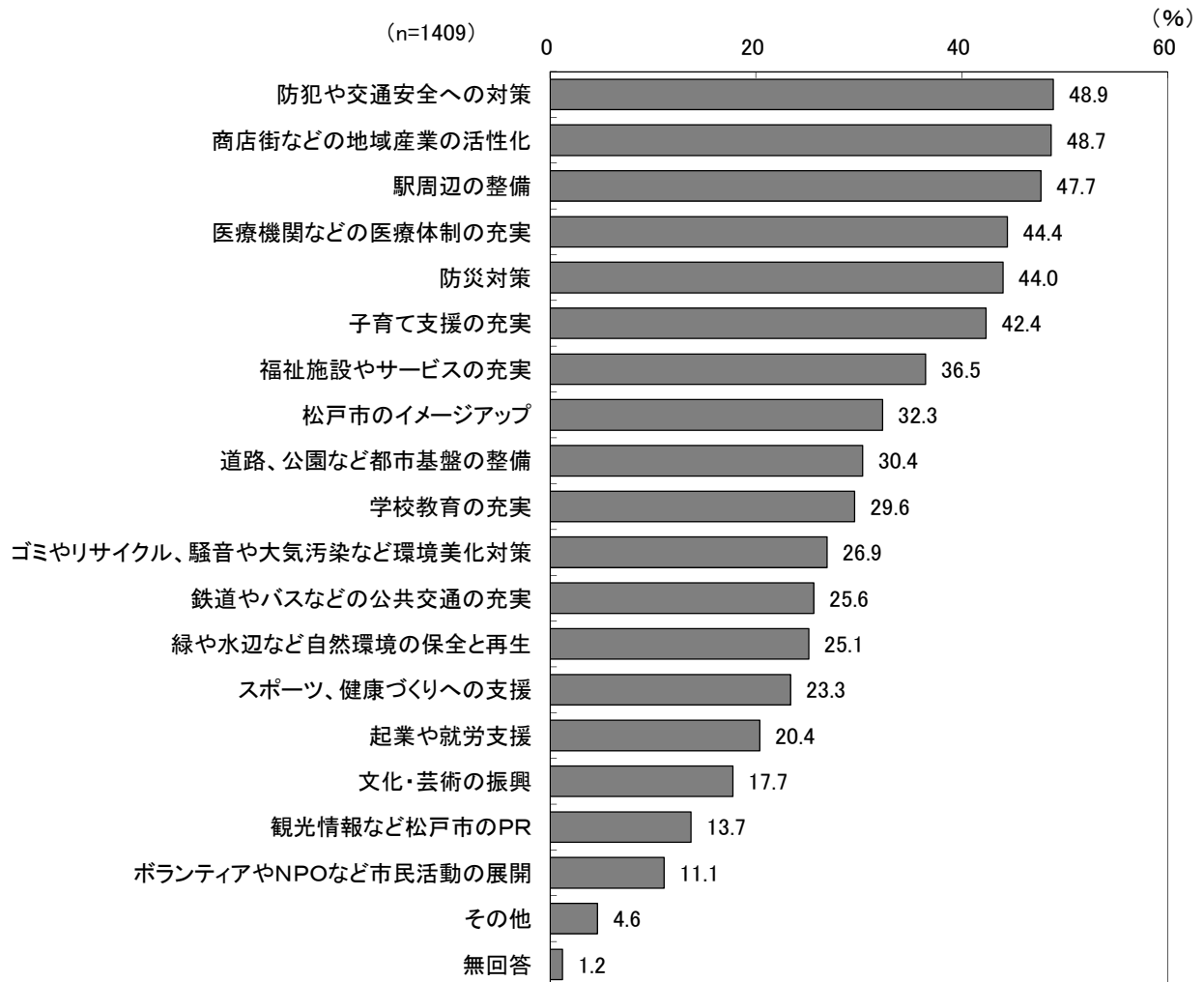
	10 治安	11 街のイメージ	12 福祉施設の数やサービス	13 医療環境
全体(1,409)	-0.32	-0.25	-0.44	-0.06
にぎやかで活気のある街(480)	-0.43	-0.42	-0.55	-0.13
静かで落ち着いた街(916)	-0.26	-0.16	-0.38	-0.03

【問 11 「好きな街」とのクロス集計】

「好きな街」別にみると、全体的に、静かで落ち着いた街が好きな人は、にぎやかで活気のある街が好きな人よりも、評価点が高い傾向がみられ、特に上位3項目の満足度が高くなっています。一方、にぎやかで活気のある街が好きな人は、評価点が低い4項目に加え、「11. 街のイメージ」について、特に満足度が低い傾向がみられます。

(2) 今後優先すべき施策

問 15 今後、松戸市が優先的に進めるべきと思う施策は次のうちどれですか。
(あてはまるものすべてに○)



【全体の回答傾向】

今後、松戸市が優先すべき施策については、「防犯や交通安全への対策」(48.9%)、「商店街などの地域産業の活性化」(48.7%)、「駅周辺の整備」(47.7%)がそれぞれ半数近くに達し、上位となっています。次いで、「医療機関などの医療体制の充実」(44.4%)、「防災対策」(44.0%)、「子育て支援の充実」(42.4%)も40%以上となっています。

【属性別の回答傾向】

性別にみると、大きな回答傾向の違いはみられませんが、概ねいずれの施策についても、女性は男性よりも優先的に進めるべきとする回答割合が高くなっています。上位項目をみると、特に「防災対策」と「医療機関などの医療体制の充実」について、女性は男性より5ポイント程度多くなっています。

年齢別に、全体の上位項目順にみると、「防犯や交通安全への対策」は30歳代および

40 歳代、70 歳以上が 50%を超えており、「商店街などの地域産業の活性化」は年齢が上がるにつれて回答割合が高くなる傾向がみられます。また、「駅周辺の整備」は 20 歳代で 59.0%挙げられているのが特徴です。このほか年齢別に上位項目をみると、20 歳代から 40 歳代は「子育て支援の充実」や「学校教育の充実」を挙げる割合が高く、一方、50 歳以上は「医療機関などの医療体制の充実」や「福祉施設やサービスの充実」を挙げる割合が高い傾向がみられます。

居住地区別にみると、松戸・新松戸・馬橋地区では「駅周辺の整備」、小金・六実・東部地区では「医療機関などの医療体制の充実」がそれぞれ 50~60%となっており、他の地区と比べ多いという特徴がみられます。

〈属性別〉

		防犯や交通安全への対策	商店街などの地域産業の活性化	駅周辺の整備	医療機関などの医療体制の充実	防災対策	子育て支援の充実	福祉施設やサービスの充実	松戸市のイメージアップ	道路、公園など都市基盤の整備	学校教育の充実
全体(1,409)		48.9	48.7	47.7	44.4	44.0	42.4	36.5	32.3	30.4	29.6
性別	男性(611)	46.8	46.2	46.6	41.6	40.1	40.4	34.0	33.9	29.1	27.5
	女性(791)	50.7	50.7	48.3	46.5	47.2	43.9	38.4	31.2	31.5	31.1
年齢別	20～29 歳(122)	44.3	41.0	59.0	36.1	40.2	53.3	21.3	39.3	31.1	32.8
	30～39 歳(208)	55.3	44.2	45.7	41.8	34.6	63.5	21.2	25.5	34.1	43.3
	40～49 歳(257)	52.5	47.1	49.8	41.2	43.2	46.3	26.5	27.6	35.0	38.1
	50～59 歳(221)	46.6	48.9	47.5	43.4	45.7	31.7	43.9	28.1	30.8	27.6
	60～69 歳(339)	44.0	51.3	47.5	46.6	46.9	35.4	44.2	37.5	29.2	22.4
	70 歳以上(258)	51.6	54.3	42.2	51.6	49.6	35.3	50.0	36.4	24.0	19.8
居住地区別	松戸(133)	56.4	59.4	63.2	38.3	39.1	41.4	39.1	38.3	33.8	27.1
	矢切(69)	40.6	50.7	46.4	46.4	43.5	37.7	31.9	34.8	36.2	21.7
	明(203)	50.2	51.2	46.8	43.8	48.3	43.3	35.5	33.0	33.0	26.6
	古ヶ崎(69)	52.2	44.9	44.9	40.6	40.6	49.3	31.9	30.4	39.1	29.0
	新松戸(187)	44.4	38.5	52.4	38.0	45.5	39.0	30.5	34.2	26.7	28.9
	小金(110)	52.7	45.5	38.2	55.5	46.4	46.4	40.9	31.8	29.1	39.1
	小金原(67)	46.3	64.2	25.4	38.8	43.3	31.3	37.3	23.9	23.9	25.4
	馬橋(146)	51.4	49.3	64.4	44.5	45.9	43.2	45.2	35.6	26.0	27.4
	常盤平(264)	46.6	49.2	42.0	40.9	43.6	45.1	37.5	30.3	26.1	34.1
	六実(68)	55.9	51.5	57.4	60.3	36.8	50.0	39.7	41.2	36.8	29.4
	東部(82)	45.1	37.8	30.5	57.3	43.9	36.6	28.0	18.3	36.6	32.9

〈属性別〉(つづき)

		染など環境美化対策	鉄道やバスなどの公共交通の充実	再生 緑や水辺など自然環境の保全と	スポーツ、健康づくりへの支援	起業や就労支援	文化・芸術の振興	観光情報など松戸市のPR	動の展開	ボランティアやNPOなど市民活	その他	無回答
全体(1,409)		26.9	25.6	25.1	23.3	20.4	17.7	13.7	11.1	4.6	1.2	
性別	男性(611)	27.3	21.4	27.2	23.7	19.1	18.3	13.1	12.1	4.7	1.5	
	女性(791)	26.5	28.8	23.5	22.8	21.4	17.1	13.9	10.4	4.6	0.9	
年齢別	20～29 歳(122)	24.6	33.6	28.7	23.0	31.1	13.9	19.7	7.4	7.4	-	
	30～39 歳(208)	20.7	29.8	25.0	16.3	17.3	11.5	8.7	4.3	5.3	-	
	40～49 歳(257)	28.4	24.5	20.2	17.1	20.2	13.6	8.9	7.0	3.1	-	
	50～59 歳(221)	26.7	26.7	24.0	20.4	24.0	19.5	11.8	11.8	5.4	0.5	
	60～69 歳(339)	30.4	23.6	28.0	27.4	18.9	21.2	13.9	15.3	3.8	1.8	
	70 歳以上(258)	27.1	21.3	25.6	32.6	17.1	22.9	20.9	16.3	4.7	3.5	
居住地区別	松戸(133)	29.3	23.3	30.8	22.6	21.8	24.8	20.3	12.8	2.3	-	
	矢切(69)	33.3	34.8	27.5	18.8	21.7	17.4	10.1	14.5	7.2	-	
	明(203)	27.6	20.2	28.6	22.7	24.6	20.2	15.8	6.9	4.9	0.5	
	古ヶ崎(69)	27.5	23.2	30.4	17.4	18.8	14.5	13.0	10.1	13.0	2.9	
	新松戸(187)	19.8	22.5	23.5	24.1	17.6	23.5	9.6	8.6	7.0	0.5	
	小金(110)	26.4	30.0	33.6	25.5	12.7	10.9	13.6	13.6	2.7	-	
	小金原(67)	25.4	31.3	14.9	25.4	26.9	17.9	16.4	10.4	6.0	3.0	
	馬橋(146)	29.5	27.4	24.7	29.5	22.6	18.5	17.1	13.7	4.8	1.4	
	常盤平(264)	26.5	20.5	22.0	23.1	19.3	14.8	13.3	13.3	3.0	2.3	
	六実(68)	30.9	42.6	16.2	20.6	26.5	11.8	14.7	16.2	2.9	1.5	
	東部(82)	28.0	35.4	20.7	23.2	14.6	14.6	3.7	4.9	1.2	1.2	

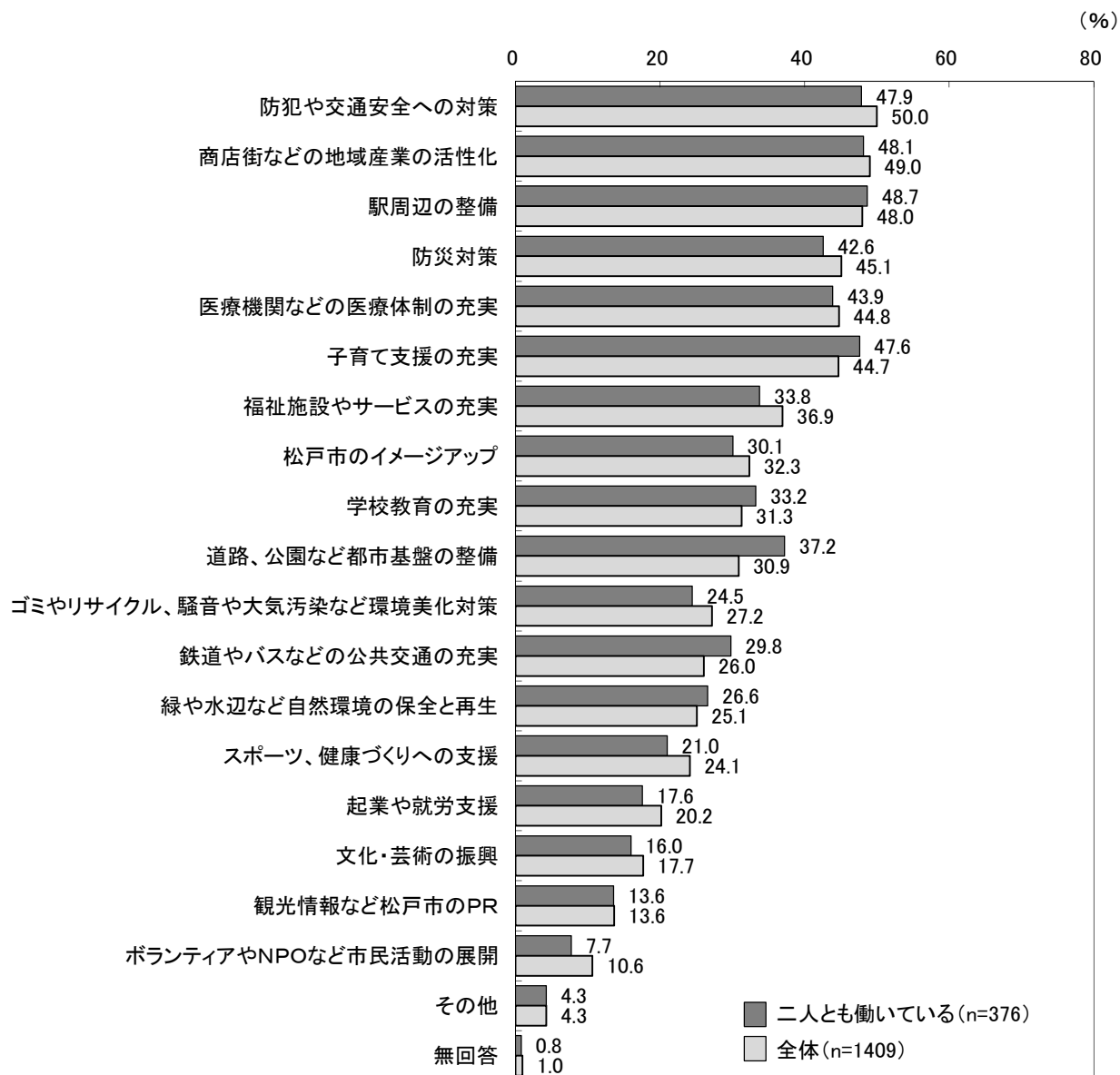
〈同居している子ども別の優先施策〉

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
就学前(155)	子育て支援 (85.8%)	学校教育の充実 (56.8%)	防犯や交通安全 への対策 (51.6%)	駅周辺の整備 (50.3%)	商店街などの地 域産業の活性化 (43.2%)
小学生(152)	子育て支援 (64.5%)	学校教育の充実 (62.5%)	防犯や交通安全 への対策 (53.9%)	駅周辺の整備 (44.1%)	防災対策 (39.5%)
中学生(89)	学校教育の充実 (57.3%)	防犯や交通安全 への対策 (52.8%)	子育て支援 (51.7%)	駅周辺の整備 (48.3%)	商店街などの地 域産業の活性化 ／医療機関など の医療体制の充 実(44.9%)
高校生(95)	防犯や交通安全 への対策 (51.6%)	商店街などの地域産業の活性化／ 駅周辺の整備 (44.2%)		学校教育の充実 (40.0%)	防災対策 (38.9%)
大学・短大・専 門学校生(108)	商店街などの地 域産業の活性化 (50.9%)	防災対策 (45.4%)	駅周辺の整備／医療機関などの医療 体制の充実 (44.4%)		防犯や交通安全 への対策 (42.6%)
社会人・アルバ イト(325)	商店街などの地 域産業の活性化 (52.6%)	医療機関などの 医療体制の充実 (49.5%)	防災対策 (49.2%)	防犯や交通安全への対策／ 駅周辺の整備 (48.6%)	

【問4「同居している子ども」とのクロス集計】

同居している子ども別にみると、就学前や小学生の子どもを持つ人は、「子育て支援」が60～80%程度で最も多く、次いで「学校教育の充実」が半数以上となっています。中学生の子どもを持つ人は、「学校教育の充実」(57.3%)に加え「防犯や交通安全への対策」や「子育て支援」が半数以上となっています。また、高校生の子どもの持つ人は、「防犯や交通安全への対策」、大学・短大・専門学校生や社会人・アルバイトの子どもを持つ人は、「商店街などの地域産業の活性化」がそれぞれ半数を超え最も多くなっています。

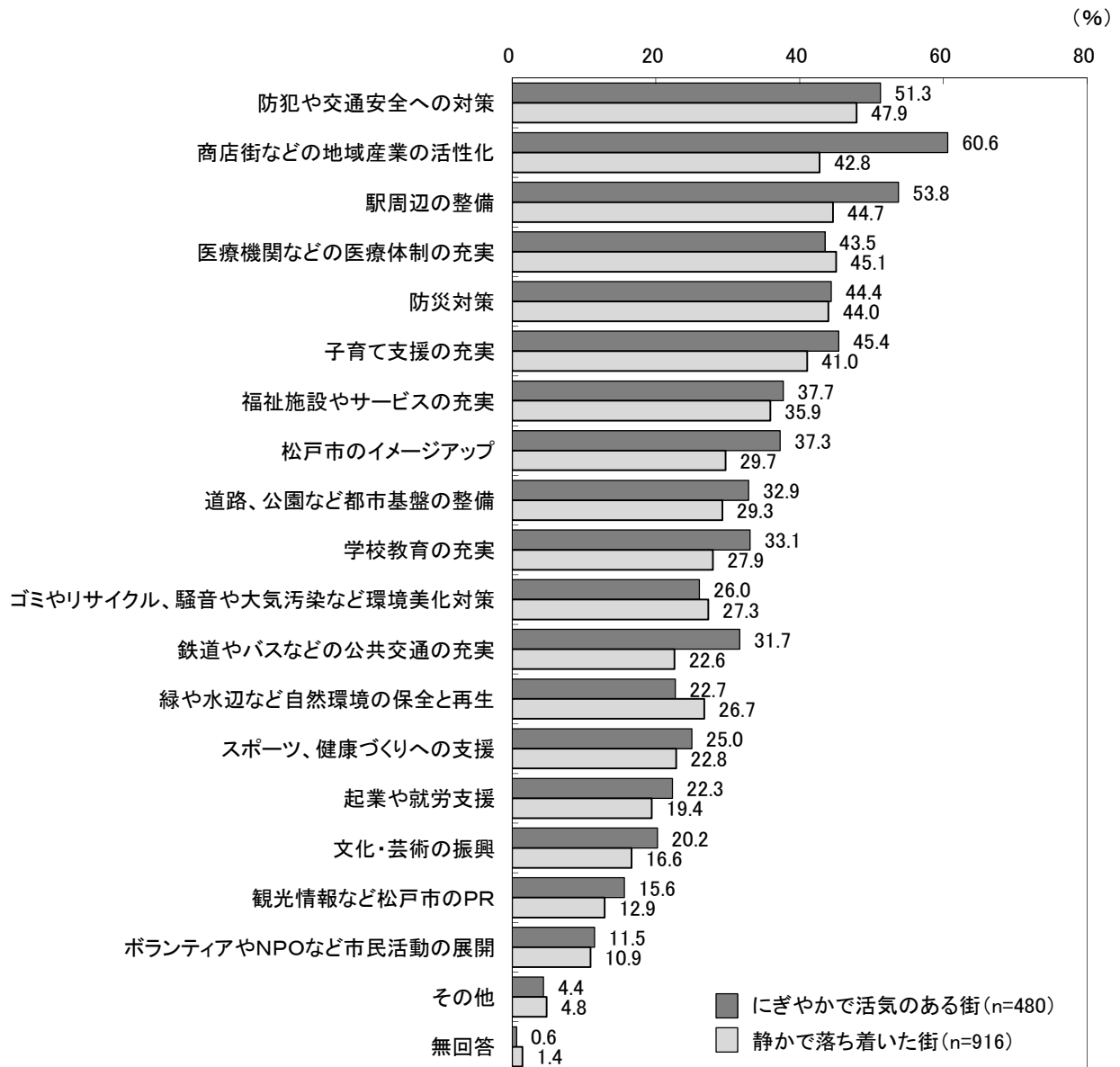
〈配偶者の就労状況別の優先施策〉



【問5「配偶者の就労状況」とのクロス集計】

配偶者の就労状況別にみると、回答傾向は概ね同様となっていますが、二人とも働いている人（共働き世帯）は、「道路・公園など都市基盤の整備」が37.2%で、全体と比べ5ポイント以上多くなっています。

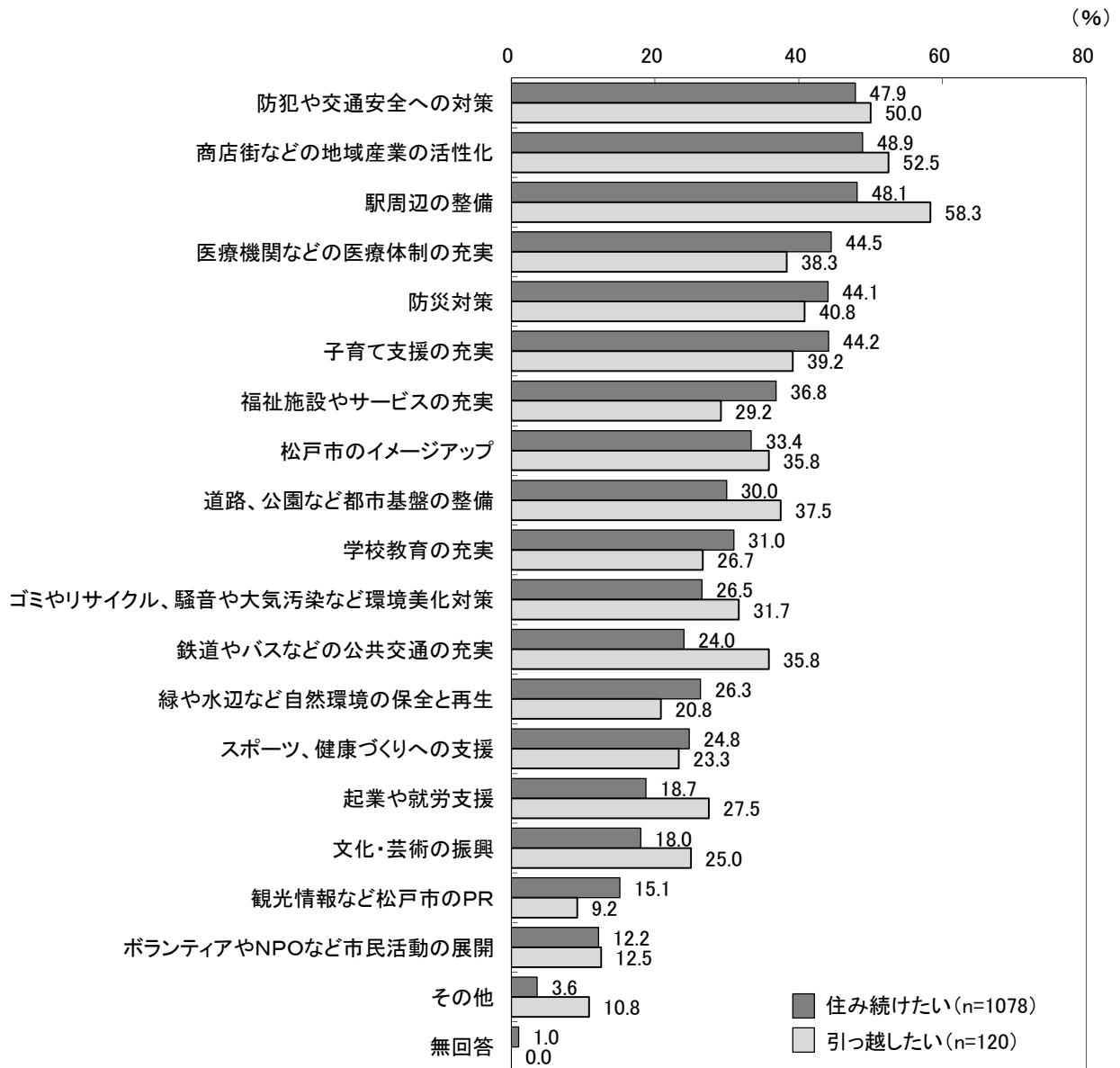
〈好きな街別の優先施策〉



【問 11 「好きな街」とのクロス集計】

好きな街別にみると、にぎやかで活気のある街が好きな人は、静かで落ち着いた街が好きな人よりも、多くの項目について、優先的に進めるべきと考える割合が高くなっています。中でも、「商店街などの地域産業の活性化」は 60.6%、「駅周辺の整備」は 53.8%で、静かで落ち着いた街が好きな人を 10 ポイント程度上回っています。

〈定住意向別の優先施策〉



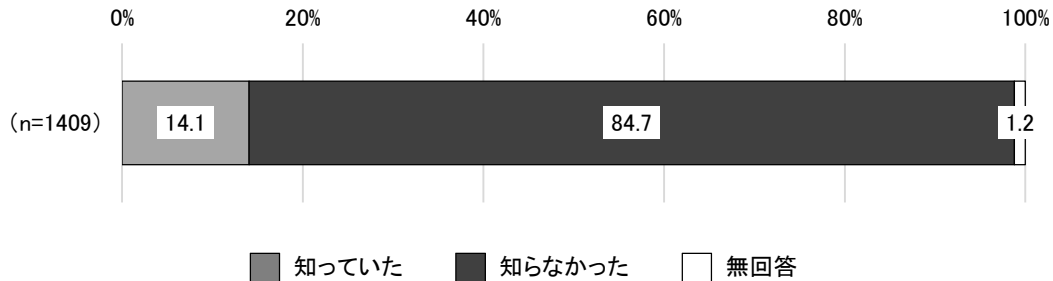
【問 13「定住意向」とのクロス集計】

定住意向別にみると、引っ越したい人は、住み続けたい人よりも、多くの項目について、優先的に進めるべきと考える割合が高くなっています。中でも、「駅周辺の整備」「道路・公園など都市基盤の整備」「ゴミやリサイクル、騒音や大気汚染など環境美化対策」「鉄道やバスなどの公共交通の充実」について、住み続けたい人を5～10ポイント程度上回っています。一方、住み続けたい人は、「医療などの医療体制の充実」「子育て支援の充実」「福祉施設やサービスの充実」「学校教育」などについて、引っ越したい人を5ポイント程度上回っています。

4. 中核市制度について

(1) 中核市制度の認知度

問 16 あなたは中核市制度を知っていましたか。(1つに○)



【全体の回答傾向】

中核市制度を知らなかったという回答が、84.7%に達しており、知っていたという回答は、14.1%にとどまっています。

【属性別の回答傾向】

性別にみると、男性は、中核市制度を知っていたという回答が21.1%で、女性より多くなっています。

年齢別にみると、年齢が上がるほど、中核市制度を知っていたという回答割合が高くなる傾向がみられます。

居住地区別にみて、大きな回答傾向の違いはみられません。

職業別にみると、公務員・団体職員などは、中核市制度を知っていたという回答が34.5%で他の職業と比べ多くなっています。一方、家事に従事している人は、4.8%で、他の職業と比べ少なくなっています。

〈属性別〉

		知っていた	知らなかった	無回答
全体(1,409)		14.1	84.7	1.2
性別	男性(611)	21.1	78.1	0.8
	女性(791)	8.6	90.0	1.4
年齢別	20～29歳(122)	9.8	90.2	-
	30～39歳(208)	9.1	90.4	0.5
	40～49歳(257)	12.5	87.2	0.4
	50～59歳(221)	14.0	85.5	0.5
	60～69歳(339)	17.7	80.5	1.8
	70歳以上(258)	16.7	80.6	2.7
居住地区別	松戸(133)	14.3	85.0	0.8
	矢切(69)	8.7	91.3	-
	明(203)	13.8	85.2	1.0
	古ヶ崎(69)	13.0	79.7	7.2
	新松戸(187)	15.5	84.0	0.5
	小金(110)	17.3	82.7	-
	小金原(67)	16.4	82.1	1.5
	馬橋(146)	11.0	88.4	0.7
	常盤平(264)	15.2	84.1	0.8
	六実(68)	10.3	88.2	1.5
	東部(82)	13.4	85.4	1.2
職業別	正社員(366)	13.7	86.1	0.3
	公務員・団体職員など(58)	34.5	63.8	1.7
	自営業(87)	17.2	82.8	-
	アルバイトやパートなど(278)	10.4	88.5	1.1
	学生(31)	16.1	83.9	-
	その他(51)	19.6	76.5	3.9
	家事に従事している(230)	4.8	94.3	0.9
	無職(290)	19.3	78.6	2.1

〈中核市制度の認知度別の施策に対する満足度〉

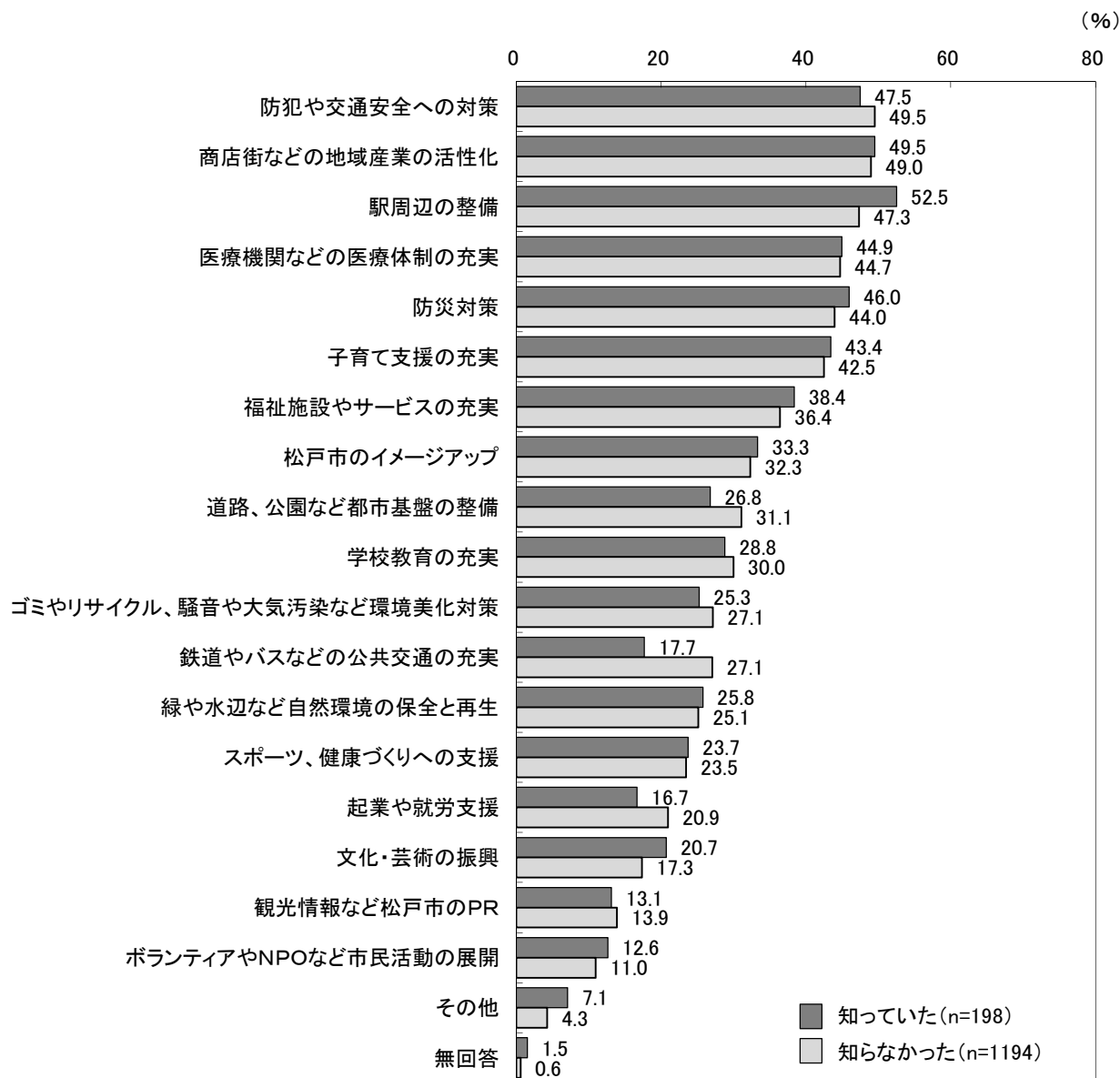
	1 買物など日常生活の 利便性	2 電車やバスなどの交通の 便	3 通勤・通学の便	4 住宅価格、家賃	5 物価	6 公立小中学校の施設や教育 内容	7 保育施設の数やサービス	8 緑や水辺など自然環境	9 道路、公園など都市基盤の 整備
全体(1,409)	0.60	0.45	0.39	-0.05	-0.06	-0.18	-0.43	0.04	-0.37
知っていた(198)	0.65	0.44	0.47	0.01	-0.03	-0.26	-0.32	0.06	-0.30
知らなかった(1,194)	0.59	0.45	0.38	-0.06	-0.07	-0.17	-0.46	0.04	-0.38

	10 治安	11 街のイメージ	12 福祉施設の数やサービス	13 医療環境
全体(1,409)	-0.32	-0.25	-0.44	-0.06
知っていた(198)	-0.38	-0.26	-0.42	0.01
知らなかった(1,194)	-0.31	-0.25	-0.45	-0.08

【問 14 「施策に対する満足度」とのクロス集計】

中核市制度の認知度別に、施策に対する満足度をみると、中核市制度を知っていた人は、「3. 通勤・通学の便」に対する評価が高い一方で、「6. 公立小中学校の施設や教育内容」に対する評価は低いという傾向がみられます。

〈中核市制度の認知度別の優先施策〉

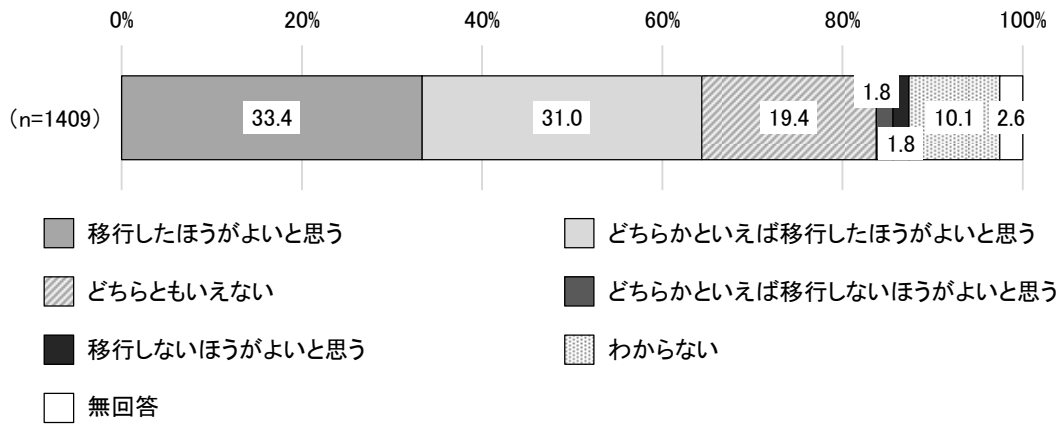


【問 15 「優先施策」とのクロス集計】

中核市制度の認知度別に優先施策をみると、回答傾向は概ね同様となっていますが、中核市制度を知っていた人は、「駅周辺の整備」が52.5%で最も多く、知らなかった人を5ポイント以上上回っています。一方、中核市制度を知らなかった人は、「道路・公園など都市基盤の整備」(31.1%)や「鉄道やバスなどの公共交通の充実」(27.1%)について、知っていた人を5~10ポイント程度上回っています。

(2) 中核市への移行に対する賛否

問 17 あなたは松戸市の中核市への移行についてどう思いますか。(1つに○)



【全体の回答傾向】

松戸市が中核市へ移行することについて、移行したほうがよいと思う（「移行したほうがよいと思う」と「どちらかといえば移行したほうがよいと思う」の合計）は、64.4%となっており、移行しないほうがよいと思う（「移行しないほうがよいと思う」と「どちらかといえば移行しないほうがよいと思う」の合計）の3.6%を大きく上回っています。このほか、「どちらともいえない」が19.4%となっています。

【属性別の回答傾向】

性別にみると、男性は「移行したほうがよいと思う」が40.3%を占め、女性（28.1%）より10ポイント以上上回っています。

年齢別にみると、70歳以上は「移行したほうがよいと思う」が38.4%で、他の年代に比べ多くなっています。

居住地区別にみると、松戸・小金・六実地区は、「移行したほうがよいと思う」と「どちらかといえば移行したほうがよいと思う」の合計が70%を超え、他の地区に比べ、中核市に移行したほうがよいという割合が高くなっています。

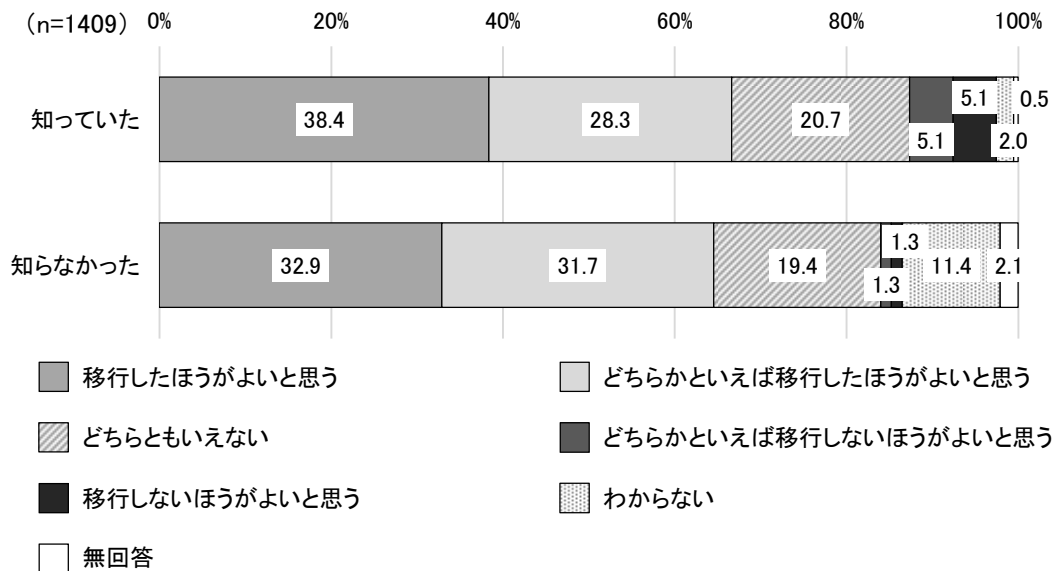
【問 16「中核市制度の認知度」とのクロス集計】

「中核市制度の認知度」別にみると、中核市制度を知っていた人は、「移行したほうがよいと思う」が38.4%で、知らなかった人（32.9%）を5ポイント以上上回っています。一方、中核市制度を知っていた人は、移行しないほうがよいと思う（「移行しないほうがよいと思う」と「どちらかといえば移行しないほうがよいと思う」の合計）が10.2%で、知らなかった人（2.6%）を上回っていることも特徴です。

〈属性別〉

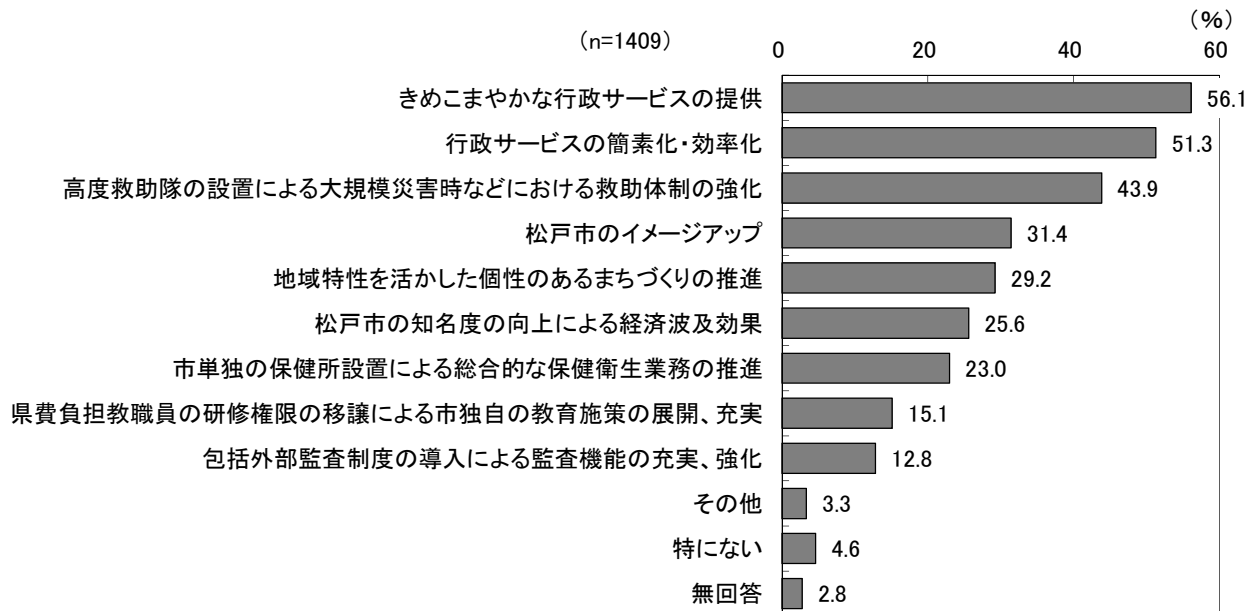
		移行したほうがよいと思う	どちらかといえば移行したほうがよいと思う	どちらともいえない	どちらかといえば移行しないほうがよいと思う	移行しないほうがよいと思う	わからない	無回答
全体(1,409)		33.4	31.0	19.4	1.8	1.8	10.1	2.6
性別	男性(611)	40.3	26.5	18.0	2.6	2.6	6.9	3.1
	女性(791)	28.1	34.5	20.5	1.3	1.1	12.6	1.9
年齢別	20～29歳(122)	30.3	35.2	20.5	3.3	0.8	9.0	0.8
	30～39歳(208)	29.8	31.7	24.5	1.9	2.9	8.2	1.0
	40～49歳(257)	30.0	38.1	18.7	0.8	2.7	8.6	1.2
	50～59歳(221)	33.9	30.3	21.7	0.9	2.3	9.5	1.4
	60～69歳(339)	34.8	29.2	16.5	3.2	1.5	12.4	2.4
	70歳以上(258)	38.4	24.8	17.1	1.2	0.4	11.2	7.0
居住地区別	松戸(133)	36.8	36.1	19.5	2.3	0.8	2.3	2.3
	矢切(69)	24.6	37.7	18.8	2.9	2.9	13.0	-
	明(203)	33.0	34.0	18.7	2.5	2.0	8.9	1.0
	古ヶ崎(69)	27.5	31.9	18.8	4.3	-	10.1	7.2
	新松戸(187)	31.0	29.9	19.8	1.1	1.6	15.0	1.6
	小金(110)	32.7	38.2	11.8	0.9	2.7	13.6	-
	小金原(67)	37.3	25.4	22.4	1.5	1.5	10.4	1.5
	馬橋(146)	34.2	30.1	17.8	2.7	4.1	8.9	2.1
	常盤平(264)	35.6	23.1	22.3	1.5	1.9	11.0	4.5
	六実(68)	36.8	36.8	19.1	-	-	4.4	2.9
東部(82)	31.7	29.3	20.7	1.2	-	12.2	4.9	

〈中核市制度の認知度別の中核市への移行に対する賛否〉



(3) 中核市に移行する場合に期待すること

問 18 あなたは松戸市が中核市に移行すると仮定した場合、どのようなことを期待しますか。(あてはまるものすべてに○)



【全体の回答傾向】

松戸市が中核市に移行すると仮定した場合に期待することとしては、「きめこまやかな行政サービスの提供」(56.1%)が最も多く、次いで「行政サービスの簡素化・効率化」(51.3%)、「高度救助隊の設置による大規模災害時などにおける救助体制の強化」(43.9%)が上位に挙げられています。このほか、「松戸市のイメージアップ」(31.4%)、「地域の特性を活かした個性のあるまちづくりの推進」(29.2%)が30%程度で続いています。

【属性別の回答傾向】

性別にみると、男性は「地域特性を活かした個性のあるまちづくりの推進」が32.1%で、女性(27.1%)を5ポイント上回っています。一方、女性は「きめこまやかな行政サービスの提供」や「高度救助隊の設置による大規模災害時などにおける救助体制の強化」について、男性を6~10ポイント程度上回っています。

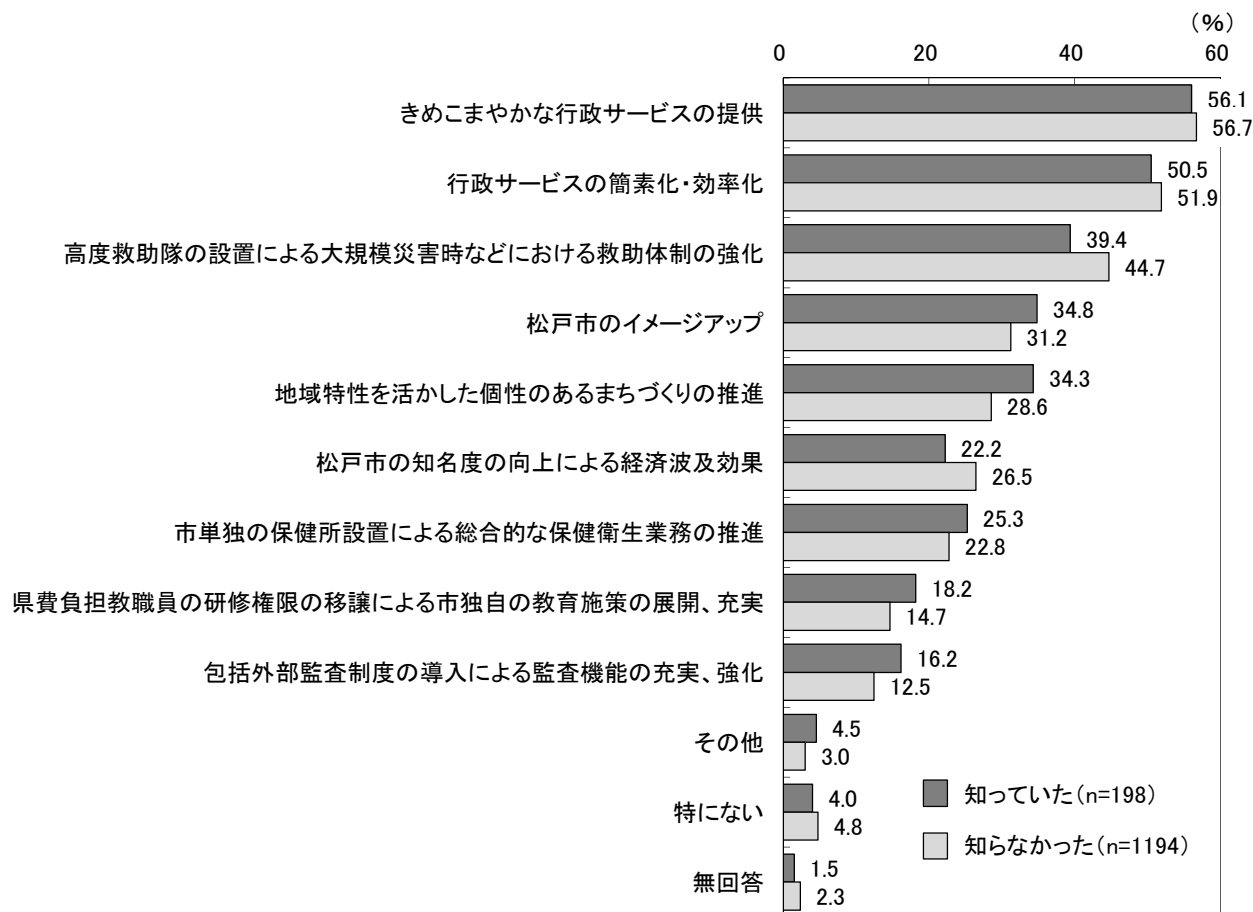
年齢別にみると、30歳代と50歳代は「きめこまやかな行政サービスの提供」が60%を超え、これに加えて30歳代は「行政サービスの簡素化・効率化」が57.2%、50歳代と60歳代は「高度救助隊の設置による大規模災害時などにおける救助体制の強化」が50%近くとなっており、他の年代と比べ多くなっています。

居住地区別にみると、矢切・古ヶ崎・六実地区は「行政サービスの簡素化・効率化」が60%前後で、馬橋・六実・東部地区は「きめこまやかな行政サービスの提供」が60%を超えており、他の地区に比べ多くなっています。

〈属性別〉

		きめこまやかな行政サービスの提供	行政サービスの簡素化・効率化	高度救助隊の設置による大規模災害時などにおける救助体制の強化	松戸市のイメージアップ	地域特性を活かした個性のあるまちづくりの推進	松戸市の知名度の向上による経済波及効果	保健衛生業務の推進	市単独の保健所設置による総合的な保健衛生業務の推進	県費負担教職員の研修権限の移譲による市独自の教育施策の展開、充実	機能の充実、強化	包括外部監査制度の導入による監査	その他	特にない	無回答
全体(1,409)		56.1	51.3	43.9	31.4	29.2	25.6	23.0	15.1	12.8	3.3	4.6	2.8		
性別	男性(611)	52.7	50.1	37.8	34.7	32.1	25.5	21.4	15.4	13.4	3.6	4.3	2.6		
	女性(791)	58.9	52.5	48.8	28.7	27.1	25.7	24.1	14.8	12.3	3.2	4.9	2.7		
年齢別	20～29歳(122)	50.8	54.9	40.2	36.9	25.4	27.9	16.4	15.6	9.8	3.3	4.1	0.8		
	30～39歳(208)	63.5	57.2	41.3	27.9	27.9	25.0	20.7	14.4	8.7	3.8	4.8	0.5		
	40～49歳(257)	55.6	50.2	42.0	24.5	26.1	25.7	18.3	17.9	10.1	2.7	5.1	0.8		
	50～59歳(221)	62.9	51.1	49.3	30.3	30.3	22.6	22.6	17.2	12.2	5.0	3.2	0.5		
	60～69歳(339)	54.0	51.9	47.8	35.4	32.7	26.5	25.7	13.0	17.4	2.4	4.7	3.5		
	70歳以上(258)	50.8	45.7	40.3	34.1	29.8	26.4	29.5	13.6	14.7	3.5	5.4	8.1		
居住地区別	松戸(133)	57.9	55.6	45.9	37.6	38.3	28.6	25.6	13.5	21.1	4.5	3.8	0.8		
	矢切(69)	47.8	58.0	33.3	31.9	31.9	23.2	21.7	13.0	18.8	2.9	1.4	1.4		
	明(203)	56.2	54.2	47.8	31.5	24.6	28.6	26.6	17.7	11.8	3.4	5.4	1.5		
	古ヶ崎(69)	53.6	58.0	46.4	31.9	31.9	18.8	21.7	17.4	13.0	1.4	2.9	4.3		
	新松戸(187)	54.0	49.2	41.7	33.2	31.0	21.9	18.2	12.3	10.7	5.9	3.2	2.1		
	小金(110)	59.1	40.0	39.1	21.8	32.7	22.7	24.5	15.5	9.1	-	4.5	3.6		
	小金原(67)	52.2	43.3	44.8	32.8	26.9	29.9	26.9	17.9	13.4	6.0	6.0	4.5		
	馬橋(146)	62.3	51.4	44.5	32.9	30.8	28.1	19.9	17.1	13.0	1.4	6.8	1.4		
	常盤平(264)	51.5	48.9	43.6	35.2	29.5	25.8	22.0	17.4	12.9	4.5	4.2	3.8		
	六実(68)	64.7	63.2	50.0	27.9	23.5	29.4	29.4	8.8	10.3	2.9	2.9	2.9		
	東部(82)	64.6	53.7	46.3	18.3	18.3	23.2	22.0	9.8	7.3	-	9.8	3.7		

〈中核市制度の認知度別の中核市に移行する場合に期待すること〉

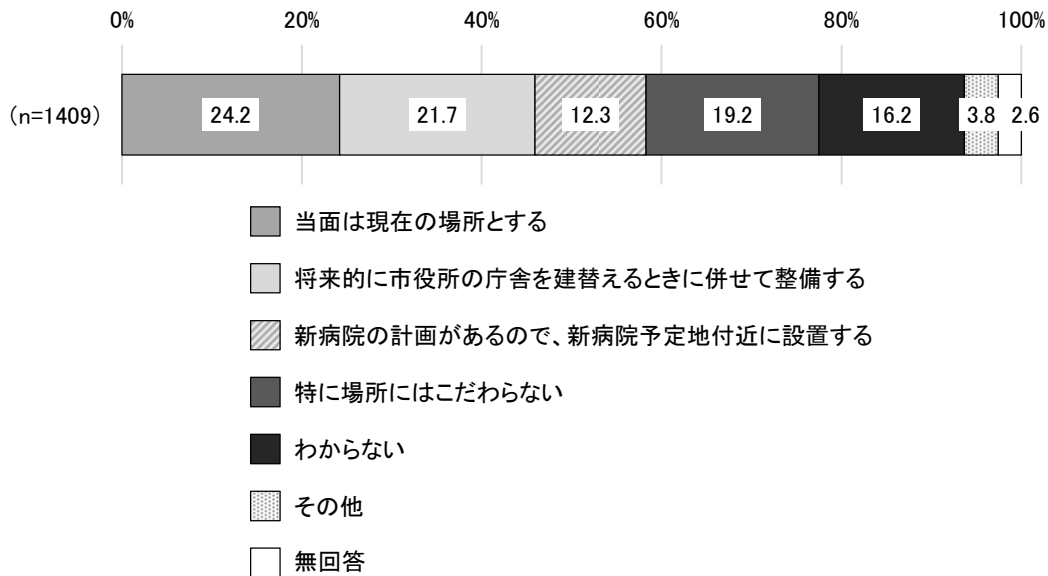


【問 16 「中核市制度の認知度」とのクロス集計】

「中核市制度の認知度」別にみると、回答傾向に大きな違いはみられませんが、中核市制度を知っていた人は、「地域特性を活かした個性のあるまちづくりの推進」が34.3%で、知らなかった人（28.6%）より5ポイント以上上回っています。一方、中核市制度を知らなかった人は、「高度救助隊の設置による大規模災害時などにおける救助体制の強化」が44.7%で、知っていた人（39.4%）より5ポイント以上上回っています。

(4) 中核市に移行する場合に望ましい保健所の場所

問 19 松戸市が中核市に移行すると仮定した場合、市単独の保健所の設置が必要となりますが、あなたは、保健所の場所についてどれが望ましいと思いますか。(1つに○)



【全体の回答傾向】

松戸市が中核市に移行すると仮定した場合、望ましい保健所の場所については、「当面は現在の場所とする」が 24.2%で、次いで「将来的に市役所の庁舎を建替えるときに併せて整備する」が 21.7%となっています。また、「特に場所にはこだわらない」が 19.2%となっています。

【属性別の回答傾向】

性別にみると、女性は「将来的に市役所の庁舎を建替えるときに併せて整備する」が 24.3%で、男性（18.7%）より 5 ポイント以上上回っています。

年齢別にみると、20～50 歳代の若い世代では、「当面は現在の場所とする」がそれぞれ 25%を超え、他の年代と比べ多くなっています。

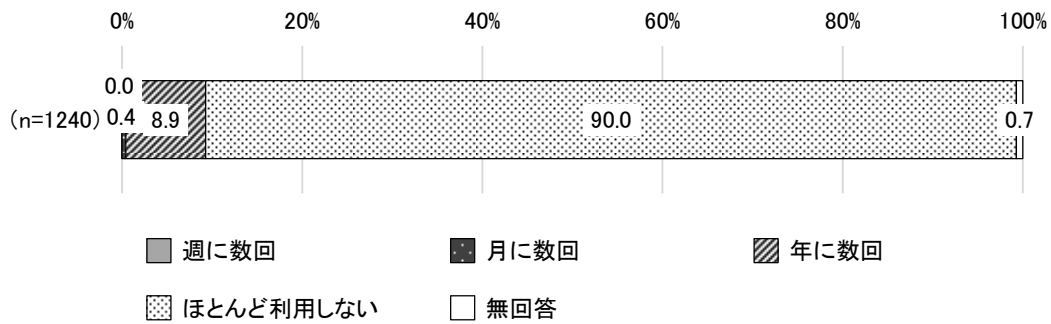
居住地区別にみると、矢切・明・新松戸・六実・東部地区は、「当面は現在の場所とする」が「将来的に市役所の庁舎を建替えるときに併せて整備する」よりそれぞれ 5 ポイント程度多くなっています。

〈属性別〉

		当面は現在の場所とする	将来的に市役所の庁舎を建替える ときに併せて整備する	新病院の計画があるので、新病院 予定地付近に設置する	特に場所にはこだわらない	わからない	その他	無回答
全体(1,409)		24.2	21.7	12.3	19.2	16.2	3.8	2.6
性別	男性(611)	25.5	18.7	14.9	20.8	13.9	3.3	2.9
	女性(791)	23.3	24.3	10.4	17.8	18.1	4.2	2.0
年齢別	20～29 歳(122)	27.9	25.4	5.7	18.0	21.3	1.6	—
	30～39 歳(208)	26.9	23.1	5.3	21.6	17.8	3.4	1.9
	40～49 歳(257)	29.2	17.9	14.8	16.3	15.6	5.8	0.4
	50～59 歳(221)	27.1	22.6	15.8	17.2	10.0	5.0	2.3
	60～69 歳(339)	21.8	20.6	14.5	20.9	15.0	4.4	2.7
	70 歳以上(258)	16.3	23.6	12.8	19.8	20.2	1.2	6.2
居住地区別	松戸(133)	34.6	31.6	6.0	11.3	11.3	3.8	1.5
	矢切(69)	31.9	26.1	5.8	20.3	10.1	5.8	—
	明(203)	30.5	20.7	12.3	15.8	14.3	3.9	2.5
	古ヶ崎(69)	26.1	27.5	4.3	15.9	20.3	1.4	4.3
	新松戸(187)	23.5	19.3	9.1	18.7	20.9	5.3	3.2
	小金(110)	21.8	21.8	6.4	33.6	10.9	2.7	2.7
	小金原(67)	13.4	23.9	19.4	16.4	20.9	3.0	3.0
	馬橋(146)	22.6	21.9	24.7	13.7	12.3	3.4	1.4
	常盤平(264)	16.3	18.9	17.0	24.6	15.9	4.5	2.7
	六実(68)	22.1	16.2	11.8	22.1	25.0	1.5	1.5
	東部(82)	26.8	18.3	7.3	17.1	23.2	2.4	4.9

(5) 保健所の利用頻度

問 20 あなたは保健所をどの程度利用されますか。(1つに○)



【全体の回答傾向】

保健所の利用頻度については、「ほとんど利用しない」が 90.0%を占めています。「年に数回」が 8.9%、「月に数回」が 0.4%となっています。

5. 自由意見

本調査の回答者 1,409 人のうち、399 人 (28.3%) から、延べ 418 件の意見がありました。以下の 2 項目に分類して、全文を掲載します。

- (1) 中核市に関する自由意見 : 242 件
- (2) その他の自由意見 : 176 件

(1) 中核市に関する自由意見

意見	性別	年齢
松戸駅西口開発が進んでいない。(柏には随分おいてけぼりにされてる) 中核市へのアピールには、大規模開発によるイメージチェンジが必要不可欠と思われる。	男性	60 歳代
正直、松戸市のイメージが、引っ越し前良くなかったのですが、引っ越しを迷いましたが、実際住んでまだ 3 カ月だが、思っていたよりは悪くなかった。松戸市のイメージを良くするためにも、福祉の充実等、他の市に負けないような、市民の喜ぶものを作れば、次第に松戸市全体のイメージアップにつながると思います。ずっと松戸市に住みたいと思えるようなまちづくりを期待します。	女性	30 歳代
松戸のイメージアップに何をしたら良いか、広く市民から募ってはいかがでしょうか？	女性	40 歳代
30 万人以上いるので、やはり一歩進んだ都市制度に持って行くべき。そして全国的、いや、それ以上世界に向けた松戸独自のイメージアップが必要である。特徴のある街づくりをすること。(福祉、教育、環境、会社)一つでも世界から注目を浴びる何かをテーマにして、街づくりをしていただきたい。	男性	60 歳代
一番期待するのは「市のイメージアップ」です。人口の多い割に、柏市の陰に隠れて、あまりパツとしないイメージの松戸市を、もっとメジャーにしてほしいです。	女性	40 歳代
松戸市のイメージアップが肝要と思います。①文化施設の充実。美術館、コンサートホール等②グループで活用できる施設の新設(例:音楽の練習場)③河川周辺の活用(例:緑地地帯)	男性	70 歳以上
市のイメージアップ及び、行政サービスをよろしくお願いします。	男性	60 歳代
地域特性に合った、きめ細かい教育のために、教職員の研修を市で出来ることは素晴らしいことだと思います。県から移譲する権限は、どれも市の行政において価値あるものばかりだと思いますが、実際に、いきなり数多くの権限を持つことにより、きちんと市民にまでつながるように機能するまでには、時間と費用が掛かってしまうのではないかと思います。	女性	20 歳代
歴史ある松戸市ですが、色々な面で老朽化していると感じます。中核市に移行するメリットを生かして、特に教育面に着目して、子供が集まる、人が集まる松戸市特有の教育方針的な何かを考えてほしいと思います。	女性	30 歳代
教職員の研修を正しい方向で、偏向した価値観を子供たちに押し付けることなく、正しい教育をできる教職員を育成していただきたい。	男性	20 歳代
今までも中核市への移行の権利があったのに、今なのが遅いと思う。素早く実行し、効率の良いサービスを進めてほしい。	男性	30 歳代

意見	性別	年齢
発展していくイメージがないと、若者が夢を持ってない。駅周辺の度重なる開発の失敗により、柏駅周辺に商店の量、質ともに大きく差を付けられている。新生するための起爆剤として、中核市への移行は好材料となる。	男性	60 歳代
松戸市としてのメリットが大きいのであれば、早期に中核市への移行を推進した方が良いと思う。	男性	50 歳代
準備委員会を設立し、出来るだけ速やかに、中核市の移行実現を目指してほしい。	男性	70 歳以上
中核都市に移行して、松戸市の行政やサービスが充実し、暮らしやすい市になるのなら賛成です。特に、高齢化してゆく社会への対処を望みます。	女性	60 歳代
一日も早く、中核市になるよう希望します。	不明	不明
松戸市の中核市への移行について、メリットが大きいと思われるので、課題をクリアした上で、中核市への移行されることを推進します。また、それが松戸市の発展、イメージアップにつながることを期待します。	男性	30 歳代
中核市に移行することにより、私たち市民は、より良い生活ができることになるのですね。期待しますが、経費のことが気になります。景気が上向いて、希望の持てる生活ができればと願っています。	女性	70 歳以上
「中核市」について初めて知り、良い勉強になりました。松戸市もこれに向けて、一日も早く移行してほしいと思います。主に文化・教育関連、環境関連、まちづくり関連については、紙面に載っていた問題とは別に全体的に良くして、松戸市を世間にもっとアピールし「なるほどすばらしい市だ」と思えるようにしてほしいです。事実、柏市がすでに中核市になっているということを知り、やはりそうだったのかと思わざるを得ません。柏駅の周辺とか、市全体がすごく明るくきれいだし、特に駅周辺は若者の往来が多く、デパートなども松戸より多数だし、松戸は柏より都心に近いのにどうして活気がないのかなあと常々思っていました。(内部についてはよくわかりませんが)外から見た感じですが、松戸もぜひがんばって、活気あるきれいな上品な市にしてほしいものです。若者が多く集まる様にね!	女性	70 歳以上
中核市になることで、ますます松戸市が、明るく、きれいな雰囲気のある街になることを期待しています。庁舎や公園などの看板が小さすぎます。(道路)引越してきたころ、大変驚き、不便を感じました。	女性	40 歳代
中核市への移行は賛成ですが、病院が近くになくなり、入院したりになったとき、往ったり来たりができるのか不安です。市営の霊園も、東京都や白井に頼っていて、空き待ちで絶望的です。大地震が来たら、土手に逃げるようにとのこと。安心できる避難所がほしいです。	女性	60 歳代
松戸市は人口も多く、会社員の方が多いが、市区町村の差別化が今後始まる。この分野は、松戸市が日本で一番と思われる特徴を作り、だから松戸市に住むと思われる人々を増加させることが重要と思う。高齢者の人口が増加し、労働者人口が減少する中で、執政機関をどのように充実させるか考えるにも、中核市への移行は重要と考える。	男性	40 歳代
特に福祉、保健衛生関連への改善が必要と考える。無駄な時間や不要な事務業務は、早急になくすべき。中核市への移行を、計画的に進めてほしい。	女性	40 歳代
今まで、中核市制度なるものを知りませんでしたので、勉強になりました。松戸市は東京に近い場所にありながら、知名度の低いこと、および、駅周辺もあまり勢いや活気がなく、船橋市のような明るさも感じられません。買い物も、日常の食料品以外は、他の市の商業施設へ出向く回数が多い状態です。松戸市が好きなので、中核市へ移行し、市のイメージアップを図ったり、住みやすい市となるよう希望します。	女性	60 歳代

意見	性別	年齢
ぜひ、移行に推進してください。	男性	60 歳代
高齢化を迎えた昨今、ますます日常生活に関わる問題の簡素化と効率化が必要になると思われます。また、災害や原発の問題も大きく、市民は毎日、新聞テレビ雑誌等の情報に惑わされています。そんな中で、中核市に移行するメリット等読みまして、ますますその必要性を感じています。	女性	60 歳代
ぜひ、移行を実現し、経済政策等を推進していただきたい。	男性	20 歳代
メリットを見ると、とても良いことばかりで、ぜひ実行してほしいと思います。運動する場所の整備、河川敷などの整備もされたら、気持ちよく生活できると思います。きれいな街づくり大賛成です。	女性	40 歳代
ぜひお願いしたいと思います。併せて、松戸市役所本庁の建物の建築もお願いしたいです。	女性	30 歳代
きめこまやかな行政のサービスや、地域経済の活性化は魅力的だと思う。ただ、他の中核市と違って、近くに大きな都市があるため、仕事も大きな買い物も市外へ行く傾向があるように思う。市民の地元に対する愛着は少し弱い気がします。中核市移行へ向けて動くことで、活気が出ることで、意識が変わるような気がします。	女性	30 歳代
よりきめこまやかな行政サービスの提供が可能になるのであれば、中核市になることに賛成です。都心に近いベッドタウンでありながら、柏ほどは発展していない印象があります。横浜市のように、お洒落でモダンな魅力ある街に変化して行ってほしいです。事務処理に必要な職員の人件費が想定されているということですが、年齢で線引きされない人物本位の採用を望みます。	女性	40 歳代
中核市になって、松戸市がより住みやすい所になることを期待します。しかしその前に、まず松戸駅ならびにその近辺の整備をお願いします。市の玄関である駅が、暗く、汚いと思います。せめて、柏市や北千住くらいにはしてほしい。	男性	40 歳代
ゆくゆくは市の合併、事務の小回りが利かなくなるのではないかと疑問も残ります。が、今より少しでも、良い方向に向かうのであれば賛成です。	男性	40 歳代
中核市については、説明用紙を見るまで知りませんでした。柏、船橋市が中核市ならば、松戸市も続いてほしいと思いました。	女性	20 歳代
松戸は他の市に負けないくらい魅力的な市だと思います。松戸が持つ、松戸にしかない、地域の特性を活かして、移行してほしいと思います。	男性	20 歳代
松戸市は川を渡ればすぐに東京という立地ながら、他府県の人には認知度が低いように思います。治安のイメージもあまり良くないので、中核市に移行して、市のイメージアップを図り、活気ある市になっていくと嬉しいなと思います。	女性	30 歳代
出来るだけ速やかに移行すべきだと思います。	男性	20 歳代
中央集権から地方自治への権限を移行・拡大させ、財政上の自律を住民の側に図れることが、一層望ましいと思える。県の行っている権限を市に移管し、可能な限り住民の自治に任せることで、行政の利便性、透明化が図れると思います。私は移行に賛成です。	男性	60 歳代
中核市に移行した場合、歳出の増加他いろいろ大変なのかと思っていましたが、別紙の4にそのような心配はない見込みとなっていましたので、松戸市のイメージアップのためにも賛成します。あるいは、頑張って、政令指定都市を目指したらどうでしょうか？！住民全員にやさしい、人気のある、やさシティまつどを実現できるように望んでいます。	女性	50 歳代
中核市への移行、期待しています。	女性	30 歳代
移行には賛成だが、やるべき課題解決にも促進すべきだと思う。	男性	60 歳代

意見	性別	年齢
基本的には賛成です。近年中核市になった柏市にヒアリングして、やることとやらないことを天秤にかけて、進めていくのもよろしいかと。近頃、空き家がある割には畑地→駐車場→宅地になってしまい、農業という産業が廃れてしまってるのも気になります。案内はメリットばかりが多く、中核市になったが故の苦悩が、本当にあんなに少ないのかは気になります。できれば市内在住の雇用で補えれば良いのですが。	女性	50 歳代
まだよくわかりませんが、中核市に賛成の気持ちです。	女性	70 歳以上
今より住みよい市にするために、早期に中核市への移行を願います。	男性	40 歳代
移行するなら素早く。	男性	20 歳代
早い段階で、ぜひ、中核市へ移行してほしいと思います。(何故今まで移行していなかったのか、不思議なくらいです。)松戸市には「おはなしキャラバン」さん等文化、教育面でも素晴らしいものがあります。もっと幅広い年代が、親しみを持てるような施設や団体ができるとうれしいです。私も映画が好きですが、松戸市には映画館がないため、都内に行くため、買い物などもそちらで済ませてしまいます。「松戸市に何があるの?」と知人に聞かれても、とっさに出てきませんので、何か誇れるものがあると良いなと思います。	女性	20 歳代
松戸市がより発展していくためにも、ぜひ、移行できると良いと思いますが、目先のことばかりでなく、将来性を考え、取り組んでほしいです。	女性	60 歳代
人口から考えると中核市が望ましく、市独自で施策等、松戸市の発展、活性化につながる活動を、スピード感を持ってやっていただくためにも、移行されると良いと考えます。柏市、船橋、市川等に比べて、駅周辺の整備は、イメージアップのためにも、ぜひ、お願いしたい。また、治安が悪くなく、夜は危ないので、防犯対策もお願いしたい。	男性	40 歳代
中核市へ移行することによるメリットは大きいと思いますが、今の落ち着いた住みやすい環境は維持してほしいと思います。また、中核市への移行を検討するにあたり、他の都市とも比較をし、遜色がないかどうかを見極め、明らかに劣る点は改善を考えるべきではないかと思います。	男性	30 歳代
常磐線沿線を見ると、北千住・柏は魅力のある発展をしている中で、松戸は特に駅周辺にほとんど変化が感じられず、ハッキリ言って、昭和の時代に取り残されたままに思える。様々な努力はしているのだろうけど、目に見えてこないのが現状。今回の中核市構想のような、市民にとってプラスとなる可能性があるならば、積極的に専門家を含めた議論を進めるべきと考える。	男性	40 歳代
移行を目標にしていくのは良いので、若い子育て世代が集まってきたくなる町づくりをしていってもらえると助かります。	男性	20 歳代
中核市に移行することにより、松戸市の独自性を発揮されることを希望します。市の保健所を中心にして、医療、健康づくり母子保健、子育て支援、更には福祉も含めた地域づくりができることを期待します。市独自の保健所は、県保健所とは異なり、コミュニティやまちづくりの大きな中核となるものです。がんばってください。	男性	40 歳代
柏市が中核市であるなら、松戸市も中核市としての存在意義を持ち、特に福祉関連、まちづくり関連に更に力を入れるべきと考えます。東京の人口を松戸市にいくらかでも移すぐらいの気概を持って進むべきと考えます。	男性	60 歳代
中核市への移行に市議会をはじめ市役所、地区、町会を含めて、積極的に活動を展開する取り組みをお願い申し上げます。中核市に指定されて、市の人口を増すことを期待します。	男性	60 歳代

意見	性別	年齢
松戸市は駅周辺のみサービスが充実していますが、柏市ほどではない印象です。ぜひ中核市となり、人口の多い松戸を住みやすくしてほしいと思います。	男性	30 歳代
とにかくイメージが良くないので、駅前の不衛生さを改善してほしい。歩きタバコをした人の捨てた吸殻が散らばっていたり、チラシ配りの人でエスカレーターに乗れないときなどがある。市民にしかわからないことがたくさんあると思うので、中核市への移行にぜひ賛成します。	女性	30 歳代
少子化の時代、子育て環境の整備をお願いしたい。また、松戸市がお年寄りにとっても、子供たちにとっても、住みやすい都市となることを願います。松戸市で仕事をしたい若い世代が、安心して就職できるように、この中核市への移行に期待しています。	女性	50 歳代
中核市移行を実現し、松戸市のイメージ up と、市民へのサービス充実を希望します。	男性	30 歳代
中核市の移行は賛成です。	男性	40 歳代
50 年前の松戸市に比べて、人口増加、建物増加、空地や緑地の減少、古い町並みや個別商店の消滅などで、計画性のない中途半端な市になりつつあります。地域ごとのゾーニングなど、将来計画を立てて、中核市へ移行して、実現してください。	男性	70 歳以上
松戸市は東京からも近いので、中核市へ進めるのはいいと思います。私の住んでいる所は、周りに団地がたくさんあり、空き部屋も多いように感じます。魅力ある街づくりのためにも、ぜひにと思います。	女性	40 歳代
中核市への移行賛成です。都内から引っ越してきた当初は、市に不満がたくさんありました。これからも良い方向にどんどん変えていってください。大人にもやさしい街づくりをお願いします。	女性	40 歳代
松戸市の知名度はあるといえますが、暗くて地味なイメージが離れません。都心に近いことから、20～40 代の層が、これからも増えてくると思いますので、（私の周りには若いファミリー層が多いです）移行によって、都市のイメージアップを図っていただきたいです。	女性	30 歳代
中核市になると、色々メリットがあるようですね、それに対して人件費経費が掛かるようですが、なるべく、増額分を上回ることはないよう、頑張してほしいと思います。そして市のイメージアップを望んでいます。	女性	60 歳代
中核市への移行によって、人口の増加が見込まれると思います。人が増えると、治安の悪化や交通事故の増加の可能性は増すと思うので、それに対応して、万全の条例づくりや行政機関の質の向上を徹底的に行い、誰もが安心して暮らせる街づくりを重視していただきたい。	男性	20 歳代
近隣の流山市、柏市、市川市、船橋市と比較して、松戸市は格段に市の行政サービス（例、図書館）が受けにくく、おざなり。知名度も低く、イメージも大変悪い。	男性	70 歳以上
松戸市の他、長野市、船橋市、大阪市、岡山市に住んだことがありますが、松戸が最もやる気が見えない（市として）。周辺の市（流山、柏、市川等）と比べても、行政が積極的に何かしようという発信がない（しているのならば不足している）。都内に近いだけで甘んじず、一層の努力を望みます。中核市になることで松戸が変わるのならば、応援したい。	男性	40 歳代
きめこまやかな行政サービスの提供とありますが、市民の立場に立った、行政サービスを提供していただけるように希望します。	男性	50 歳代

意見	性別	年齢
職員数を増やさないようにしてほしい。現在の職員数も多いと思われる。職員は必ず2人以上で外に出る規則があるのが無駄と思われる。また、約束の時間は市役所を9時、1時に出る時間が指定されるが、民間では考えられない。(外で1時の待ち合わせはしないという現実) 中核市移行に伴う人件費の増大は、絶対認めたくない。	女性	60歳代
目に見える“サービスの簡素化・効率化”というが、具体的数値目標ではどうなるの？行政人でなく市民が楽になるような…。	男性	60歳代
中核市に移行することによってメリットは大きいですが、国家財政と違い、外部と内部を持っている分、まず、財政状況を健全化してからの移行が望ましいと思います。	男性	20歳代
職員の人件費の増加等記載がありますが、現状の市役所(建築指導課)の職員の対応が悪すぎる。上から目線で見られたり、今時こちらが丁寧語で話しているが、タメ口をきく職員がいる。あげく、たらい回しにされて、後付けで嫌がらせをされる。住民は税金を支払っているということを理解していない。足立区の例ではないが、中核市へ移行するのであれば、民間に移行させるべき。サービス向上、コストダウンにつながる。住民のアンケートに耳をかたむけていただきたい。松戸市長殿	男性	40歳代
中核市になるのであれば、人件費、事務経費は一般会社の様に低く抑えるべきかと思えます。現在の人員で出来ることはすべきだと思います。	女性	50歳代
市の権限が増えることは良いことだが、市民レベルへのきめ細かいサービスが、おろそかにならないように！より小回りの利く市行政を願いたい。	男性	70歳以上
☆きめこまやかな行政サービス⇒向上を願う。フルタイムで遠方に(松戸市以外の地)勤務をしていると、全くと言っていいほど、行政サービスが受けられない。(市立病院も利用できない)どこよりも高い市民税を納めている優良納税者であるサラリーマンは、市のサービスを、全く受けられる環境にない。これでは、自分の住んでいる町に愛着を持つことはできない。もっと優良な市民サービスを。	女性	60歳代
市の職員増加により、職員の体質が低下しないようにしてほしい。	女性	60歳代
人件費・事務経費等増加は税収だけに頼らず、職員の仕事の能率をスピードアップしてほしい。期待してます。	女性	60歳代
市民税が高いので、中核市になっても、経費削減の努力を引き続き、全般的に実施願いたい。	男性	60歳代
行政としての制度は良いものだと思うが、制度を担うのは人。人間力の備わった人材が揃うとは思えない。人件費の無駄である。	女性	60歳代
地方分権をどんどん進めるとともに、権限の集中による一部職員の「原子力村化」が発生しないよう、外部監査を強めてください。	男性	60歳代
中核市に移行したから、日常生活が変わることはないと思う。松戸市は、全国に誇れる「すぐやる課」の様に、市民と一対になった行政を作り上げていくことが大切と思う。それには、役所の中だけではなく、市が運営する野菜などの直売所、ゴミ焼却炉にある風呂を大きくきれいにし、市民が活用できるものから始める。器を大きくしても、中身が空では、今までと少しも変わらないと思います。現在の松戸市は動きが見えません。「議員は何をしているの?」と思います。	女性	60歳代
行政の簡素化と効率の向上を期待する。自身の問題も含め、高齢化の時代に対応した行政を期待する。	男性	60歳代

意見	性別	年齢
事務の増加を理由に増員を安易にするのではなく、現状をギリギリまでスリム化した後、検討に入るべき。地方交付税が増額されるから使っていいというものではない。とにかく人が多すぎる。民間感覚でやってほしい。	男性	50 歳代
市民サービスの充実化を願いたい。	男性	60 歳代
中核市へ移行しても、今の市長、議員の方々では運営できない(しきれない)のではないのでしょうか。市長、議員をレベルアップしてから移行を考えないと、予算がかかるばかりで、無駄のような気がします。松戸市と市川市の間の交通の便の悪さは、ずっと言われているし、高速道路までも時間がかかる。その辺の問題を解決してから考えてほしい。	女性	50 歳代
中核市移行に対し、各制度を運営する職員のモラルと教育をどうするか。制度だけでは、運営する人たちの教育を大事に考えるべきと考えます。行政の職員は、とかく世間から離れた考え方を取っているように見受けられます。「仏をつくり魂入れず」の制度とならないように、職員の教育に力を入れていただきたく考えます。	男性	40 歳代
都心に近く災害少なく緑が多い etc. 多くの良い点を持っている松戸なので、中核市になるであろうし、それによって発展すると予測できるが、行政の中心である、住民サービス等内容により重点を置いて、きめ細かくしていくことで、単に中核市になった(なろう)というだけでなく、特色ある、住み良い町づくりをすることで、それが成果を出した時にこそ、本当の中核市だと思う。今現在の内容充実をより推し進めてほしい。それにしても、文化的なものが少ない。例えば、図書館等、ホール、体育施設など。	女性	60 歳代
新たに行う事務の処理に必要な職員の人件費を増加するのではなく、工夫して、事務処理をできるよう、今から努力していただきたい。	女性	60 歳代
中核市自体の意味がよく分かりません。移行するよりも、今現在の行政の在り方や、役所や公務員の方の対応、口のきき方等を直してほしいと思うことが多々あります。無駄話をしている職員は、こちらが用事があり伺っても、非常に雑な対応し腹立たしい時があります。たとえ小さな市民の意見でも、聞き入れていただける体制を強化してください。それから中核市云々考えて下さい。	男性	70 歳以上
移行に伴う事務処理の増大により、既存のサービス等停滞は許されない。必要な「人、物、金」との経済効果は(作業量との)。	男性	70 歳以上
移行して、市のやるが増えると、今よりサービスが低下する恐れがあります。職員の業務範囲も広がり、どこへ異動しても半人前。たまにしか行きませんが、市役所の方は皆結構親切です。忙しくなってココロを失ってしまったのは、何にもなりません。井の中の蛙になってしまうのを恐れての中核市移行話と思いますが、慎重にしていきたいです。うちの子、もう保育園終了だから、保育園増えても嬉しくないし。	女性	40 歳代
市民サービスの簡素化・効率化を切に望みます。	女性	50 歳代
まちづくりの一つとして、高齢化が進んでいる今こそ、市民へのきめ細やかな対応が増えることを期待したい。狭い歩道や公共機関の不便さは多いと思います。何が求められているかを考えた上で、移行が最も適切な判断ならば、進めてもらえたらと思いますし、今のままで出来るならば、移行しなくてもと考えます。	女性	40 歳代

意見	性別	年齢
中核市へ移行して、役所の仕事がスムーズになるのなら、移行した方がいいと思います。今は全てにおいて対応が遅いです。（例：除染の作業。我が家は数値測定後、1年間何の連絡もなく、ほっぽらかしてました。また、上本郷第二小の土砂災害の対策について質問しましたが、もう3カ月以上音信なし）保育園も学童保育も不足しています。松戸駅前も中核市と言えないくらい、ごちゃごちゃ汚いです。住んでいて、人にすすめたくなるような市では今は決してないと思います。常磐線も強風ですぐ止まってしまいますし。そういうのが全て解決されるなら、中核市もいいのではないのでしょうか。	女性	30歳代
市経済の活性化を図り、財政基盤の一層の充実を図る。それにより、市民サービスの充実を期すべきである。いたずらに、国依存を高めるべきではない。松戸市は上記を推進する地理的位置や能力が備わっているはずである。当局の努力次第であると思える。	男性	60歳代
日本人は減少する一方なのに、国会議員、地方議員、国家公務員、地方公務員等は、一向に減少どころか増加傾向にある。政令指定都市や中核都市が増え、国や県の事務が減っても、役人の数は減らない。役人間で事務仕事を回し合っているだけだ。中核市になっても、現状の職員数でやっていけるのなら、大いに賛成だ。事務の合理化を進めるべきだ。	男性	70歳以上
中核市移行には、リーダー的な人は、専門的な知識やアイデアを持たれた方を外部より一般公募して、進めてほしいですね。松戸は市民税や職員の給料も千葉県内でも上位にあるように聞いております。税金も給料も、一般水準で財政健全な市で、市民が住みやすい環境に。市自体も、収入の得られるような事業を行っていくことも一案と思います。松戸の『すぐやる課』は全国的に有名です。	女性	60歳代
数回、保健所を利用したが、中核市への移行を考えるよりも、まず、働いている人の教育をしっかりした方が良くと思う。体調が悪く、保健所の書類が必要で行ったのに、誰が必要か、本当に必要なのか、あっちこっちと市役所間を行き来し、あまりにも不親切な所でした。良い政策が与えられても、実際に働いている窓口の人が親切でなければ、いくらやっても良い市にはならないと思う。頑張って市民の声を聞いて、良い市をつくり上げてほしい。	女性	30歳代
市民税はどうなるのでしょうか	女性	50歳代
中核市に移行することは良いこととは思いますが、歳出の増加が心配です。	女性	60歳代
地方税の金額がどうなるのか、小児医療費補助制度がどうなるのか、が気になります。	男性	50歳代
中核市への移行が実現しても、市県民税の増加はやめてほしい。現状の無駄をなくし(精査し)その予算を当ててほしい。	男性	30歳代
移行となった際、市民税等の納入額が上がらないか不安です。	女性	30歳代
移行した場合、歳出の増加に対する財源は、本当に大丈夫なのでしょう吗？今でも財源不足なのに…	女性	60歳代
移行により、業務の増加が予想されますが、人員の増員だけで、問題なく業務が滞りなく行えますでしょうか？移行後、または前に市税が上がったりするのでしょうか？地方交付税のみで問題ないとのことですが…	女性	30歳代
移行した後、市の財政の現状を維持していくことはできるのでしょうか？北海道、夕張市の様になったら困ります。	女性	70歳以上
松戸市が中核市へ移行して、様々のことができるようになることは、素晴らしいと思いますが、そのために我々市民の税金等が増額されたりということになるのではないかと、不安な気持ちもあります。。。	女性	70歳以上

意見	性別	年齢
中核市の歳出増となる代わりに、県の歳出が少なくとも同額減るのであれば賛成。(より地域に根差したサービスとなるので)中核市でやる仕事が増える分、県でやる仕事が減るはずなので、理屈上、そうならないとおかしい。民間企業は、コストを増やさずにサービス向上させる努力をしています。コストをかけてサービス向上させるのは、アホでもできます。地方交付税が増えたとしても、国全体の歳出が増えるだけ。	男性	40 歳代
経費負担増(税金 up)ならやらない方が良い。	男性	60 歳代
中核市への移行のメリットが、市民にあるのか不明に思えます。事務権限が移譲されれば、市民の負担が増すようになるのでは？	女性	40 歳代
中核市の説明文にあった(4)については、市民として一番懸念されますので、収支細部に至ってガラス張りをしてくれること。	女性	50 歳代
移行に伴い、個人負担の増等は、市民に絶対受け入れられないため、移行に伴う収支は、十分に検討をお願い申し上げます。	男性	40 歳代
柏市と比べると、松戸駅周辺の再開発、活性化が遅れているように思う。中核市も良いが、流山市等々と一体となる政令指定都市を目指しても良いと思う。昔に比べ(すぐやる課等の時)全国的に知名度が落ちているように思うが…。皆様の今後の努力に期待しております。	男性	60 歳代
中核都市いう制度は初めて知ったが、松戸市には中核市ではなく、政令指定都市を目指して頑張ってもらいたい。現在、政令指定都市である千葉市は交通の便がとても使いにくいのです。	女性	30 歳代
人口やや減少加減の折ではあるが、中途半端な中核市より、50 万以上の人口にすべく努力して、政令指定都市となり、地方自治の利点を得たい。	男性	70 歳以上
1. 中核市となっても、市のコストアップになるなら、あまりメリットはないように思う。2.むしろ、周辺市と一緒に政令指定都市を目指した方が、市のイメージアップになると思う。	男性	70 歳以上
中核市への移行についてのメリットの説明はたくさんあったのでよくわかりました。デメリットについてもっと詳しく知りたいです。	女性	20 歳代
パンフレット(同封)を見ると、人件費は大丈夫となっているが、すぐに職員定員を増えるものではなく、現職員の負担が増加するだけではないか？定削のご時世、簡単に定員を増加させることは無理だと思う。もう少し、デメリットを示さなければ、公平でないと思う。	男性	30 歳代
勉強不足でわかりません。移行したとしても、良いことばかりじゃないと思います。良いことしか書いてないので？	女性	60 歳代
メリットとデメリットに対する、具体的な数値による説明がほしい。その上で、良いか悪いか判断したい。	男性	30 歳代
中核都市への移行要件の説明が欠如しています。「広報まつど」にでも、その説明と松戸市の充足程度を掲載していただきたい。	男性	70 歳以上
松戸市・市川市は40 万人以上の人口を持ち、中核市としての条件をクリアしているが、現時点では移行していない最大の問題点は何か。そして、それを解決する上で、松戸市・市川市の住民が移行後に求める理想とのギャップは何なのかが知りたいと思った。	男性	50 歳代
このアンケートは、中核市へ移行することが前提で設問されているように感じられます。もっと移行した後のデメリットも提示してもらわなければ、中核市へ移行を『したい』『したくない』の判断もしにくいです。どうせ移行するための準備をしているのでしょから、このアンケートをする意味があったのでしょうか。	女性	30 歳代

意見	性別	年齢
説明の用紙には、大半がメリットしか書かれていませんでしたが、デメリットはほとんどないのでしょうか。考えるには、デメリットも加味する必要がありますので、出来れば（あるならば）デメリットも説明していただいた方が、より深く理解できると思います。ご検討下さい。住民税が高くなる等、疑問です。どうなるのでしょうか。	女性	20 歳代
中核市移行についてのメリット、デメリットを、市民にもっと情報公開してほしい。	男性	50 歳代
松戸市が中核市に移行するということを、具体的にイメージできるよう PR していただきたいと思います。ピンとこないというのが実感です。	女性	40 歳代
市民（個人）への具体的メリットが不明確でわかりにくい。中核市へ先行移行した市の、具体的事例を示さないで、見込んでいるとの表現は、誤解を生むと判断します。	女性	40 歳代
中核市とは初めて聞くことなので、イメージがわからない。もう少しデータの説明がほしい。	男性	60 歳代
資料を読んでもよくわかりませんでした。もう少しわかりやすい資料があればいいと思います。	女性	70 歳以上
メリットばかりの説明で、デメリットの説明が少なく、本当にお金だけの問題なのか？疑わしい。	女性	40 歳代
20 年前に中核市制度が発足し、すでに 42 市（予定を含めると 48 市）が移行を完了しているとの説明が、パンフでなされている。この状況を見れば、移行するメリットがあると思われる。逆に松戸市は、未だ移行の準備段階にもないとのことであるが、なぜ慎重なのか、同封のパンフでは理解できない。まず、今までなぜ慎重であったのかの説明が必要ではないか？	男性	60 歳代
中核市への移行によるメリットは、別紙でわかりましたが、デメリットはないのでしょうか？あるならば、それも併せて知りたかったです。ないならば、移行でも良いと思いますが、ないってことはないですよね？	女性	40 歳代
中核市になることのメリットがわかりにくい。松戸市に住んでいることにメリットもなければ、観光で人を集められるほどのインパクトもないので、何か 1 つでも、松戸市に住んでいて良かったと思える政策や特徴がほしい。中核市になることで、そういったことも見直されるのであればよいが、ただ市民税の増加になって、市民にはあまり関わりのない内容でないといい。	女性	30 歳代
中核市移行によるメリットとして挙げられている、きめこまやかな行政サービスとは、現状と比べて具体的にどのように変わるのかが見えてきません。今後、広報等を通じて、市民にアピールしていただければと思います。市民としては、中核市になることによる全国的な“松戸”の知名度アップ、それに伴う経済波及効果、地域の活性化、市民生活の充実度アップを期待したいと思います。	男性	40 歳代
災害時の救助体制については、中核市であるか否かに関わらず、人命にかかわることなので、強化すべきだと思う。同封された中核市のメリットは、中核市にならないとこれ以上高められないサービスなのか疑問である。また、紙一枚で、中核市が何であるかを理解するのは困難と思う。他の媒体も利用して、中核市が持つメリット、デメリットを市民に広報された方が良く思う。	男性	40 歳代
インターネットを通して、もっと告知した方が良い。中核という言葉がわかりづらい。初めて読んだとき、合併かと思った。メリットあいまい過ぎてよくわからない。成功例など紹介してほしい。	女性	40 歳代

意見	性別	年齢
松戸市が中核市へ移行することにより、今まで以上の行政サービス等ができるならば、移行すればよいのでは。ただし、子供のいない夫婦2人暮らしの私たちにとっては、現在でも松戸市の行政サービスを、十分に受けているとは思えませんし、仮に中核市に移行しても、期待できません。「歳出の増加はないと見込んでいる」と記載してありますが、「見込み」は考えが甘くないですか？具体的数字を出してほしかったです。	男性	50 歳代
現在一般市である松戸市が中核市に移行するのに、人口は数十万人増えることが必須かと思いますが、現実的なことなのか、疑問に思いました。周辺市と合併する想定でしょうか？アンケートに実現する可能性について何も記載がないので、実施の目的がよくわかりませんでした。	女性	50 歳代
同封されていた説明用紙は、中核市移行のメリットが中心的に書かれていたので、中核市制度を何も知らない人は「移行した方が良いと思う」と賛成するほかないと思います。もっとデメリットもきちんと書くべきです。	女性	20 歳代
もっと具体的なメリット/デメリットを示してほしいです。	男性	60 歳代
中核市への移行要件とは何かが知りたい。市民が望んでも実現できない場合がある理由。	女性	60 歳代
中核市という言葉も知りませんでした。もっと PR してほしいと思います。	女性	70 歳以上
完全に決定の前に、もっと細かく噛み砕いた説明をいただきたいです。	女性	30 歳代
県の権限が市に移譲されることが、本当に様々な問題の解決などにつながるのか疑問が残る。“きめのこまかい市民サービス”では、何が行われるのかわからないので、具体的に“～がやりたいから中核市でなくてはならない”と示してほしい。特にまだ、ごちゃごちゃとした道路や町並が多く、馬橋駅東口周辺は、かなりの不便さや危険を感じるので、整備を進めてほしい。	女性	20 歳代
特にないが、というか、専門家でないので、この手紙だけでは、いまいち「知った」といえるか不安。役所のためではなく、市民に実際に利益を感じる結果にしてほしいです。	女性	30 歳代
船橋、柏が中核市になっているのに、なぜ松戸が今まででなかったのか、理由が知りたい。	女性	40 歳代
中核市以前に特例市が分からない。きちんと説明を！	女性	60 歳代
中核市へ移行した場合のマイナス例を、もっと具体的に説明してほしい。既に中核市へ移行した都市の実例を、もっと提示して丁寧に説明してください。	女性	40 歳代
中核市の立場自体が、知名度がなく、メリットがあるのかわかりにくい。	女性	40 歳代
中核市移行のメリットが、説明用紙を読んでも伝わらないので、このアンケートが役に立つとは思えません。松戸というと、戸定館と徳川なんとかしか未だに売りはそれだけみたいで、松戸に生まれ育った者として残念です。梨も頑張っていますが、ふなっしーみたいに地域を本当に愛する発信力のある人の出現を願っています。市長はどこの人でした？応援したのに…!!!ワケわかんない…	女性	60 歳代
メリット、デメリットを市民に分かりやすく、きちんと説明してほしいと思います。	女性	30 歳代
デメリットがよくわからない。メリットも。市の職員が増えるのはわかりませんが、その分、県の職員は減るのでしょうか？役人の増えた分だけの、それ以上のメリットを PR してください。	男性	60 歳代
中核市へ移行した際のメリットが記載していましたが、内容が大雑把すぎて、具体的にどうなるか全然分からない。	女性	20 歳代

意見	性別	年齢
中核市への移行を考えるならば、松戸市はどうしていこうとされているのが、今一つ把握できず…。いきなり、そんなこと言われてもなあ、というのが率直な気持ちです。	女性	40 歳代
問 15 は No. 1 子育て支援の充実～No. 16 医療機関などの云々等、多くの市民が、新設、整備、安全、内容の充実など待ったなしの政策であり、年代、家族構成によって優先順位は異なるが、市民の要望を満たすには、増税が条件になる。私共無収入定額年金者には、どのような立派な医療機関や老後の施設ができれば、利用者は懐の温かい一定以上の者に限られ、更なる格差が考えられる。底辺に漂う弱者が救われる中核市への移行であるならば、喜んで賛同したい！	男性	70 歳以上
中核市のことが分からないので、特に意見はありません。松戸が住みやすい市であり続けるよう願っております。	女性	60 歳代
高齢化社会なので、行政のサービスは充実させてほしい。高齢になると、色々なことが困難となり、このように書類が届いても、理解しづらいことが多々ある。わかりやすい説明を求めます。なるべく、若い方々の負担が増えるようなことは避けたい。	女性	40 歳代
問 16 で答えましたが、初めて中核市を知りました。歩道の整備（街灯）も含むことが、特に感じていることです。	男性	40 歳代
読んでみましたが、いまいちよくわかりません。	女性	30 歳代
現在、1 人は難病、1 人は障害者の子供を持つ身です。聴覚障害は若くして高音が突然聞こえなくなり、補聴器が両耳で 60 万近く（耳に合わせて作っています）自費払いです。中核市になったら、少しでも補助金あるいは何か手助けをしてくれるとありがたいです。メリットは良い面が多く見受けられますが、弱者の味方になってくれるような市になってほしいと思います。期待しています。何か協力できることがあったら、一市民として、したいと思います。	女性	50 歳代
決定がされたら行うのが当然だと思います。反対もあると思いますが、全市民の声は聞くことはできません。全体の中で賛成が 6 割強であるならば、行うべきであります。	男性	70 歳以上
中核都市を支えるのは、松戸に愛着を持てる市民をより多く増加させるために、参加型の（参加する機会がより多くある）社会が必要なのではないかと思います。	男性	60 歳代
アンケートの調査結果をどのように活用するのですか？市の考えは、どのようにお考えなのですか？それらはどのように知ることができるのですか？	男性	40 歳代
健常者にとって住みやすい都市は、社会的弱者にとって住みやすい都市にもなります。中核市を目指すなら、人、物、金を有効に活用願います。	男性	30 歳代
在住している市民にとって望ましいものであれば、進めていってほしい。一人ひとりの意見は違うけれども、基本的に求めている物は同じだと思うので（子どもについてや福祉について etc.）口先だけでなく、確実に伝わるように改革して行ってください。できないことをできると言わないでください。	女性	20 歳代
市立病院が松戸市を知る上で一番の事例になっている。一有権者に右往左往している今は、市に対して何の期待もしていない。中核市になったとしても、今を変えなければ、無駄金が増えるだけ。観光もイメージアップも不要。「住みたい」と思える街ができたとき、初めてイメージも上がるだろうしね。	女性	50 歳代
良い方向に行くのなら大賛成です。少しでも心配や不安があるなら反対。	女性	30 歳代

意見	性別	年齢
初めてのアンケート調査で、中核市のことも知りませんでした。今後松戸市は、どんなになるのでしょうかね。	女性	70歳以上
柏市が中核市とは存じませんでした。	女性	40歳代
今回、中核市についてなんとなくわかりましたが、人口ばかりにこだわらず、治安（事件の多い松戸）と有名ですが、市税金高いようです。住み良い、明るい松戸市と自信を持てるようになった時、移行してほしい。急がないで良いと思います。	女性	70歳以上
メリットを実感することができません。運営者の力量と実行力に期待します。	女性	50歳代
中核市に移行して何の問題もないのであれば、もっと早い時期にしても良かったのではないかと思います。	女性	60歳代
職員、市民にあまり負担にならないように、準備を十分してからを心がけてほしい。	女性	50歳代
中核市への移行に伴い、事務権限が移譲され、多数の雇用ができることがあれば良いと思う反面、コスト高になり、その他サービスへの資金が使えなくなるということがあれば、それは希望しない。他県より移動したが、少し活気がない印象を持っています。中核市へ移行し、経済発展、人口増加、商業施設の充実、活気あふれるまちづくりを期待したい。	男性	40歳代
中核市に移行することは賛成だが、その前に現在の松戸市としてやるべきことが多い。松戸市は10年前に比べ、全ての面で遅れが目立つ!!いくらでも努力の成果が上がってからが良いのではないか。国におんぶにだっこでは、移行しても、歳費は増加し、地方交付税ではとても賄いきれないと思う。実際に試算してみて公表してください。	男性	70歳以上
中核市への移行は望ましいですが、まずはその前に、現況を省みて、無駄をなくすところから始めていただかないと、全面的に賛成することはできません。	女性	50歳代
学童の充実（学校の空き教室使用）。教育委員会の充実。児相の内容充実もしくは不要。	女性	50歳代
とくに移行準備が進んでいるのかと思ったが、まだ意識調査をやっているのかと、とてもがっかりです。	男性	40歳代
既に中核市となっている近隣の船橋市、柏市の方たちの意見を聞いてみたい。	男性	50歳代
街、市内全体が汚いと思うのですが、学校の周囲など、学生が掃除している姿など見たことがない気がします。課外授業などやってもいいのではと思います。市立病院のそばの高圧電線、入院していて不快でした。通院も駅から遠いので大変で、夏は歩くのはしんどいです。駅前が良かった。駅の近くに市の施設がほしいです。せめて選挙の時だけでも、期日前投票所をつくるとか、中核市へ移行したらできるのでしょうか？	女性	30歳代
地域特性を活かすとは、近くに東京という大都市と、つくばという科学都市を抱え、その中間に位置するメリットを最大限に活かす。中核市移行に際して、福祉都市づくりを宣言して、福祉サービスの充実を図る。また、東京の芸術的センスや音楽家のボランティアを募り、センスあるボランティアに満ちた福祉施設づくりを行う。また、科学者の知恵を借りて、福祉を科学的なものに新たに創造していくことを考える。市長が呼びかければ、これに応じて多くの方が参加する姿が見える。元気な高齢者、障害者が働ける町にしてほしい。（市場は求めないので、市がその場所と機会を提供してほしい）また、松戸市にある大学（聖徳大学、流通経済大学など）と連携して社会福祉を充実させてほしい。	男性	60歳代

意見	性別	年齢
“地域特性を活かした個性のあるまちづくり”となるのは、良いことと思います。1つ希望としては、松戸市全てのバス（路線バス）のバス停に、バス現在位置情報を表示する画面が設置されたら助かります。または、携帯電話から、バス停で待っている間もバスロケで所在地が確認できるようになれば良いと思います。	女性	50歳代
①人件費、事務経費などの歳出経費を極力抑制すること。②財政支出は、効果ある投資に絞るなど、過去の支出を総洗いし、中核市としての基盤を確立すること。③こうした中核市としての松戸市の方向性を公表し、示されたい。	男性	70歳以上
①松戸市による計画の提示。②県との調整。③松戸市の市民第一に、老年に健康施設など身近にあれば、楽しいかなと思います。ただし、お金がかからない方法で…。	女性	60歳代
中核市へ移行するためには、それなりのビジョンを持つことが必要です。少子高齢化社会に向けた特色のある独自の取り組みを行うべきであり、無償で働く意欲のある高齢者を、うまく活用できるような場と仕組みを考えることが求められています。	男性	70歳以上
柏市が先に中核市となっていることを踏まえ、東葛地区全体の機能拡充を視野に入れて考えるべきで、柏市との相互補完的な構想をしてほしい。やみくもに、柏、野田、流山、我孫子等と施設を競ってしまうことは経費の無駄であり、ぜひ避けてほしい。	男性	50歳代
2020年頃の状況を念頭に、課題は何か、市長の考え（デザイン）を明確に示してほしい。個々のテーマと優先順位は、自ずと明らかになるし、問題点が浮き彫りにされるのではないかと。中核都市とは何か、それにとらわれることは二次的であり、論点が浅く分散され何かわかりにくい。	男性	70歳以上
①職員増による将来の人件費の増加が心配。②地方交付税の増額分を上回ることはないと見込んでる？③もともと、東京のベッドタウンなので、市のイメージアップとか知名度は低い。年収の多い住民を増やすことが必要。福祉を充実すれば、低所得者や、それを求めてそれなりの住民が増えてしまうのではないかと。そのために費用や人件費が増え、問題となるだろう。	男性	60歳代
移行後、市の独自性、積極的な施策がなければ、全く意味がない。国、県の施策より、一歩前進!!きちんとした市民サイドに立ったビジョンがなければ、、、	男性	60歳代
ビジョンの提示が必要。	男性	50歳代
松戸市が政令指定都市を目指し、その前段階として中核市になるのであれば、賛成できる。中核市へ移行したいのであれば、松戸市の中核市独自のビジョンを示すべきである。このことを、松戸市職員が本気でやるのであれば、移行しても良いと思う。まずは、中核市移行検討委員会を設置し、特に中核市の管理職からの生の声を聞き、プラスとマイナスどちらが多いのかを分析し、慎重に判断すべきである。特に地方交付税交付金削減が、将来起きることを考えてほしい。	男性	30歳代
中核市になっても、住民の生活には何の変化、つまり、良いことは感じないと思う。政治家や役人の満足のために移行するとしたら、ばかばかしい。	男性	60歳代
誰かがうまい汁を吸うための政策なら、やめてほしい。	男性	30歳代
近年、財政力指数で1.0を超えておらず、就労人口や子育て人口の劇的な増加の見込みがない財政状況下において、財政負担が増加し、交付税縮小傾向の中で中核市移行は時期尚早であり、困難であると思っている。中核市になることでイメージアップとあるが、その効果には疑問を感じる点がある。	男性	40歳代

意見	性別	年齢
中核市になるとこんなメリットがありますと、いかにも住み良い地域になるように書いてあるが、今まで中核市に松戸市がならなかった理由を逆に知りたい。メリット、デメリットがあるからではないのかと思ってしまう。本年度より消費税アップ、皆、今度は中核市に（松戸市）、地方税増税？子育てをしている家庭には耳が痛いとならないように、十分検討していただきたい。少しでも増税の見込みがあるのなら、今のまま一般市でもと思ってしまいます。	男性	50 歳代
中核市に移行するメリットも理解したが、県の介入がないため、市の独断的な決定ができる部分が増えるのではないかと懸念される。特に松戸市の職員の給料の高さ（ただでさえ人件費がかかるのに増額されること）。また、市長に対しても、市立病院建設のいきさつ等信頼できない部分が多い。他の市に比べ、福祉も進んでいるとはとても思えない。	女性	50 歳代
中核市への移行に伴うメリットは書面で拝見し、よくわかりましたが、移行により、新たに経費がかさむのはいかがなものかと思えます。私は今のままでも、市民、行政サービスなどに不便さなどは感じていないので、なるべく経費が掛からないやり方で進めていただければベストだと考えます。	女性	20 歳代
これ以上市民税が上がるなら、中核市への移行には反対です。メリットはたくさん書いてありましたが、デメリットはほとんど書いてありませんでした。その辺の説明をもっとしっかり聞いた上で判断したいです。	女性	50 歳代
魅力ある街づくり＝中核市移行？不安です。納税者の意見をもっと取り入れてください。生の声を聞いて下さい。	男性	30 歳代
中核市への移行により実現可能なことも増えるとは思いますが、現在の市政でもできること（市民本位の市政、公共施設の交通の便の悪さ等）がまだまだ多くあると考えます。一般企業と同等以上の努力が必要なのは？	男性	30 歳代
移行した場合の費用、特に高齢者が増える分、税収入の見込みがあるのか、計画のみ進行しないか、少し不安です。小さい市は、それなりに充実して良いのですが、進歩しない町もね、、、と思えます。	女性	70 歳以上
無理をしてまでも中核市になる必要はないと思う。中核市のメリット・デメリットは、近隣の船橋市、柏市の動向を見極めてからでも良いと思う。中核市となった場合、保健所の設置が必要となる他、権限移譲により新たな設備、セクション等の設置が予想されるが、その分の市民の税負担がどうなるのか。また、その費用対効果など不透明な部分が多い。まずは今ある権限の中で、また税予算の中で、十分な市民サービスができていないかを検討すべきで、それができていなければ、たとえ中核市となって権限移譲されても、もてあますばかりで、市民へ十分なメリットをもたらすことはできないと思う。	男性	40 歳代
市の財政が逼迫している中、行財政の簡素化、効率化を優先すべきで、中核都市構想はメリットを感じない。	男性	60 歳代
中核市へは移行せず、現状のまま進めてほしい。市役所も現在の場所のまま移動しないでほしい。	女性	30 歳代
専門的知識等が必要な分野が増え、スケールメリットが感じられない。行政の肥大化が危惧される。	男性	50 歳代
現行予算、人員で行うことができなければ、移行することはない。地方交付税で補うといっても、税金が使われることには変わりはない。現人員、組織で事業を満足に行えるのか、行えてはいないだろう。現在を見直すことが必要。	男性	50 歳代
費用が増加／赤字になることはない、と説明しているが、それが一番不安、信用できない。費用は増加し、市民に負担が発生する。そこをまず十分に検討すべき。	男性	60 歳代

意見	性別	年齢
移行により、単純に歳出増/住民負担増になるようでは、何のメリットもない（金を出せば何でもできるでは困る）	男性	70 歳以上
個人としての市民にとって、そんなに利点があるとは思えない。今までのままで十分なので、余計な計画を進める必要なし。児童館の整備（新設）や学校（公立）へのエアコン設置等、もっとやってほしいことがあります。	女性	30 歳代
私は船橋市や柏市が中核市であることを知りませんでした。もし、松戸市が中核市へ移行したとしても、そのことで市のイメージアップになるとは思えません。松戸市が中核市に移行したとして、どのような計画を立て、それをどれだけ実行できるか？が大事だと思います。松戸市のイメージアップが図れるとともに、より住みやすい市になることを期待します。	男性	40 歳代
・メリットに緊急性を感じない。・イメージだけのような気がする。・治安の悪さ、松戸駅周辺の猥雑さが、市のイメージダウンにつながっている。	女性	50 歳代
以前から中核市への移行話はあったと思うが、どうして今なのか？松戸市のイメージアップ・あるいは周辺市が移行しているからだけの思いであるなら、やめた方が良く。松戸市民にとって如何なのかを十分考えて決定してもらいたい。	男性	60 歳代
必要なし。	男性	30 歳代
メリットばかりあげられている概要は、あまり信憑性がなく、アンケートの結果が誘導されているように感じた。説明の通りなら、移行した方が良いのかもしれないが、本当にそんなに良いことばかりなのか疑問。	女性	40 歳代
移行に反対です。新たに保健所を設置する必要ないです。今のままで十分です。公務員の数も、これ以上増やすべきではないと思います。	男性	40 歳代
予算が一番大変だと思う。それを市民にあてるようだと、少しは困ります。今のままで市の活性化に力を入れた方が良くと思います。	女性	70 歳以上
市民税が増税されるのか心配。都内で働いていて、寝るためだけに帰る松戸には、魅力的な商業もなく、物価も高い。途中の北千住や亀有の方が、食品の種類も豊富だし安い。最近治安も悪く、ニュースでよく名前が出る市である。このような生活をしていると、全く行政サービスを受ける必要がないので、移行に関して、個人的にはメリットはないと思える。ただ、監査機能の充実や強化の点については、期待したい。いずれにせよ、市民の負担なく、スマートに導入できるのであれば、良いと思う。	女性	40 歳代
特に中核市への移行を希望しません。	男性	20 歳代
保健所は交通機関のことを考え、現在の場所が良いと思います。	女性	40 歳代
保健所がもっと柔軟に対応できるようになることを期待します。	女性	40 歳代
新病院建設が難しい状況のようだが、その上に保健所の設置等、本当に実現できるのだろうか、先行き不安である。同様な機能を持つ病院の、一極集中化（千駄堀と隣接する金ヶ作）は本当に必要なか疑問である。	男性	40 歳代
メリットは読みましたが、同じようにデメリットもあると思いますが、そのことはあまり書いてなくて、もっと詳しく書いてほしかったです。他に、松戸市には映画館や大型ショッピングセンターなどがなくて不便です。問 19 のところに、保健所の場所…新病院予定地（千駄堀）？市長は建て替えて当選してるのに、千駄堀？公約の時にそんなこと言ってませんでした。おかしいと思ってます。	女性	50 歳代
松戸市のイメージアップ、幹線道路の整備、特に松戸から流山方面へ向かう流山橋の渋滞緩和の検討（橋自体古く危険な状態）等々、取り組んでほしい。（松戸は犯罪が多い町のイメージで他から見られている。市民の安全確保が必要…イメージ）	男性	70 歳以上

意見	性別	年齢
○費用対効果で効果が大であることが前提。○交通インフラが整備出来やすくなるのか？せまい歩道、踏切（特に新京成）の廃止等→車いすが通れない県道の歩道あり。とても危険（五香～六実間）	男性	40 歳代
個人宛にこのような形で問いただされると、26年間住ませていただいている、第2の故郷の足元を、いかに知らないか勉強不足で恥ずかしいばかりです。生活しているマツド、運転しながら感じるマツド…とその他の市町との対比を改めて感じてみることを、これから持つよう心掛けたいです。幼児的な感じ方ですが、資料を拝見し、船橋には負けるが柏には負けたくないが本性というか郷土愛？中核市移行に関する“デメリット”も知りたかった。私の趣味に「登山」「園芸」と、今、年配者に多いが、“緑”“雑木林”が多いところは落ち着ける。昔、多摩（東京）で生まれ育ったので、やはりあの環境は私の理想です。「中核市」になり騒がしい街になってほしくない…が、今の街は店もなく明かりもなくなり以前の活気がなくなってきている気がしてならない。是非頑張ってください。昨今の社会に、若者の将来性（雇用）の問題、今の子供が新しい家を建てる時、子供が生まれた時、『マツド』に住みたい！と言ってくれる日を…	男性	50 歳代
○江戸川にかかる橋が少ない。⇒道路と共に考えるべき。○図書館の内容の貧弱さ⇒他の市に比べてあまりにもお粗末である。もう少し考えるべきである。（今のは図書“室”である）○今の状態でも、中核市になっても、お金が必要である。⇒よって市民を増やすことが必要（納税を全体として増やす）⇒よって魅力ある市にする必要がある。東京の隣という好条件を持っているはず。頭と身体を使って魅力を作りましょう。	男性	40 歳代
中核市への移行については知りませんでした。柏市や船橋市が移行済にもびっくりです。松戸市は柏市より人口も多くいるはずですが。取組が遅いのではないかと思います。また、車のナンバーや、常磐線の東京乗り入れ運動でも、柏市は積極的です。もう少し積極的な政策を行うべきだと思います。	男性	60 歳代
問15に記載されている項目は、早急に考えることであると思う。東京に隣接している松戸市が、柏市に追い越され、何も特徴のない市になっている。まだ、市川、流山、鎌ヶ谷市などはそれぞれ特徴を出した町づくりをしているように感じる。松戸市内は、どこを歩いても、活気が感じられない。市議会では、足の引っ張り合いばかりで情けない!!中核市になる以前に、松戸市は、もっと魅力ある、“住みたくなる町”になるようにしてほしいと願っています。	女性	60 歳代
今回、こちらのアンケートをいただいて知ったことがたくさんありました。移行のメリットのほとんどが、医療関係ばかりという印象でしたが、もっとやってほしいことはたくさんあります。松戸駅周辺は段差が多く、10年前の子供が生まれたころから変化がありません。保育所や学童についても苦労しました。安心して子育てができ、働きながら子どもを育てられる環境が、これからの松戸市には必要で、若い夫婦が松戸に家を持ち、永住してくれる環境を求めます。駅前のデパートやスーパーなどとも連携を取り、充実した街づくりを目指していただけたら、死ぬまで住みたいと思うでしょう。	女性	30 歳代
具体的に市民（私）に、どのようなメリットがあるのか、よくわからないので、よく考えたいです。安全で住みやすい街が良いですが、稔台は道が細く歩みにくいです。その方が気になります。	女性	50 歳代
松戸市は48万人なのに、内外ともに意気を感じられない。最も都会に近いのに、都市のイメージが世間にはない。若い夫婦などに、松戸市に來たいと思う子育て支援などに力を入れ（共働きによる税金の歳入）てもらい、活気	女性	70 歳以上

意見	性別	年齢
あふれる中核市になってもらいたい。 ※地震などの速報に松戸市は省かれているのはどうして!!		
柏市や船橋市と合併の上、政令指定都市を目指していたと思っておりましたが、変更されたのでしょうか。いずれにしても、より住みやすい、人に優しい街づくりをしてほしいと願っています。	女性	40 歳代
中核都市への移行への思いも良いとは思いますが、歩道もないような狭い道を放置しておいて、中核都市とか気取るのはどうかと思う。子供の安全とかもっと考えてほしい。	女性	30 歳代
実際に移行するかは別として、このように検討することと、市民にその是非を問う姿勢はとても良いと思います。松戸に住んで 30 年近くになりますが、最近、住みやすくなってきたと感じます。子どもを産んでからは特にそう思います。ただ、それ以前の問題で、駅にエレベーターがない点や、西口にホストのキャッチの人々が立ち並んで、治安が悪化している点など、まずは中核市への移行の前に改善すべきところを解決していただけるとありがたいです。イメージアップをはかるのは大切なことですが、実際に住んでいる人が、心地いいと心から思える街づくりが先決だと思います。よろしく願いいたします。	女性	30 歳代
メリットの内容が抽象的でよくわからない。隣の柏市と比較すると、全てが劣っているように思える。地域の活性化を目指してほしい。例えば、松戸駅と柏駅の周りを比較して、雰囲気、お店の数やオシャレな店など、松戸は少ない。	男性	40 歳代
市民サービスの効率化、財政の健全化の推進を図りつつ、特色のある街づくりを図ること。（先進性が大事。中核市となっている柏市、特色を出している流山市と比べると、松戸のイメージは古いまま）	男性	60 歳代
移行することが、本当に良いことかわからない。松戸市は保守的で、意外に外からの転入者が増えても変わっていないこと多いと思う。東京の隣なのだから、工夫次第では変化する余地が十分あると思う。何よりも、公立校のレベルが低く、義務教育レベルで、神奈川、東京に相当遅れを取っていると思う。転入者はよそ者かもしれないが、良い面は取り入れて、魅力ある松戸にしていく努力は必要かと思う。そうしないと、不満が高まり、治安が悪くなる可能性が潜んでいるのも、松戸の特徴だと思っています。外から来た人も、松戸市が好きになれるよう願っています。	女性	50 歳代
子供の将来のために、住みやすい街を望みます。住みやすいとは、どういう街なのかと考えてみると、治安が良く、交通の利便性が良く、教育機関、医療機関が充実していてレベルが高く、優良企業が多く存在し、経済的にも潤っている。わざわざ遠くの街に出なくても、立派な教育が受けられて、働く場所もある…。そんな街をイメージします。中核市への移行が、そんな夢へ一歩でも近づくための大事なステップとなることを期待します。私は松戸市生まれではありませんが、子供たちは松戸市生まれです。彼らにとってのふるさとが、誇りを持てる街であることを願います。	女性	40 歳代
気候風土の良い環境都市松戸ですが、やはり中核市を目指し、地域産業の活性化、子育て支援の充実、行政サービスのバックアップなど、様々な分野へ取り組むことが必要と思う。中高年世代が多い昨今、若い世代との子育てで応援など、ファミリーサポートを一緒に取り組む必要があると思う。（待機児童の応援）スーパー業界などと提携し、市民の憩いの場、交流をはかれる場を設けることも大事なのではと感じます。	女性	60 歳代

意見	性別	年齢
中核市になるには、松戸駅の整備も重要なことと思われます。普段利用している松戸駅に、上りのエスカレーターはあっても、下りのエスカレーターがないのが不思議に思えます。自宅近くの小さな新松戸駅さえも上下のエスカレーターがあるのにいつも思います。年を取ってくると膝が悪くなったりして、上りよりも下りの大変さがあります。なんとなくすっきりしていない駅構内や駅周辺の整備を希望します。市とJRの意見交換を密にしてダサイ松戸から脱却してほしいと思います。そして、もっと緑豊かな町にしたいと願っています。	女性	70歳以上
駅前、駅周辺の整備をしてほしい。アウトレット、大型ショッピングモール、映画館すらない松戸駅周辺です。キャッチミたいな男性が、駅コンコース内の改札口に、聖徳の生徒が他人の迷惑も関係なく広がり歩く。中核市を目指す前に、こんなことから考える必要があるのでは？駐輪場の整備に、線路沿いの有効活用を考えて下さい。駅の行政サービスは、なぜ10時～なのですか？柏や流山は8:30～ですよ！駅前にある意味がないでしょ！街灯が少なく暗い街です。	男性	50歳代
・松戸市のイメージアップ。・松戸駅（西・東口）の開発と整備。・福祉行政の充実。	男性	70歳以上

(2) その他の自由意見

意見	性別	年齢
図書館の蔵書数を増やしてほしい。	女性	30歳代
文化、芸術等のホール・劇場を作る場合、駐車場も併せて考えてほしい。また、ホール・劇場が使用されていない時の使い方も有効に…。	女性	60歳代
小学校6年間の教育に、もう少し力を入れてほしい。	女性	70歳以上
公立、私立を問わず、特色のある、人気のある学校をつくる。	男性	60歳代
都内より近いので、日本の文化となる美術館や文化財等設置し、若い人が集まる町づくりを目指す。	男性	50歳代
世間の常識を理解できる教員を育成してください。特に中学校の教員	男性	50歳代
将来を見据え、子供の教育に注力をしていくため、教職員の研修に（教育関連）力点を置いた施策を期待します。教育委員会及び学校が、集団無責任体制になっている状況を、松戸市から打破すべくお願いしたいと思います。	男性	50歳代
活気のある市に期待しています。大学等の誘致を望みます。	女性	60歳代
都心からの交通の利便性向上と、市民利用施設（図書館など）の充実を求めます。図書館やスポーツ施設などは、市民の生活向上（精神的、肉体的）に一番関わりやすい部分です。特に図書館は、東京都や隣の柏市を見ても、松戸市の施設の古さ、狭さ、所蔵の少なさは目立ちますし、不便を感じています。ぜひ、改善を期待します。	女性	20歳代
中学生の子がいます。近隣の市に比べて、学校の図書整備（特に、各校に1人ずつ司書がないなど）が遅れているのが、とても残念です。図書以外にも、設備や備品の充実度は低いと思います。（特にトイレ！）その点が改善されることを望みます。	女性	40歳代
・市職員の昇任試験制度を導入すること。・市立図書館の新設。市川、白井、流山、我孫子、葛飾区、周りの都市は、みなすばらしい図書館を持っている。本館はあまりにもひどすぎる。また、時折移動してくる職員さんの対応も悪い。文化都市とは言えない。	女性	50歳代

意見	性別	年齢
市民会館があまりにも古く、使い勝手が悪いので、建て替えた方が良いと思う。松戸市のイメージアップにもつながる。各町内にスポーツ施設がほしい。(高齢になると、高いお金を出して遠くまでいけないので)	不明	70歳以上
図書館のことで気になることがありまして、本館の児童図書のところトイレがないので、設置してもらえると助かります。また、ゆっくり図書館で子どもが過ごせるように、広い空間がほしい。(金町の図書館は過ごしやすいです)	男性	40歳代
中核市に移行した時の人件費の増大を心配する前に、市の職員のコストアップ、コストダウン等の仕事に応じた対応をして、もっと熱意ある行政にしたいらどうですか？何だかわからない仕事ぶりの人が多いですよ。	女性	60歳代
行政サービスの効率化により、各種申請手数料(住民票、印鑑証明書等)の減免をお願いします。	男性	70歳以上
税金のムダ使いはないように！！	男性	40歳代
法人税減収等による市政への影響を考慮した、計画的市政に期待する。	男性	50歳代
市民税が高いように感じます。今後、高齢化社会になり、医療、年金等の負担が増え、消費税もアップし、家計が厳しいため、税金負担を考えてほしい。	男性	40歳代
職員の質の向上、対応の仕方、まず最低。不作為が多い。ということは勉強不足。法令、地方自治に関する知識が乏しい。権が多いと思っているのか。移行に関して本当のメリットが少ないが、幹部の方の考えは支持する。不作為は取り除き、知った時点で分かって処理する方法はある。特に国民保険料。課料に関して今年中に裁判する。	男性	60歳代
①松戸市は柏市の様に活気がないのは、市の施策に問題があるからだと思う。②車のナンバーが野田になるのは恥ずかしいことである。アンケートだけでも反映されなければ意味がない！！	男性	50歳代
中核市から道州制になると良いと思う。県内3ブロックにして、行政コストを抑制してほしい。	女性	60歳代
市職員給与の見直し。高すぎると思う。	男性	60歳代
物事を迅速に処理してほしい。	女性	60歳代
地道な街づくりを進めてほしい。くれぐれも、ゆるキャラなどに頼った一発でのイメージアップ戦略などに走らないでほしい。やるなら予算計画をtwitterでバラまいて、理解を得てからにしてくださいね！	男性	20歳代
コミュニティーを広げるには、プライバシーとの競合がある。村社会では、ある程度のプライバシーを犠牲にしても、関わりを重視してきた。その結果、犯罪率が低くなっていると思う。今の「個人情報保護」は行き過ぎではないかと思っている。もう少し緩和する方が和やかではないか？	男性	60歳代
生活する上で、なんでも税金として生活資金から支払うお金がたくさんあります。公的機関の皆様も、税金を支払う一人として、決して無駄な金遣いをする事なく、悪習慣は断ち、虚勢も張らず、松戸市民全員が満足できる、住みよい市を作り上げてほしい！目先の欲は、のちのち毒となります。謙虚に真面目が一番！	女性	60歳代
松戸市はムダに職員が多すぎると思う。一人ひとりが市のために働いてほしいと思う。	女性	40歳代
松戸市は特長がない。もっと市としてアピール必要はないか？職員の数を減らし、一人ひとりの仕事の量を増やすべきと考える。仕事をしていない職員が多い気がする。	男性	70歳以上
無駄をなくし、税金が公平に効率よく使われることを望みます。住民税が高すぎる。	女性	20歳代

意見	性別	年齢
市役所の職員が多すぎるのでは！市役所に行くたびに、毎回思っていました。ふらふらしている人多すぎ!!税金のムダ!!	女性	60 歳代
市役所で活躍されている皆様、是非、有給で暇を取られ、市議会を傍聴してください。その実態が理解できます。	男性	60 歳代
現在の市役所支所職員の不勉強さでは、将来の発展はありえない。スキルが低すぎるのである。再教育を含め、市民のためのプロを育成することが急務である。この教育には、人間のスキルアップも含めて考える必要がある。	男性	70 歳以上
より一層効率の良い市政、ムダと思える公共事業を減らし、1円でも減税を!!よろしく!!	男性	40 歳代
新松戸に住んでいますが、わが故里（郷）と思えるよう、地域参加ができるよう考えたいと思います。	男性	60 歳代
市民活動の活性化に力を入れていただきたい。1人暮らしや、少子高齢化により、地域コミュニケーションの減少を感じる。地域の人材を活用し、ボランティア、生涯学習を通じて、市民同士が互助するきっかけづくりをお願いしたい。市民の活躍が、市のイメージアップになると思う。	男性	40 歳代
地震があった時に、すぐテレビを見て市町村の震度3、4と出ますが、松戸市の震度はなかなか出ない。そういう対策は松戸市はしていないんですか？近隣の（柏、我孫子、市川）市はすぐ出ますが…	女性	70 歳以上
生活道路の交通安全対策の推進をお願いします。	男性	70 歳以上
粗大ごみの金額が高い。大きさや品物等で金額を細分化してほしい。	女性	30 歳代
私は駅近くに住んでいるのですが、夜等、小さなもめごとや、ひったくり等、不祥事多々あるようです。松戸市はどちらかというと、東京へのベッドタウンです。せめて住民が安全に暮らせるよう、駅前に交番があれば良いと思います。	女性	70 歳以上
千葉県でも治安があまり良くないため、治安改善を図ってほしい。	男性	40 歳代
福祉関係の充実を図ってほしい。環境では、東電福島第一原発の放射能の影響で数値が高いところの対策は急務だと思う。中核市移行もいいが、早急に対策を立てるべき問題である。	男性	50 歳代
中核市と関連があるかは不明だが、歩道が狭く歩行すら困難な場所、年代問わず、ウォーキングや遊びが思い切りできる公園がほしい。外部へのPRも大事だが、市民が快適に暮らすには何が欠けているか、他の市町村と比較してみれば、松戸市に欠けているところが見えてくると思う。松戸市は広いが、面で見ると、中心部のみ便利で、あとは不便。	男性	40 歳代
最近、近くに非社会的な「イレズミ屋」ができました。子供たちも前を通り、教育上も不要のものであり、健全なまちづくりから、即排除すべき。職業を変えてほしい。	男性	60 歳代
公園と緑地を多くして、安全な散歩道をつくる。	男性	60 歳代
昨年4月に松戸に引越してきました。空き巣や自転車盗難など、治安があまり良くないのに驚きました。安心して住める街づくりをお願いしたいです。	女性	40 歳代
中核市の移行と関係があるかわかりませんが、いつも気になっていることがあります。地震が発生した時の地震情報で、テレビで震度を発表しますが、松戸市は出たことがありません。柏市は必ずと言っていいほど出ます。松戸には地震計がないのでしょうか。松戸の情報が出ないので、いつも疑問に思います。	男性	60 歳代
陣ヶ前バス停のそばに信号や歩道がなく、渡るときいつも怖い状態です。事故が起きる前に、バス停を移動するなり、信号を付けてください。（片方が坂になっていて見通しも悪いし、スピードをつけて車が来るのでなかなか渡れません）小さな子連れやお年寄りにやさしい町になってほしい。	女性	40 歳代

意見	性別	年齢
街の中を歩いていると、空き缶、ペットボトルだとか、いろんなゴミが捨てられている。流山街道沿いのドブ川に電気製品とかいろいろなゴミが大量に捨てられている。こういった環境対策に力を入れてほしい。	男性	70歳以上
全国ニュースの凶悪犯罪に、よく「松戸市」と出てくるので、イメージがすごく悪いです。松戸ってこわいところだね、と地方の友人たちに言われます。犯罪を少なくして、良いイメージを松戸に作ってください。実は住みやすいのに、もったいないです。若い人たちが嫌がるので…もう少し都会的にしてもいいかも…	女性	60歳代
人口が増えれば治安が悪くなる。これ以上、治安を悪くするのはやめてほしい。子育て環境重視すべき。	男性	20歳代
交通量の多い小学校付近でも、歩道がない場所が多い。小学生も横に並び走ったり、危険な行動が多い。安全指導、巡回必要。交通標識がなく、不明なため（歩道の自転車通行）、警察で確認したが、「分からない」と言われ。それ以降も改善なし。住みよい市とは言えない。	女性	30歳代
治安!!!!	男性	50歳代
とにかく、JR松戸駅周辺のフーズク（キャバクラ、ピンサロ）の撲滅または激減を期待したい。（まあ～、無理とは思いますが…）上記に伴う客引きの取締りの強化又は絶対禁止。（まあ～これもやらないだろうが…）	男性	50歳代
治安の悪さのイメージをなくしてほしいです。都内への交通の便が悪すぎるのを改善してほしいです。	女性	30歳代
イメージアップは、住宅購入等にも、非常に重要。新松戸駅前の様に、下品な看板が乱立している様では、中核市云々以前の問題。松戸市として、きちんと規制してほしい。ネットの住宅購入サイトでも、柏や船橋と比べ、駅前がゴミゴミして、下品な駅が多いと書き込まれている。人口を増やすためにも、見に来て、品良く、住みたいと思ってもらえる街づくりをしてください。	女性	40歳代
他区、他市に比べ、非常に松戸市は汚い。問21の答えにはなっていないが。	女性	70歳以上
引っ越しをしてきて1カ月、この手紙もわかりませんでした。私が住んでいる所は線路側です。電気がなく、ゴミの出す所がとても遠く、なんとかなりませんか。前は1カ月前、東平賀で住んでいました。6号線の所で排気ガスが多く、ゴミの所でした。早まって越して来て失敗しました。後悔しています。電気の方、ゴミの出す所、なんとかお願いします。	女性	60歳代
より良い松戸になることを願っています。ご苦労様です。頑張ってください。	女性	30歳代
柏市と合併して「松柏市」。論語の「歳寒、然後知松柏之後彫也」による。論語を市のイメージに取り入れる。教育、子育て、高齢者対策そして経済等への波及効果は大きいと考える。合併せずとも単独でも可か。	男性	70歳以上
より住みやすくなるのを期待しています。	男性	40歳代
政令指定都市を目指した活動は、どのようになったのでしょうか？	男性	40歳代
松戸市よりも柏市の方が人気があるようですので、松戸市も元気を出してほしい。	男性	70歳以上
より良い松戸になるように期待しています。業務がんばってください。	男性	30歳代
特に期待はしていない…	女性	40歳代
昭和54年に転入して以来、35年経っても、新松戸駅から都内に出る利便性は全く変わっていない。何故、松戸駅でも快速から各駅停車に乗り換えるのにホームを変わらなければならないのか。松戸市が積極的に市民の利便性向上に働きかけるべき。	男性	70歳以上
市内での雇用増につながるような施策を期待します。	男性	50歳代

意見	性別	年齢
松戸駅及びその周辺の整備。松戸の顔である松戸駅に上りエスカレーター一基のみというのは、いかにも不備。エレベーター、下りエスカレーターは、いつつくのか？新京成の駅についても同じ。動きやすさが、子育て支援にもつながるのではないかと。駅が汚い、暗い感じがする。	女性	70 歳以上
町の中小企業・自営業の発展を強く望みます。公共事業の増加。松戸市で商売している人間が他県で仕事していることが多いので、松戸市で生活できるように、仕事・金が町で回るといいなと思います。新病院も業者が（大手3社が投げた）撤退したと聞きました。新松戸の土地も格安で売ったと聞きました。この先立て直して欲しいと思います。	男性	30 歳代
・松戸駅のホームへのエスカレーター上下にしてほしい。・松戸駅のホームへのエレベーターも必要性を感じる。	女性	50 歳代
警察署が駅から遠い&バスの数が少ないので不便。	女性	30 歳代
矢切の渡しを活用し、観光を強化してはどうか。ご当地ナンバーの検討をしてほしい。（野田ナンバーからの独立）	男性	40 歳代
松戸市は広いが名ばかりで、駅自体が大きく（広く）きれいで、使いやすい、買い物がしやすいことが、一番優先事項だと思う。松戸駅を降りても、何の魅力も感じない。（飲み屋も含めて）駅を離れた方が栄えて、駅周辺の「つまらなさ」が浮き彫りになっている。	男性	60 歳代
松戸駅構内の利便性、充実をお願いします。エスカレーター（昇、下降）増設、エレベーター設置。※電車ホームへの乗り降りに大変困っています。	男性	60 歳代
とりあえず、松戸駅にエレベーターがないと話にならないと思う。ベビーカー利用者で、不便なので松戸駅はなるべく利用しないという人がほとんど。新八柱駅なども、主要な乗換駅にエレベーターがないのは本当に困る。	女性	20 歳代
他市より生活道路が整備されていない。県、市の枠を超えて取り組んでほしい。	女性	60 歳代
新松戸駅前には、あまりにも「ポール」「看板」が多すぎる。すっきりした駅前にならないものか。	男性	70 歳以上
ショッピングセンターを造ってほしい。	女性	40 歳代
首都圏へのアクセスの良さを維持しつつ、松戸市のイメージを向上させる。駅周辺を再開発し、健康な明るい街並を作る。	男性	60 歳代
ここに書くべきことではないかもしれませんが、松戸駅のホームにエレベーターがないのは、遅れているなあと感じます。ベビーカーだと、エレベーターがある柏に出た方が良くとさえ感じます。せめて、下りのエスカレーターがあると良いのですが。	女性	30 歳代
松戸駅周辺の商店の整備。現在は不動産、その他、活性化にならぬ商店が多い。公園を利用しやすいように願います。	男性	70 歳以上
道路の環境をもっとしてほしい。歩道が狭い。踏切をなくして！右折車線を増やして！六実駅、取り残されている感がある。20 数年住んで、昔とほとんど変化なし。橋上駅にならないのか。	女性	50 歳代
JR 松戸駅は、子高齢者に厳しい駅です。高齢者は階段を上るのは、エスカレーターがあり便利ですが、どちらかと言えば、下る方がつらいのです。私の母は通院で松戸駅から帰る時、駅員さんをお願いして、エスカレーターを逆走してもらい、ホームへ降ります。毎回、お願いするのが恐縮し、つらいようです。こちらに引越して10年経ちました。いつになったら工事が始まるのでしょうか。情けないです。	女性	60 歳代

意見	性別	年齢
松戸駅は、市役所、保健所、パスポート申請などのある場所ですが、駅が大変不便です。階段しかない場所、上りしかエスカレーターがない場所など、高齢者、障害者、ベビーカーetc. いろいろな方が利用する場所です。中核市へ移行するのに松戸駅がこれでは恥ずかしいと思います。	女性	40 歳代
新松戸駅の再開発を希望します。地下道を貫通させ、山側（東）にも改札を設けた方が良い。駅ビルも整備してほしい。	男性	50 歳代
市立病院移転の際、京成バスが千駄堀隧道を通過し、八ヶ崎へつながるように整備していただき、駅も作ってほしい。	男性	40 歳代
流山市に比べて、道路が整備されていないところが不満。	女性	40 歳代
松戸駅にエレベーターを作してほしいです。	女性	60 歳代
バスの本数を増やしてほしい。(松戸駅～県立松高前のバス)1 時間に 2～3 本しかないの(時間によっては 1 本しかない)、この周辺に住んでいる人は、大体はお年寄りが多いので、バスを使う人が多いのですが、「もっと本数があってくれないと困る」とよく話をしています。せめて 1 本でもいいので、バスの本数を増やしてはいただけませんか？ よろしく願います。	女性	20 歳代
柏駅に比較すると、松戸駅は今いち！もっと整備し、きれいになると良いです。市民劇場なども、森のホールだけでなく、整備されると良いと思います。成人式においても、二分化して、利用会場にしたら良かったのでは？	女性	20 歳代
松戸駅前の駐輪場の整備や、歩道の確保をしていただきたいです。ベビーカーや車イスの方も、安心して出歩ける駅前にしてほしいです。東口のロータリーも狭く、両親を送り迎えする時等不便です。中央公園ももっと整備していただいて、みんなが集える場所にしてほしいです。	女性	40 歳代
松戸駅東口方面のイメージが悪い。市の中心として、人が集まる環境をつくる必要がある。(美しい中心部を)	男性	60 歳代
バスを馬橋東口まで行くようにしてほしい。年寄りまたは足の悪い人たちには、今の場所遠く、買い物荷物持って歩くのは辛いです。	女性	60 歳代
松戸市のイメージアップをするために、松戸駅のリニューアルをしてほしいです。駅全体が暗いので、バリアフリー、駅ナカ、ISETAN への駅から直接入れる入口を作る等、イトーヨーカ堂側も、せつかく近くに聖徳大という女子大があるので、それを生かし、もっとおしゃれでキレイな町作りをしてほしいです。	女性	60 歳代
・新松戸駅に快速を停車させてほしい。・自由で人間らしい、松戸市であってほしい。・市内「めぐりバス」があると便利です。	男性	70 歳以上
松戸駅にエレベーターがほしい (ホーム)	男性	40 歳代
新病院へのアクセスについて。八柱駅からのバス運行を新設してほしい。	女性	40 歳代
医療機関が減ることのないよう願います。新たに施設を建設するために、今ある緑を減らさずをお願いします。	男性	30 歳代
子どもを安心して育てやすい環境になれるような市政に期待しています。	女性	60 歳代
小規模の保育園を開設できるようになれば、保育士資格を持っている人が働きやすくなると思います。	女性	30 歳代
子育て世代を増やしたいのであれば、義務教育終了までの医療費の助成は不可欠だと思います。	女性	70 歳以上
防犯カメラは必要ありません。医療費が高すぎます。みんないずれは年を取るのです。老人にもっと暖かくしてほしい。	男性	70 歳以上

意見	性別	年齢
高齢化人口の増加を迎え、大切なことは、市民全体の健康意識の改善である。病気になって行く病院を心配する前に、病気にならないよう努力すること。(スポーツ、健康診断、栄養指導、生活習慣の改善) 高齢の人でも、寝たきりにならず、自分のペースで生活できれば、医療費の増加を抑え、ひいては、街の活性化につながると思う。そこで、現在の市立病院を活用して、市民のきちんとした人間ドックを行うようにする。自分の都合の良い時に予約して、安く、レベルの高い人間ドックが受診できれば、それ以後のスポーツの指導、栄養の指導、生活の指導と高いレベルで市民の生活を誘導する基盤になると思う。また、入院を必要としない程度のクリニックも併設(残して)してほしい。	女性	60歳代
子供、高齢者が住みやすい町になれば、自然と人が集まると思います。親子de広場の様に、シニアの広場を作ったり、安く利用できるデイサービスを増やしたりしたら、今後、高齢者が増えていくので良いと思いました。お金がないから働きながら家でも介護したり、家族がいないから1人で住んでいる高齢者が増えています。私は30代ですが、親は今別居中ですが、60代で、親が倒れたら、お金がないから家で介護しながら、子供を1人で育てることになります。そんな家庭を助けられる市だったら画期的だし、今後増えてくるので、ニーズに応えられる良い市になると思います。	女性	30歳代
高齢者社会を見据えた街造りをしていってほしい。(医療、買い物等)	女性	60歳代
総合病院の充実化はもちろんのこと、気軽に行けるクリニックの数を増やしてほしい。	女性	30歳代
動物愛護についても取り入れた方が良いと思います。以前、近場で勤めていたとき、何度か猫の虐待や変死体などがあり、憤りを感じたことがありました。「いじめ」が問題視される現在、それは「いじめ」への始まりであるとも言えます。動物愛護、保護にも力を入れられる市になってほしいです。	女性	40歳代
保健家を建てて6年目です。今は仕事に忙しくしていますが、行政も身近に、将来でも老人にやさしい町となっているようになっていけばいいと思います。あと、今、身近な所では買い物をするところがなく、駅周辺にスーパーがあって、会社帰りによって帰れるようになれば、、、。高齢者の方はどうしているのでしょうか?活気のある、やさしい町になってほしいです。	女性	40歳代
少子化、高齢化となる未来に向け、確固たる政策を立案し、きめ細かい行政を行っていただきたい。特に福祉に対しては、長期的にサービスのあり方を考え、安心して生活できるよう取り組んでいただきたい。	男性	70歳以上
中核市への移行に関しては興味がありませんが、いつになったら、市立病院の建て替えが実施されるのでしょうか?東松戸に予定通りに移設された方が良かったのではないのでしょうか?市立病院の建物は安全なのですか?市長は選挙時の約束を守らないおつもりですか?	女性	40歳代
中核市についてではないのですが、子育て支援と言っているけれども、実際、子供を持って初めて、こんなに保育所に預けられないのかとビックリしました。いつまで待たば入れるのかもわからず、せめて順番が分かれば、先の見通しがつくのですが、上の子が3歳で次に4歳、本来ならば幼稚園。。。働こうと思っているので保育園の待機。。。入れないのであれば、その間だけでも幼稚園とも思ったのですが、いつ入れるのかわからないので、子供は宙ぶらり。。。流山は待機児童0とのこと。それに3歳以下からも入れる幼稚園があるとのこと。。。もし、延長保育で3歳以下も入れるなら、2人幼稚園に入りたいと思っています。流山に引越すか検討中です。	女性	40歳代

意見	性別	年齢
松戸市がもっと住みやすい街になるよう期待しています。子育てするのにもっと便利になればと思います。	女性	30 歳代
高齢者や子どもたち、弱い立場の人々が、安心して暮らせる街づくりを望みます。	女性	60 歳代
福祉施設等、他市と比べて著しい遅れ。	男性	70 歳以上
子育て支援の充実等で、大胆な政策を打ち出し（そのためには若い母親世代で委員会を設置する）若い世代の人口流入を優先に考える。年寄りが多い街では、街の活性化は望めない。	女性	40 歳代
福祉、医療の充実。常盤平、小金原等の団地は、かなりの高齢者が多く住んでいる。高齢者が安心して住める街になってほしい。	男性	50 歳代
保育所の充実→建物の老朽化を直してほしい。学童保育料をもっと下げてほしい。学校の耐震化。	女性	30 歳代
福祉関連。お世話になっております。主人（74 歳）は、平成 21 年に脳内出血で身体障害者（4 級、介護度は要介護 3）となりました。病院の通院と、デイサービス（週 1 回）お世話になっております。今、家族と一緒に生活していることが、リハビリとなっているようでございます。皆様にお世話になって、主人の回復は素晴らしい日々です。1 人でも多くの人たちが、家族と一緒に生活できますように願っております。よろしく願いいたします。	男性	70 歳以上
福祉関連事業の充実。	男性	50 歳代
・土曜日に関する保育の形態を変えてほしい。・助成金も（子ども手当）も平等にしてほしい。・市役所が遠い。・子どもを育てるうえでのサービスを向上してほしい。	女性	30 歳代
福祉や子育ての充実に力を入れてほしい。手厚い福祉がある自治体ならば、住んでみたいと思う人や会社が移転してくる可能性が増え、活力が生まれる。PRをしなくとも、住民が増えれば町全体が活性化されると思う。そして、防犯に力を入れてもらえると、更に良いと思います。松戸市職員の方々には、そのための知恵を絞ってもらいたいと期待します。	女性	50 歳代
今住んでいる地区も高齢化が進んでいます。若い人と高齢の人がバランスよく暮らしている町づくりをしてほしいです。	女性	60 歳代
例外ではありますが、もっと早く市立病院を考えて下さい。市民の命を守る問題です。移行は 2～3 年延びても命には関係ありません。病院は命の問題です。無駄な税金を使って、市長が変わるとまた振り出しになるようですが、設計図だけでどのくらいの税金を使っているんですか。	男性	60 歳代
75 歳になる意見ですけど。子供が住み良い町になるよう心掛けてください。市長さんに特にお願いします。市立病院の建設もちよっとしたことではっきりしてないじゃないですか？	女性	70 歳以上
新病院の計画（千駄堀）がありますが、今現在予定地でなかなか進まないでいます。中核市への移行であるならば、市立新病院計画が計画だけで終わらないことを希望します。	男性	60 歳代
子育てがしやすい市にしてほしい。	女性	30 歳代
周辺市、柏市、鎌ヶ谷市、船橋市、市川市、流山市に比べて、全てにおいて沈んでいる。松戸市民として誇りの持てるようなまちづくりをしてほしい。若い人たちが安心して生活できるシステム作りをしてほしい。	女性	60 歳代
福祉や教育、今まで以上のサービス向上を（早急に）願います。	女性	40 歳代

意見	性別	年齢
松戸市のイメージは、住む前も住んだ後も、パツとしないし、柏市の方がいろいろ充実しているし、何かあったら都内に行ってしまうという、通過駅的な感じです。松戸＝□！これというくらいの何かがあるといいと思うし、わざわざ松戸に来るといふ何かがあれば、色々と活性化すると思います。	女性	40 歳代
松戸市は昭和の時代まで、東葛地域の中核都市であったはずだが、いつの間にか柏市に移行（先んじられた）してしまった感がある。周辺地域と合併する必要はないが、東葛地域の中核としての松戸市としての存在になることは必要ではないか。（法人の会員が増えていると聞いているが、雇用の割合はどうか。税金対策に法人化する数が増えても、実際に雇用できる（する）法人が増えなければ市の活性にはつながらないだろう）	男性	60 歳代
住みよい街づくりがんばってください。	女性	40 歳代
最近、家の長男が大阪出身の女性と結婚することになりましたが、相手方のご両親が、松戸を知らなかったことにショックでした。それで、東京へ出かけた時に、飲食店と洋服屋さんで働いていた女性（地方出身の若い方）にたずねたところ、なんと、やはり松戸を知らなかったのです。そして、柏は？と聞いたら、両方のお店の人が知っていたのです。私は松戸に住んで 50 年になり、今年で金婚式です。ぜひ、松戸を PR してください。	女性	70 歳以上
近代的な静かで美しい都市づくりをしてほしいものです。	男性	60 歳代
書店や若者向けの店が少ないので、秋葉原のような街になってほしい。じいさんばあさんばかりで時代遅れな街のままだから、近未来的な街になってほしい。	男性	20 歳代
柏市に負けない松戸市のイメージ。農業を含めた都市基盤の整備。子育てから高齢者が松戸市から移行しない町。市民が健康である明るい松戸市（施設の充実）。社会保障の充実。	男性	70 歳以上
私の家族は松戸市の市民として、毎年、定められた税金を払っているにも拘らず、駅前など中心部ばかり整備・開発され、私たちなどが生活している駅から離れている僻地は全く整備されず、というより放置されている気がします。街並はキレイとは言えず、ゴミが散らかっている場所もたくさんあります。もう少し市役所は、僻地にも目を向け、気を配り、こういう僻地を整備できるように、財政主管課に予算を要求し、対策を取ってほしい。汚い街並は、人間の心も汚しかねないと思います。	女性	20 歳代
特に福祉や教育面での充実をお願いしたいです。こういうところにお金を使っていたきたいと思います。松戸市は他市に比べて国保料が高すぎると思います。少しでも安くしてほしいです。	女性	50 歳代
ずっと松戸に住み続けているので、大好きなこの松戸の良いところはそのまま残して行ってほしい。ますます住みよい松戸になることが望みです。	女性	20 歳代
・子育てを積極的に推進する。若い人を市に集める。・老人を外へ。集めて事業をする。市の力で。	女性	50 歳代
市長のアクティビティーが感じられない。市の今後の姿と、それに対する市長としての方針、計画、及びそのスケジュールを出すべきだ。	女性	70 歳以上
正直、川崎市から引越して来て、松戸市の住みにくさに驚いています。公的施設が“車”でしか行けないようなところがあったり、図書館の出張所があると聞いて行ってみると、あまりに小さく…。6 年経ちましたが、不便な市だと思います。	女性	30 歳代
保育施設の充実や治安改善に取り組んでもらいたい。	男性	30 歳代

意見	性別	年齢
江戸川にもっと橋をかけてほしい（道路渋滞防止）。美術館がほしい。格安でコンサートや芝居が見られるようにしてほしい。新松戸の駅前がタバコ臭くて汚い。新松戸から近くにウォーキングできるような公園がほしい。“松戸”と聞いたら“コレ！”という特産品や観光等、何か欲しい。新坂川をきれいにしてほしい。親水公園にできるほど。	女性	40歳代
①森のホール他、公共場所の駐車場無料化②医療費用の援助（肺炎球菌ワクチン等）③他の市町村と比べ大変遅れていますので、全てに検討してください	男性	70歳以上
我が家の子供たちはみな、東京へ出て行きました。松戸は通勤の便は決して悪くはないのですが、若者にとって、魅力的な街ではないようです。何か一つでも、誇れるものがほしいと思います。	女性	50歳代
柏市においては、駅周辺の商店街、大型デパートの多数の進出等でにぎわっていて、買い物をするにも見所があり充実しています。市川市は、安く利用のできる市民プールや、市川動植物園もあり、家族で楽しめる施設、また、公園等の手入れもきちんと行われていて、気持ちよく利用させていただいてますが、松戸市と言えば・・・何も思い当たらないです。もっと魅力ある街づくりを期待しています。	女性	50歳代
松戸市は高齢化が進み。税収入が低いと思うので、教育、保育所などに力を入れていただき、若い世帯に松戸市に住みたいと思ってもらい、若い世帯が増えると良いと思います。外環が開通（6号線）することにより、産業にも力を入れ、税収が増えると良いと思います。市立高校があるのだから、中高一貫教育もできると良いのではと思います。	女性	40歳代
私たち松戸市民は、千葉県民というより、東京都民に近いと思います。都内にはたびたび行っても、千葉市に行くということは、ほとんどありません。首都圏という特性を活かした行政、町づくりが必要です。例えば、東京都の豊かな財政を首都圏民の防災、帰宅困難者対策にあててもらうよう働きかける等も。	女性	70歳以上
松戸市が、より良いまち（市）になるためには、どんどん、国（県）にアピールしてってください。	男性	40歳代
例えばですが、船橋市はスポーツ推進などテーマを掲げているので、松戸は“教育のまつど”とか何かを掲げて強化すれば、イメージが持ちやすいのでは？と考えます。	女性	40歳代
松戸市独自のカラーを作り、住民一人ひとりが、元気でやる気のある生き生きとした町づくりで、明るく元気な町にして、人が集まってくる、住みたくなる町にしてほしいと思います。やさしい町って、やりたいことがやれる、皆の希望がかなう、生き生きとした人生を送れることと思います。高齢者も多くなります。少しでも、1人でも自立して生活できるよう、やさしくするだけでなく、自分で行動できる町にしてほしいです。私も働けるうちは働きたいです。助けてもらうのではなく、動ける老人になりたいです。	女性	60歳代
全ての世帯にやさしい街づくりをお願いします。子育て、介護世代が安心して働け、生活できる、個性的な政策を。残念ですが、今のところ、交通の便、環境ともに、できれば、引越したくなる街です。ゴミの仕分けもストレスです。	男性	50歳代
松戸は首都圏に隣接した至便な立地。歴史、文化、住環境等を整備する等して、更にステータスを上げて、付加価値向上を図る。住んでいることに安心安全、かつ誇りの持てる街づくりを期待したい。	男性	50歳代

意見	性別	年齢
最近の松戸は廃れていると思う。特急は1本しか停車しないし、柏に比べると差がありすぎる。あと、今、建設中の外環の矢切ランプ、なぜ松戸ランプにしないのか。もっと松戸の知名度を向上した方がいいのではないか。あと、松戸には大型ショッピングモールがない。絶対に柏に負けないような町づくりをしてもらいたい。	男性	50 歳代
松戸市は都心に近く住みやすい街ですが、特徴、個性がなく、アピール度が低いので、もっと魅力ある何かを見つけて発展させてください。品格のある街並みにならないでしょうか。ヨーロッパの様に、ある程度の規制が必要と思います。常盤平のけやき並木、桜並木等大好きです。末永く守ってください。市立病院の建て替えは、対策が後手後手に回り、歯がゆい思いです。市長の責任は大きい！怒ってます。	女性	70 歳以上
松戸市を住み良いイメージの良い街にしてほしいと思います。	女性	50 歳代
松戸の駅前を開発して、美しい町並と、歴史ある緑と調和した暖かい町を作ってもらいたい。病院を充実してもらいたい。	女性	60 歳代
松戸市の中心だけではなく、辺境にも目を向けた町づくりを行ってもらいたい。	男性	30 歳代
都市のイメージアップを期待します。事件、事故がここ数年多くて嫌です。松戸市も何かキャラクターがあると良いと思います。レジ袋有料化した方が良いと思います。子育て支援、保育所の増加すべきだと思います。森のホールをもっと活用し、イベントを増やしてほしいと思っています!!	女性	20 歳代
○高齢者が住みやすい市と共に、子供が増えるようにしてほしい。そのために、防犯対策や保育施設の充実などで対策してほしい。○松戸市から他の市に行く（遊びに）ことはあっても、その逆はほとんどないそうです。活気のある市にするためにも、何か考えていただければ、、、	男性	20 歳代
流山市と比べても、保育所等増設して、若い人の暮らしやすい都市になってほしい。	女性	60 歳代
生まれてから長いこと松戸に住んでおり、愛着を持っています。子供時代は常盤平に住んでいて、千駄堀の自然や、数多い公園で、のびのび遊んでいました。現在は松戸駅近くで、江戸川の散策を楽しんでいます。これからも良い環境を維持して行ってください。最近は市内で活気が感じられません。文化や産業など、松戸のイメージアップを図り、元気な街を取り戻していくことが大事かと思います。	女性	60 歳代
正直、松戸に住むまでは、松戸市にいいイメージがありませんでした。治安が悪いイメージでした。住んでみたら、良い場所だとだんだん思ってきました。他の人にも、その良いイメージをアピールできるように、良い環境にしてほしい。意見ではなくてすみません。	女性	20 歳代
松戸市をもっとメジャーにしてください。	男性	60 歳代
松戸市のインパクト（特徴）が少ない（薄い）。	女性	70 歳以上
このことを考えるにあたって、私は地域内自給自足権を遠い目標に持って、食糧、エネルギー、ケアの確立の方向へ進んでほしいと強く望んでいる物です。出発は高望みではなく、松戸市が今ある良いところを自覚して、市民と共に歩み始めることです。2011.3.11 以後、このようなこと考えるようになりました。	女性	70 歳以上

意見	性別	年齢
住んでいる付近に街灯が少なく、子供が成長するにあたり暗く、都市計画に街灯を増やしたり、公園等の遊具も整備していただきたい。まちづくりの推進にも、駅前周辺は活気がなく、ロータリーばかり広く、居酒屋等をつくり、もっと活気のあるまちづくりをしてもらえたと思います。どうぞよろしくお願いたします。	女性	30 歳代
移行についてはありませんが、問 11 と 12 について「にぎやかで活気のある街」が好きと回答して、問 12 で今住んでいる和名ヶ谷はそれに合っていないと回答しましたが、松戸駅周辺は、にぎやかで活気があると感じています。住む場所は静かで落ち着いている方が良いと思っているので、少し離れたところににぎやかな所があるのは、理想的だと思っています。	女性	40 歳代
問 3～問 5 の内容が、よくわからなかった。同居している人が子供の場合しか書いておらず、不適切である。	女性	20 歳代
今回、アンケートいただき、ありがとうございます。行政に参加できた良い機会と思います。	男性	30 歳代
3,000 人無作為とありますが、前にもこのようなアンケートをしたことがありますので、無作為とは思えません。中核市云々より個人のプライバシーにもっと敏感であっていただきたいと思います。とても忙しいので、時間を取られるのが困ります。	女性	60 歳代
古き良き日本の伝統や歴史を大切に守り、反日的なマスコミの主流（左派、リベラル、進歩派）から日本を取り戻す安倍政権と歩調を合わせろ。売国民主党の政治家も追い出せ。	男性	30 歳代
松戸から東京駅まで、30 分くらいで行けるといいですね、	女性	70 歳以上
松戸のタクシー全体的に柄悪。タメロや、カラオケに誘う、TV やケータイ見ながら運転など、都内や他県ではめったにないことが日常。	女性	40 歳代
松戸市好きです。がんばってください。	男性	30 歳代
松戸市に嫁いで 40 年（それまで台東区に住んでいました）になりますが、当初は自転車も乗れなかったので、生活できないのではと心配しました。幸いにバス停がすぐ近くにあり、郵便局も近く、かかりつけの病院も近く、3 年ほど前には、近くにコンビニもでき、私たち老人には住み良い町で、「終の棲家」になると思います。	女性	70 歳以上
アパートから団地に越してきたときすぐ、なんで北の階段なのと思いました。小学 3,4 年の子どもを育てながら必死で働いて、冬の道路は寒い。雪が降ったら、それはそれは大変。長男とよく雪かきをしました。南に階段だったら雪もすぐとけたでしょう。年を取って、1 人部屋で死んでいく気持ちよくわかります。北からの冷気は、玄関開けて体を壊すオシャベリもできない。もう一つ言わせてください。自然に人との触れ合いもできます。階段は南にしましょう。	女性	70 歳以上

Ⅲ. 資料

1. 調査票

中核市に関する市民意識調査

■アンケート調査ご協力をお願い■

日頃より、市政にご協力いただき、ありがとうございます。

現在、松戸市では、市民の皆様にとって住みよい、魅力あるまちづくりを進めるために、中核市への移行を検討しています。

そこで、検討を進めるにあたり、市民の皆様のご意向を伺うため、アンケートを実施することと致しました。

本調査では、市内にお住まいの方々から3,000人を選ばず、調査票を送付させていただきました。アンケートの結果については、統計的に処理し、調査目的以外には使用いたしませんので、率直なご意見をお聞かせください。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

平成26年1月

松戸市長 本郷谷 健次

■ご記入にあたって■

1. 中核市に関する概要を説明した用紙を同封致しましたので、よくご覧いただいた上でお答えください。
2. 回答は、必ず封筒のあて名ご本人がお答えください。
3. この調査票にはお名前を記入する必要はありませんので、個人が特定されることはありません。
4. 回答は、質問により、1つだけ選ぶもの、あるいは複数選ぶものがあります。あてはまる選択肢の番号を○印で囲んでください。
5. ご記入いただいた調査票は、平成26年1月31日（金）までに同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずにご返送ください。

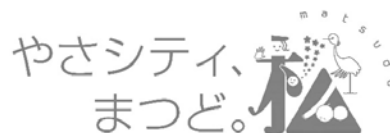
< 問い合わせ >

松戸市 総合政策部 政策推進研究室

〒271-8588 松戸市根本387番地の5

電話：047-704-4006 FAX：047-704-3995

E-MAIL：mckenkyu@city.matsudo.chiba.jp



問1 あなたの性別をお答えください。(1つに○)

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問2 あなたの年齢をお答えください。(1つに○)

- | | |
|-----------|-----------|
| 1. 20～29歳 | 4. 50～59歳 |
| 2. 30～39歳 | 5. 60～69歳 |
| 3. 40～49歳 | 6. 70歳以上 |

問3 あなたの家族構成をお答えください。(1つに○)

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1. 一人暮らし | 4. 三世帯同居(親・子ども・孫) |
| 2. 夫婦のみ | 5. その他〔 〕 |
| 3. 二世帯同居(親・子ども) | |

問4 【問3で3～5を選んだ方におたずねします。】現在、同居しているお子さんは、次のどれにあてはまりますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------|----------------|
| 1. 就学前 | 5. 大学・短大・専門学校生 |
| 2. 小学生 | 6. 社会人・アルバイト |
| 3. 中学生 | 7. その他〔 〕 |
| 4. 高校生 | |

問5 【問3で2～5を選んだ方におたずねします。】現在、配偶者がいらっしゃる場合、次のどれにあてはまりますか。(1つに○)

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. 二人とも働いている | 3. 二人とも働いていない |
| 2. 一人だけ働いている | 4. その他〔 〕 |

問6 あなたの職業をお答えください。(1つに○)

- | |
|----------------------------------|
| 1. 正社員 |
| 2. 公務員・団体職員など |
| 3. 自営業(農業を含む) |
| 4. アルバイトやパートなど(短期雇用契約社員・派遣社員を含む) |
| 5. 学生 |
| 6. その他〔 〕 |
| 7. 家事に従事している |
| 8. 無職 |

問7 あなたがお住まいの地区（町名）をお答えください。

（下表の1～100の該当する番号1つに○）

No	町名	No	町名	No	町名
ア 1	秋山	シ 35	七右衛門新田	ニ 68	二十世紀が丘梨元町
2	旭町1～4丁目	36	下矢切	69	二十世紀が丘萩町
イ 3	岩瀬	37	新作	70	二十世紀が丘丸山町
オ 4	大金平1～5丁目	38	新松戸1～7丁目	71	二十世紀が丘美野里町
5	大橋	39	新松戸北1～2丁目	ネ 72	根木内
6	大谷口	40	新松戸東	73	根本
カ 7	金ケ作	41	新松戸南1～3丁目	ノ 74	野菊野
8	紙敷・紙敷1～3丁目	セ 42	千駄堀	ハ 75	八ヶ崎・八ヶ崎1～8丁目
9	上本郷	タ 43	高塚新田	76	八ヶ崎緑町
10	上矢切	44	高柳	ヒ 77	東平賀
11	河原塚	45	高柳新田	78	東松戸1～4丁目
キ 12	北松戸1～3丁目	46	竹ヶ花・竹ヶ花西町	79	日暮・日暮1～8丁目
ク 13	串崎新田	47	田中新田	80	樋野口
14	串崎南町	ト 48	常盤平1～7丁目	81	平賀
15	久保平賀	49	常盤平陣屋前	フ 82	二ツ木・二ツ木二葉町
16	栗ヶ沢	50	常盤平西窪町	ホ 83	本町
17	栗山	51	常盤平双葉町	マ 84	牧の原・牧の原1～2丁目
コ 18	幸田・幸田1～5丁目	52	常盤平柳町	85	松戸
19	幸谷	53	殿平賀	86	松戸新田
20	古ヶ崎・古ヶ崎1～4丁目	ナ 54	仲井町1～3丁目	87	松飛台
21	小金	55	中金杉1～5丁目	88	馬橋
22	小金上総町	56	中根	ミ 89	三ヶ月
23	小金きよしヶ丘1～5丁目	57	中根長津町	90	緑ヶ丘1～2丁目
24	小金清志町1～3丁目	58	中矢切	91	南花島・南花島1～4丁目
25	小金原1～9丁目	59	中和倉	92	穂台・穂台1～8丁目
26	五香1～8丁目	ニ 60	西馬橋1～5丁目	93	三矢小台1～5丁目
27	五香西1～6丁目	61	西馬橋相川町	△ 94	六実1～7丁目
28	五香南1～3丁目	62	西馬橋蔵元町	モ 95	主水新田
29	五香六実	63	西馬橋幸町	ヨ 96	横須賀1～2丁目
30	小根本	64	西馬橋広手町	97	吉井町
31	小山	65	二十世紀が丘柿の木町	□ 98	六高台1～9丁目
32	胡録台	66	二十世紀が丘戸山町	99	六高台西
サ 33	栄町1～8丁目	67	二十世紀が丘中松町	ワ 100	和名ヶ谷
34	栄町西1～5丁目				

問8 あなたの住まいは、次のどれにあてはまりますか。(1つに〇)

- | | |
|--------------------|------------------------------|
| 1. 持ち家（一戸建て） | 4. 借家（マンション等集合住宅） |
| 2. 持ち家（マンション等集合住宅） | 5. 社宅・公務員住宅 |
| 3. 借家（一戸建て） | 6. その他〔 〕 |

問9 あなたは松戸市にずっとお住まいですか。あてはまるものをお答えください。(1つに〇)

- | |
|------------------------------|
| 1. 生まれてからずっと松戸市 |
| 2. 生まれは松戸市だが、他に転出し、再び引っ越してきた |
| 3. 他から引っ越してきた |

問10 あなたの松戸市居住年数（通算）をお答えください。(1つに〇)

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. 1年未満 | 4. 10年以上 20年未満 |
| 2. 1年以上 5年未満 | 5. 20年以上 |
| 3. 5年以上 10年未満 | |

問11 どちらかといえば、あなたが好きな街は、次のうちどちらですか。(1つに〇)

- | | |
|----------------|--------------|
| 1. にぎやかで活気のある街 | 2. 静かで落ち着いた街 |
|----------------|--------------|

問12 今のお住まい（街）は、問11で選んだ「あなたが好きな街」と合っていますか。(1つに〇)

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

問13 あなたはこれからも松戸市に住み続けたいと思いますか。(1つに〇)

- | | |
|-----------------|-------------|
| 1. ぜひこのまま住み続けたい | 4. ぜひ引っ越したい |
| 2. 当分は住み続けたい | 5. わからない |
| 3. できれば引っ越したい | |

問 14 あなたは、松戸市に住んでいて、以下のことについて、現在どのくらい満足していますか。1～13 の各項目について、あなたの気持ちに近いものをお選びください。（それぞれ1つずつ）

項 目	満足	やや満足	普通	やや不満足	不満足	わからない
記入例：買物など日常生活の利便性	1	2	3	4	5	6
1. 買物など日常生活の利便性	1	2	3	4	5	6
2. 電車やバスなどの交通の便	1	2	3	4	5	6
3. 通勤・通学の便	1	2	3	4	5	6
4. 住宅価格、家賃	1	2	3	4	5	6
5. 物価	1	2	3	4	5	6
6. 公立小中学校の施設や教育内容	1	2	3	4	5	6
7. 保育施設の数やサービス	1	2	3	4	5	6
8. 緑や水辺など自然環境	1	2	3	4	5	6
9. 道路、公園など都市基盤の整備	1	2	3	4	5	6
10. 治安	1	2	3	4	5	6
11. 街のイメージ	1	2	3	4	5	6
12. 福祉施設の数やサービス	1	2	3	4	5	6
13. 医療環境	1	2	3	4	5	6

問 15 今後、松戸市が優先的に進めるべきと思う施策は次のうちどれですか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 子育て支援の充実
2. 起業や就労支援
3. 商店街などの地域産業の活性化
4. 文化・芸術の振興
5. スポーツ、健康づくりへの支援
6. 学校教育の充実
7. 防災対策
8. 防犯や交通安全への対策
9. 駅周辺の整備
10. 鉄道やバスなどの公共交通の充実
11. 道路、公園など都市基盤の整備
12. 緑や水辺など自然環境の保全と再生
13. ゴミやリサイクル、騒音や大気汚染など環境美化対策
14. ボランティアやNPOなど市民活動の展開
15. 福祉施設やサービスの充実
16. 医療機関などの医療体制の充実
17. 観光情報など松戸市のPR
18. 松戸市のイメージアップ
19. その他 []

問 16 あなたは中核市制度を知っていましたか。(1つに○)

1. 知っていた
2. 知らなかった (同封の中核市に関する説明用紙を見て、初めて知った)

問 17 あなたは松戸市の中核市への移行についてどう思いますか。(1つに○)
【※詳しくは、同封の中核市に関する説明用紙をご覧ください。】

1. 移行したほうがよいと思う
2. どちらかといえば移行したほうがよいと思う
3. どちらともいえない
4. どちらかといえば移行しないほうがよいと思う
5. 移行しないほうがよいと思う
6. わからない

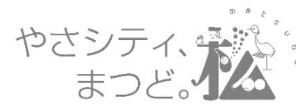
問 21 中核市への移行についてご意見がございましたら、以下にご記入ください。

アンケートにご協力いただきありがとうございました。

記入済みの調査票は、平成26年1月31日（金）までに、同封の返信用封筒にて返送くださるようお願い致します。



2. 中核市に関する説明書（調査票に添付）



1. そもそも中核市とは何ですか？

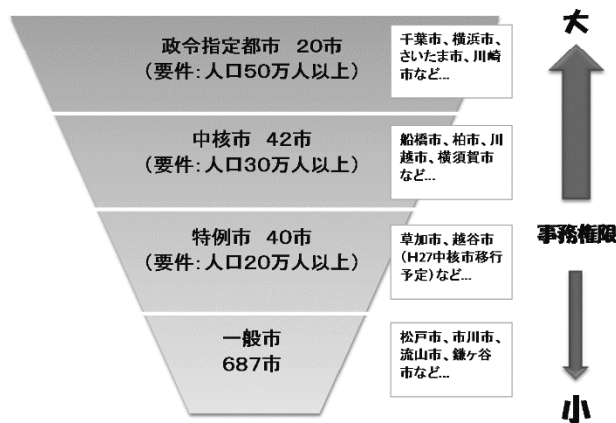
全国には、人口 1 万人未満の市から 300 万人以上の市までありますが、従来は政令指定都市を除き、ほとんど同じような事務権限しか認められていませんでした。

そこで、規模能力が比較的大きな都市において、県の事務を移すことで事務権限を強化し、できる限り住民に身近な自治体が事務を行うことを目的として、1994 年の地方自治法の改正により中核市制度が発足しました。

現在、中核市への移行要件を満たしている 55 市のうち、42 市（県内では平成 15 年度に船橋市、平成 20 年度に柏市）が中核市の指定を受けています。

また、中核市への移行要件は満たしているものの、現時点では移行していない 13 市についても、そのうち 6 市は中核市移行に向けた準備を進めています。

（参考）都市制度の比較 全国 789 市（平成 25 年 4 月 1 日現在）



旭川市	函館市	青森市	盛岡市	秋田市	郡山市	いわき市
宇都宮市	前橋市	高崎市	川越市	船橋市	柏市	横須賀市
富山市	金沢市	長野市	岐阜市	豊田市	豊橋市	岡崎市
大津市	豊中市	高槻市	東大阪市	姫路市	西宮市	尼崎市
奈良市	和歌山市	倉敷市	福山市	下関市	高松市	松山市
高知市	久留米市	長崎市	大分市	宮崎市	鹿児島市	那覇市

2. 中核市へ移譲される権限とはどんなものですか？

中核市になると、法令により都道府県から約 2,500~3,000 項目の事務権限が移譲されることとなります。主な移譲事務は次のとおりとなります。

○中核市への権限移譲（※記載している内容は主な移譲事務の一例です。）

保健衛生関連	福祉関連	文化・教育関連	環境関連	まちづくり関連
<ul style="list-style-type: none"> 保健所の設置 飲食店営業等の許可 旅館業・公衆浴場の経営許可 	<ul style="list-style-type: none"> 保育所、養護老人ホームの設置の許可、監督 身体障害者手帳交付 	<ul style="list-style-type: none"> 県費負担教職員の研修 重要文化財に関する現状変更等の許可 	<ul style="list-style-type: none"> 一般、産業廃棄物処理施設の設置の許可 ばい煙発生施設の設置の届出の受理 	<ul style="list-style-type: none"> 屋外広告物の条例による設置制限 サービス付き高齢者向け住宅事業の登録

3. 中核市に移行するとどのようなメリットがありますか？

一般に、中核市へ移行すると次のようなメリットがあるとされています。

★市民サービスの簡素化・効率化

市が受け付け、県が審査・決定している身体障害者手帳の交付が、市で一括してできるようになるなど、市民サービスの簡素化・効率化が図られます。

★きめこまやかな行政サービスの提供

保健衛生、福祉、文化・教育、環境、都市計画など、市民の皆様の日常生活に関わる約2,500～3,000の事務が県から移譲されますので、これまでよりもきめのこまかい市民サービスを提供できるようになります。

★市単独の保健所設置による総合的な保健衛生業務の推進

中核市は市独自の保健所を設置します。そのため、県と市で分担して行っていた保健衛生事業が一元化され、難病対策、感染症への対応など、市役所で総合的に取り組むことができるようになります。

★地域特性を活かした個性のあるまちづくりの推進

屋外広告物の規制や大気汚染など、都市計画、環境保全に関する事務処理の権限が市に移譲されることにより、景観や環境に配慮した個性のあるまちづくりを推進することが可能になります。

★都市のイメージアップ

政令指定都市に次ぐ都市として位置づけられることから、市のイメージアップが図れます。

★市の知名度の向上による経済波及効果

知名度が向上することにより、観光や産業振興など地域経済の活性化が期待されます。

★包括外部監査制度の導入による監査機能の充実、強化

包括外部監査制度を導入することで、弁護士、公認会計士、税理士などが専門的な立場から監査を行うようになり、監査機能の充実、強化が図られ、行政の透明性を高めることが期待されます。

★高度救助隊の設置による大規模災害時における救助体制の強化

高度救助隊の設置により、大規模災害時や特殊災害時などにおける救助体制がより強化されます。

★県費負担教職員の研修権限の移譲による市独自の教育施策の展開、充実

県費負担教職員の研修権限が移譲されることから、本市が抱える教育的課題など市の実情にあった研修が可能になり、市独自の教育施策の展開、充実が図れます。

4. 中核市になって懸念されることはありますか？

中核市に移行した場合、新たに行う事務の処理に必要な職員の人件費や、事務経費等により歳出の増加が想定されます。しかしながら、こうした経費の増加に対する財源は、基本的に地方交付税の増額により措置されることや、中核市への先行移行市の事例からも、歳出の増加は歳入となる地方交付税の増額分を上回ることはないものと見込んでいます。

